

卒業研究報告書

題目

Java を用いた 5 五将棋 AI の開発

指導教員

石水 隆 講師

報告者

17-1-037-0175

池田 伸晃

近畿大学工学部情報学科

令和 04 年 01 月 24 日提出

概要

5五将棋は、 5×5 の盤面を用い、6種類の駒のみを用いるミニ将棋の一種である。5五将棋は、盤面が狭く決着が速い、定石などもなく創造性が試される、適度に奥が深いこの3つの特徴がある。5五将棋で使用する駒は、王将・飛車・角行・金将・銀将・歩兵の6種類であり、本将棋と同じく歩、銀、角、飛は敵陣に入るとそれぞれと金、成銀、馬、龍に成る事ができる。将棋と同様に、プレイヤーは交互に盤上の自分の駒を1つ移動させるか、相手から取った駒を盤上の空いているマスに置くことができ、相手玉に王手をかけ、相手がどの手を選んでも次の手で玉将を取られる状態を回避できない場合「詰み」となる。既存の5五将棋のアプリケーションはいくつかあり、それらのアプリケーションでは何手か先局面を先読みしその局面での評価値を用いて着手選択するが、先読み手数を増やすと計算時間が指数的に増えるため先読みできる手数には限界がある。

そこで本研究では、5五将棋のアプリケーションを作成し、先読みした局面で敵玉に王手が掛けられる場合、その局面が王手の連続で詰ませることができるかかを判定するルーチンを組み込み、短手数の詰みを逃さないようにすることで探索の高速化を図る。

目次

1	序論	1
1.1	5五将棋とは	1
1.2	5五将棋の既知の結果	1
1.3	将棋 AI の手法	1
1.4	詰将棋を解くプログラム	1
1.5	本研究の目的	2
1.6	本報告書の構成	2
2	5五将棋	2
2.1	5五将棋の概要	2
2.2	5五将棋のルール	3
3	5五将棋のプログラム	3
3.1	プログラムの仕様	4
3.2	$\alpha\beta$ 法	4
3.3	詰将棋ルーチン	5
3.4	プログラムの構造	6
3.5	board パッケージ	8
3.5.1	Ban クラス	8
3.5.2	Board クラス	8
3.5.3	Calc_kyokumen_foul クラス	10
3.5.4	Calc_move_human クラス	10
3.5.5	Free_kyokumen クラス	10
3.5.6	Komadai クラス	11
3.5.7	Make_board_list クラス	11
3.5.8	Kyokumen クラス	12
3.5.9	Move クラス	12
3.5.10	ValueComparator_gote クラス	14
3.5.11	ValueComparator_sente クラス	14
3.6	calcValue パッケージ	14
3.6.1	Foul_value クラス	14
3.6.2	Likely_to_be_token_value クラス	14
3.6.3	Loss_koma_value クラス	15
3.6.4	Move_place_value クラス	15
3.6.5	Parent_value クラス	15
3.6.6	Safely_gyoku_value クラス	16
3.6.7	Tada_value クラス	16

3.6.8	Tumi_check クラス	17
3.6.9	Value クラス	17
3.7	koma パッケージ	17
3.7.1	Calc_Koma クラス	17
3.7.2	Koma クラス	18
3.7.3	Hu クラス	18
3.7.4	Kin クラス	19
3.7.5	Gin クラス	19
3.7.6	Gyoku クラス	19
3.7.7	Kaku クラス	19
3.7.8	Hisha クラス	20
3.7.9	To クラス	20
3.7.10	Narigin クラス	20
3.7.11	Ryu クラス	21
3.7.12	Uma クラス	21
3.8	main パッケージ	21
3.8.1	Calc クラス	21
3.8.2	Kihu クラス	22
3.8.3	Main_swing クラス	22
3.8.4	Main クラス	22
3.8.5	Player クラス	23
3.9	swing パッケージ	23
3.9.1	Action_kihu_listener クラス	23
3.9.2	Action_listener_menu クラス	24
3.9.3	Action_listener クラス	24
3.9.4	Ban_panel クラス	25
3.9.5	Frame_s クラス	25
3.9.6	ImageIcon2 クラス	26
3.9.7	Kihu_panel クラス	26
3.9.8	Komadai_panel クラス	27
3.9.9	Make_koma_Image クラス	27
3.9.10	Menu_panel クラス	28
3.9.11	State_game クラス	28
4	駒の評価値を用いた5五将棋 AI の着手選択法	30
5	考察	30
6	結論・今後の課題	31
	謝辞	32

参考文献	33
付録 A ソースプログラム	34

1 序論

1.1 五五将棋とは

五五将棋とは、亜種の将棋ゲームの一種で、1970年頃に楠本茂信氏が作ったゲームと言われている [5]。プレー人口はそれほど多くはないが、大会が行われていたという記録もあることから、それ相応の難易度のゲームであることが知られている。五五将棋は、本将棋を遊んだことがある人はすぐに楽しめるゲームである。本将棋は、定跡や戦略を覚えるなど初心者が越えなければならない壁があるが、五五将棋については、駒の動かし方を覚えてしまえば誰でもすぐに楽しめるという手軽さがある。

1.2 五五将棋の既知の結果

五五将棋 AI の大会は、毎年行われている。[5][10] ここ数年の UEC 杯は、大会のレベルは向上している一方で上位プログラムの実力は拮抗している傾向にあり、突出して強いプログラムはまだ登場していない

1.3 将棋 AI の手法

コンピュータ将棋で指し手を決定するときはその局面で着手可能な全ての手に対して、その手から一定手数指した後の局面を生成し、その局面での評価値を指し手選択の目安として用いる方法がある。局面の評価値は、双方が持つ駒の価値、駒同士の連携度、駒の稼働範囲、玉の安全度などの要素を用いて決定される。この手法を用いる場合、評価値の計算に、どのような要素を用いるか、各要素にどれくらいの重みを付加するかが重要なポイントとなる。本将棋ではプロ棋士により、駒の評価値はほぼ決まっている。一方五五将棋では使用する駒の枚数や盤面の広さが異なるために駒の評価値として本将棋と同じ評価値は適当ではない。[4][6]

局面の先読みには MiniMax 法やその改良版の $\alpha\beta$ 法が用いられる。 $\alpha\beta$ 法は、MinMax と同じ結果を得られるにもかかわらず、理論上の計算量はもっとも条件の良い場合で MinMax と比較した場合、同じ時間でほぼ二倍の深さまで読める手法である。一般に先読み手数が深くなるほど強くなる [6] が、先読み手数が増えると探索時間が指数的に増えるため、適切な枝刈りを行わなければならない。どこまで読むのか、どのような条件で枝刈りするのかがこの手法を用いる場合のポイントとなる。

今回作成した AI では、柿木による五五将棋の自動学習得られた本将棋の評価値より飛車・と金が少し高い評価値で $\alpha\beta$ 法を行う。[4] また、先読み手数を増やし、探索時間を抑えるため敵玉に王手を掛けられる局面では、王手の連続で敵玉を詰ませることができると判定する「詰将棋ルーチン」を用い短手数の詰みを見逃さないようにする。

1.4 詰将棋を解くプログラム

詰将棋とは、駒が配置された将棋の局面から王手の連続で相手の玉将を詰めるパズルである。詰将棋を解くための手法は様々なものが提案されている。[11, 12, 13, 14, 15, 16, 17].

詰将棋を解くプログラムには AND/OR 木探索,df-pn アルゴリズムなどがある。[19] AND/OR 木探索では、先手番の局面を OR 節点、後手番の局面を AND 節点とし、各接点は先手勝ち (1)・不詰め (0)・不明 (x) の値を持っている。子節点をもつ節点を内部節点という。子節点を持たず先手勝ち (1)・不詰め (0) の値をもつ節点を終端節点という。終端節点は、先読みした局面で敵玉が詰んでいる局面 (1) または敵玉に王手を掛けるこ

とができない不詰の局面 (0) である。OR 接点は、子接点の値が一つでも 1 であれば 1, AND 接点は子接点の値が一つでも 0 であれば 0 となる。このとき、根となる現在の局面の値が 1 であれば、その局面は王手の連続で詰むことになる。

df-pn アルゴリズムでは、探索開始局面の証明 $((pn, dn) = (0, \infty))$ または反証 $((pn, dn) = (\infty, 0))$ が示されるまでの間、OrNode では pn が最小の局面を、AndNode では dn が最小の局面を選んで探索を進めるアルゴリズムである。

今現在、詰将棋を解くプログラムの進歩はめざましく、多数存在するが、詰将棋を解く探索方法はほぼ確立されている。

1.5 本研究の目的

本研究の目的は、5五将棋のアプリケーションの作成し、将棋 AI の探索の高速化を図ることである。そこで、詰将棋ルーチンが探索の高速化に有用かを検証する。

1.6 本報告書の構成

本報告書の構成は以下の通りである。2 章では 5五将棋について解説し、3・4 章では作成したプログラムについて、5 章では検証結果を示す。

2 5五将棋

2.1 5五将棋の概要

5五将棋は、 5×5 の盤面を用い、6 種類の駒のみを用いるミニ将棋の一種である。5五将棋で使用する駒は、王将・金将・銀将・飛車・角行・歩兵の 6 種類であり、本将棋と同じく歩、銀、角、飛は敵陣に入るとそれぞれと金、成銀、馬、龍に成る事ができる。図 1 に 5五将棋の初期配置図を示す。

飛	角	銀	金	王
				歩
歩				
玉	金	銀	角	飛

図1 5五将棋の初期盤面

2.2 5五将棋のルール

5五将棋の駒は、王将・金将・銀将・飛車・角行・歩兵の6駒からなり、駒の動きは本将棋と同じである。本将棋と同じで、先手後手は交互に一手ずつ手番が周り、各手番では盤上にある自駒を動かすか持ち駒を打つことができる。相手の駒の居る場所に自分の駒を動かした場合、相手の駒を取って持ち駒とすることが出来る。持ち駒は自分の手番の時に盤上の駒の置かれていないところなら好きな場所に打つことができる。双方の陣地は指し手の近傍1段で、歩、銀、角、飛は相手の陣地に入ることによって成ることができる。次の手で相手の王将を取ることが出来る状態になる手を「王手」と呼び、相手がどの手を選んでも次の手で玉将を取られる状態を回避できない場合「詰み」となる。先に相手の王将を「詰み」の状態にした方が勝ちとなる。禁じ手は、歩を打つことによって相手の王将を詰ませる「打ち歩詰め」、味方の歩の居る同じ筋に歩を打つ「二歩」、盤上の駒を行きどころの無い状態にする「行きどころのない駒」、王手を掛けられた方が王手を回避しない「王手放置の禁」がある。本将棋の「千日手」は、同一局面が4回現れたとき千日手が成立し無勝負となるが、5五将棋の「千日手」は、千日手が成立すると先手側の負けとなる。

3 5五将棋のプログラム

本章では、本研究で作成した5五将棋 AI について述べる。本研究では、Java を用いて5五将棋 AI を作成した、付録に本研究で作成した5五将棋 AI のプログラムを示す。本研究で作成した5五将棋 AI は、[9]の本将棋の将棋 AI を参考に、5五将棋用に改良を行ったものである。以下に本研究で作成した5五将棋 AI のプログラムのクラス図と各クラスについて説明する。

3.1 プログラムの仕様

本節では、本研究で作成した5五将棋 AI のプログラムの仕様について述べる。
プログラムを起動させると、図 8 の画面が表示される。

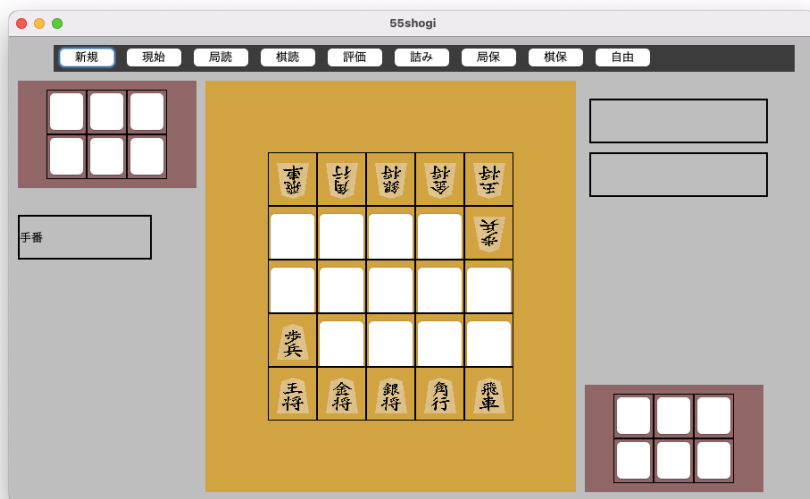


図 2 アプリケーションの初期画面

「新規」ボタンを押すと、図 3,4,5 の順番に選択画面が表示され、全ての選択を終えると新規対局を始めることができる。

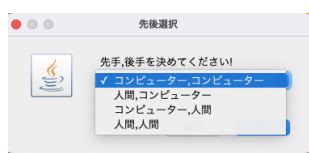


図 3 先後選択

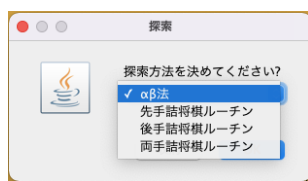


図 4 探索方法選択

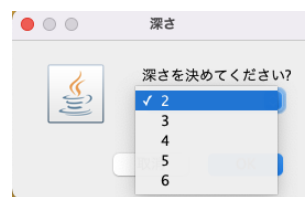


図 5 深さ選択

3.2 $\alpha\beta$ 法

今回の探索に $\alpha\beta$ 法を用いる。 $\alpha\beta$ 法は、MinMax 法と同じ結果を得られるにもかかわらず、理論上の計算量は MinMax 法と比較した場合、同じ時間でほぼ二倍の深さまで読めるというアルゴリズムである。 $\alpha\beta$ 法は探索範囲を減らすため「 α カットと β カット」という手法を用いる。図 6、図 7 に α カット、 β カットの例を示す。図 6 において、頂点 C の値は子の頂点 D,E,F のうち最も小さい値となる。探索により頂点 D の値が 4 だとわかった時点で C の値は 4 以下となることが確定する。一方、頂点 A の値は、子の頂点 B, C のうち最も大きな値

となる。B の値は 10 であることが確定しており、頂点 D の値が確定したことにより頂点 C の値が B の値を上回らない事がわかったので頂点 E, F 以下は探索しない。これが α カットである。同様に図 7 において、頂点 J の値が 10 だとわかった時点で I の値が 10 以上になることが確定する。これにより頂点 I の値が頂点 H の値を下回らない事がわかったので頂点 K, L 以下は探索しない。これが β カットである。このように α カット、 β カットは探索する必要がない枝を探索しないための工夫である。

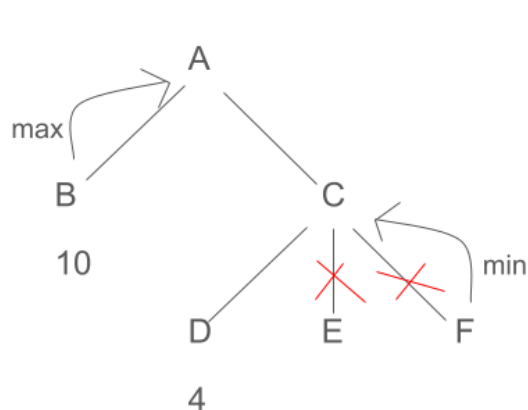


図 6 α カット

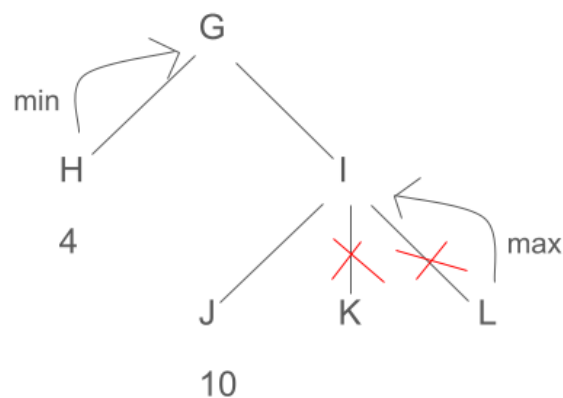


図 7 β カット

3.3 詰将棋ルーチン

本研究では詰将棋ルーチンを使い処理時間の短縮を図る。着手選択において、可能な手の中に王手を掛ける手がある場合、まず詰将棋ルーチンを行う。詰め将棋ルーチンでは、攻め手は着手可能手のうち王手になる手のみを選択し、受け手は王手から逃れる手のみを選択する。このとき、攻め手の着手可能手の中に王手となる手の一つも無ければそこで探索は終了する。選択枝を減らすことにより詰将棋ルーチンは通常の探索より短時間でできることが期待できる。詰め将棋ルーチンにより一定手数先までに詰みがなければ、その後改めて通常探索を行う。

図 8 に詰将棋ルーチンの例を示す。図 8 において、右端の手は王手を掛ける手である。そこで詰め将棋ルーチンを発動し、以降では攻め手は王手となる手のみを、受け手は王手から逃れる手のみを探索する。

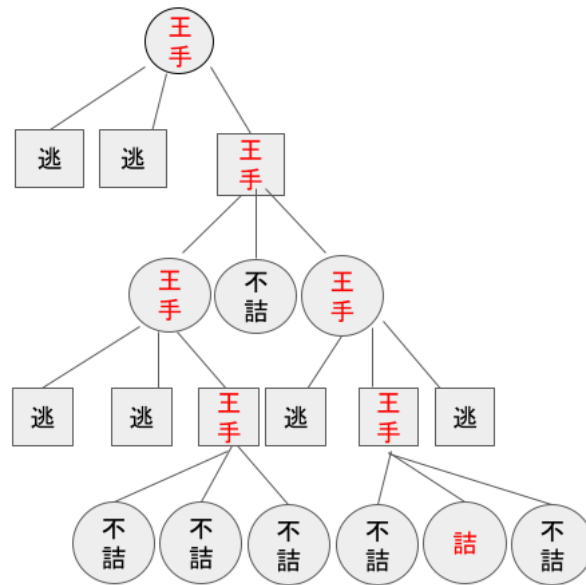


図 8 詰将棋ルーチン

3.4 プログラムの構造

本節では、本研究で作成した5五将棋 AI のプログラムの構造について述べる。付録 1 に本研究で作成したプログラムのソースプログラムを示す。

本研究で作成したプログラムは以下のパッケージとクラスから成る。

- board パッケージ
 - Ban クラス
 - Baord クラス
 - Calc_kyokumen_foul クラス
 - Calc_move_human クラス
 - Free_kyokumen クラス
 - Komadai クラス
 - Kyokumen クラス
 - Make_board_list クラス
 - Move クラス
 - ValueComparetor_gote クラス
 - ValueComparetor_sente クラス
- caclValue パッケージ
 - Foul_value クラス
 - Likely_to_be_token_value クラス
 - Loss_koma_value クラス
 - Move_place_value クラス

- Parent_value クラス
- Safety_gyoku_value クラス
- Tada_value クラス
- Tumi_check クラス
- Value クラス
- koma パッケージ
 - Calc_Koma クラス
 - Gin クラス
 - Gyoku クラス
 - Hisha クラス
 - Hu クラス
 - Kaku クラス
 - Kin クラス
 - Koma クラス
 - Narigin クラス
 - Ryu クラス
 - To クラス
 - Uma クラス
- main パッケージ
 - Calc クラス
 - Kihu クラス
 - Main.swing クラス
 - Main クラス
 - Player クラス
- swing パッケージ
 - Action.kihu.listener クラス
 - Action.listener.menu クラス
 - Action.listener クラス
 - Ban_panel クラス
 - Frame.s クラス
 - ImageIcon2 クラス
 - Kihu_panel クラス
 - Komadai_panel クラス
 - Make.koma.Image クラス
 - Menu_panel クラス
 - State.game クラス

次節以降、各パッケージと各クラスについて述べる。

3.5 board パッケージ

3.5.1 Ban クラス

Ban クラスは盤を生成して駒を配置するクラスである. 表 1 に Ban クラスのクラス図を示す.

表 1 Ban クラスのクラス図

Ban	
-banarray : Koma[][]	盤面
+Ban()	コンストラクタ
+Ban(Koma[][] banarray)	コンストラクタ
+clone() : clone	クローン生成
+equal(Ban ban) : boolean	同値判定
+save_file(FileWriter file_writer) : void	ファイルへの書き出し
+load_file(BufferedReader br) : boolean	ファイルからの読み込み
+output_ban() : void	盤面出力
+set_first_ban() : void	初期局面生成
+set_banarray(int a,int b,Koma koma) : void	盤に駒をセット
+get_banarray(int a,int b) : Koma	指定した座標の駒を得る

3.5.2 Board クラス

Board クラスは探索方法や, 探索の選択など画面に関するクラスである. 表 2 に Board クラスのクラス図を示す.

表 2: Board クラスのクラス図

Board	
-kyokumen : Kyokumen -player : Player -before_move : Move -board_list : ArrayList <Board > -value : Value -max_depth : int -kyokumen_list : ArrayList <Kyokumen > -kihu : Kihu -routine : int -seTime : long -count_tumi : int	局面 プレイヤー 直前の動き 全ての手の候補リスト 評価値 読む深さ 千日手チェックに必要な 棋譜を保存する 探索方法 処理時間 手数
+Board(Kyokumen kyokumen,Player player,ArrayList <Kyokumen >kyokumen_list,Kihu kihu) +Board(Kyokumen kyokumen,Player player,ArrayList <Kyokumen >kyokumen_list) +Board(Kyokumen kyokumen) +read_kihu(String load_file) : void +read_kyokumen(String load_file) : void +set_first() : void +reset_except_kyokumen() : void -set_board(Board board) : void +save_kyokumen(String save_file) : void +check_sennitite(ArrayList <Kyokumen >kyokumen_list) : int +check_sennitite() : int +check_tumi() : boolean +check_foul() : boolean +decide_all_koma_move_place() : void +output_kyokumen() : void +move_back_kyokumen(Move move) : void +get_move_next_board(Move move) : Board +move_next_kyokumen(Move move) : void +go_next_board() : Board +go_next_board_from_swing() : int +sente_tumi_go_next() : Board +gote_tumi_go_next() : Board +ryoute_tumi_go_next() : Board +ab_go_next() : Board +get_seTime : long +get_count : int +reset_count_time : void +select_routine() : Board -sort_board_list() : void +decide_next_board_no_parent(int depth) : board -decide_next_board_have_parent(int depth,Board board_parent) : Board -compare_board(Board b1,Board b2) : boolean -select_board_list() : void -make_board_list() : void +set_value_this() : void +output_value_test() : void +get_teban_s() : String +get_teban_opposite_s() : String +get_before_move() : Move +get_value() : Value +set_before_move(Move move) : void +get_kyokumen() : Kyokumen +get_board_list() : ArrayList <Board > +get_teban() : int +set_player_sente(boolean sente) : void +set_player_gote(boolean gote) : void +get_player_both() : String +get_teban_player() : String +get_kyokumen_list() : ArrayList <Kyokumen > +get_kihu() : Kihu +save_kihu(String file_name) : void +delete_last_kyokumen_list() : void +contain_cp() : boolean +set_kyokumen(Kyokumen kyokumen) : void +set_kihu(Kihu kihu) : void +set_depth_max : void +set_routine : void	コンストラクタ コンストラクタ コンストラクタ 棋譜読み込み 局面読み込み 初期画面にする 局面以外はリセット 引数の board に変身する 引数の board に変身する 千日手か確認 千日手か確認 積んでいるか確認 反則ないか確認 全てのコマの移動場所を確認 局面を出力 Move をもらって戻る move から次の局面になる board を返す move をもらって局面を進める 次の局面へいく 次の局面がなければ 0 返す 先手詰将棋ルーチン 後手詰将棋ルーチン 両手詰将棋ルーチン 通常探索 総処理時間を返す 手数を返す 総処理時間をリセット ルーチンを選べる 評価値を高い順に並べ替える board_list 作り, 次の局面を返す board_list 作り, 次の局面を返す b1 の評価値の方がよければ true 勝っているのがあればそれぞれ一つにする 全ての手のリストを作る 評価値を読む 評価値を出力 手番を返す 相手の手番を返す 前回の動きを返す 評価値を返す 前回の動きを読む 局面を返す board_list を返す 手番を返す 先手のプレイヤーを読む 後手のプレイヤーを読む 両方のプレイヤーを返す 手番のプレイヤーを返す 局面のリストを返す 棋譜を返す 棋譜を保存する 最後に保存した局面を削除する プレイヤーに CP があれば true 局面を読み込む 棋譜を読み込む 深さを読み込む ルーチンを読み込む

3.5.3 Calc_kyokumen_foul クラス

Calc_kyokumen_foul クラスは千日手かどうかを調べるクラスである。表 3 に Calc_kyokumen_foul クラスのクラス図を示す

表 3 Calc_kyokumen_foul クラスのクラス図

Calc_kyokumen_foul	
+check_sennitite(ArrayList <Kyokumen >kyokumen _list,Kyokumen kyokumen) : int	千日手を調べる
+check_foul_all(Kyokumen kyokumen,Move before_move) : boolean	今の局面に反則がないか確認する
+check_utihuzume(Kyokumen kyokumen,Move before_move) : boolean	今の局面が打ち歩詰めになっているか確認
+check_oute(Kyokumen kyokumen,int teban) : boolean	手番に王手がかかっているか確認
-check_oute_ignore(Kyokumen kyokumen) : boolean	王手放置しているか確認
-check_koma_number(Kyokumen kyokumen) : boolean	コマの数を数える
-check_dontmove(Kyokumen kyokumen) : boolean	動かせない駒(歩、香、桂)があるか確認
-check_nihu(Kyokumen kyokumen) : boolean	二歩があるか確認

3.5.4 Calc_move_human クラス

Calc_move_human クラスは人間の入力に関するクラスである。表 4 に Calc_move_human クラスのクラス図を示す

表 4 Calc_move_human クラスのクラス図

Calc_move_human	
-kyokumen : Kyokuen	局面
+Calc_move_human(Kyokumen kyokumen)	コンストラクタ
+get_move() : Move	正しい入力の move を返す
-check_go_next_kyokumen(Move move) : boolean	次の局面にいけるか確認する
-check_go_before_place(int before_a,int before_b) : boolean	before_a,before_b の場所に駒があるか確認する
-make_move() : Move	move クラスを作る
-get_teban() : int	手番を返す

3.5.5 Free_kyokumen クラス

Free_kyokumen クラスは局面を自由に編集できるクラスである。表 5 に Free_kyokumen クラスのクラス図を示す。

表 5 Free_kyokumen クラスのクラス図

Free_kyokumen	
+Free_kyokumen(Kyokumen kyokumen)	コンストラクタ
+get_kyokumen(int teban) : Kyokumen	局面を返す
+move(int before_place,int after_place) : Koma	駒を動かす

3.5.6 Komadai クラス

Komadai クラスは持ち駒を管理する駒台のクラスである. 表 6 に Komadai クラスのクラス図を示す.

表 6 Komadai クラスのクラス図

Komadai	
-komadai[] : int -teban : int	駒台のリスト 手番
+Komadai(int[] komadai,int teban) +Komadai(int teban) +clone() : Komadai +equal(Komadai komadai_n) : boolean +save_file(FileWriter file_writer) : void +load_file(BufferedReader br) : boolean +get_all_point_teban() : int +get_komadai_all_koma() : ArrayList <Koma > +output_komadai() : void +decrease_komadai(Koma koma) : void +decrease_komadai_koma_number(int koma_number) : void +set_komadai(Koma koma) : void +get_komadai(int place) : Koma +get_koma_number(int place) : int +set_teban(int teban) : void +get_teban() : int -get_teban_s() : String -change_n_s(int n) : String	コンストラクタ コンストラクタ クローン生成 同値判定 ファイルに保存する 正しく読み込めたら true 駒台にある駒のポイントの合計を返す 駒台にある全ての駒のリストを返す 駒台のコマを出力 駒を打つ 駒を打つ 駒を駒台に入れる 駒台を返す 駒の数を返す 手番を読み込む 手番を返す String で手番を返す n をそれぞれの駒に変える

3.5.7 Make_board_list クラス

Make_board_list クラスは Board のリストを作成するクラスである. 表 7 に Make_board_list クラスのクラス図を示す.

表 7 Make_board_list クラスのクラス図

Make_board_list	
+get_next_move_list_only_oute(Kyokumen kyokumen) : ArrayList <Move> +get_next_move_list_no_foul(Kyokumen kyokumen) : ArrayList <Move> +get_next_board_list(Board board) : ArrayList <Board> -make_move_list(Kyokumen kyokumen,int teban) : ArrayList <Move>	次の手で王手のリストを作る kyokumen クラスから次に行ける Move クラスのリストを返す 次の手の Board のリストを返す kyokumen から全ての駒の全ての動き方のリストを作る

3.5.8 Kyokumen クラス

Kyokumen クラスは局面に関するクラスである. 表 8 に Kyokumen クラスのクラス図を示す.

表 8: Kyokumen クラスのクラス図

Kyokumen	
-sente_komadai : Komadai -gote_komadai : Komadai -ban : Ban -teban : int -koma_array : ArrayList <Koma >	先手の駒台 後手の駒台 盤 手番 全ての駒のリスト
+Kyokumen(Ban ban,Komadai sente_komadai, Komadai gote_komadai,int teban) +Kyokumen() +clone() : Kyokumen +equal(Kyokumen kyokumen) : boolean -clone_all_koma : void +get_teban_koma_list_ban(int teban) : ArrayList <Koma > +get_teban_koma_list_all(int teban) : ArrayList <Koma > +get_place_gyoku(int teban) : int +decrease_motigoma(Koma koma) : void +move_back_kyokumen(Move move) : void +move_next_kyokumen(Move move) : void -change_teban() : void +decide_all_koma_move_place() : void +add_koma_array(Koma koma) : void +remove_koma_array(Koma koma) : void +set_koma_array() : void +output_kyokumen() : void +save_kyokumen_from_file_writer(FileWriter file_writer) : void +save_kyokumen(String save_file) : void +read_kyokumen_from_first_kyokumen(BufferedReader br) : boolean +load_kyokumen(String load_file) : boolean +output_koma_array() : void +get_koma_from_place(int place_a,int place_b) : Koma +get_koma_from_place(int place) : Koma +set_koma_from_place(Koma koma,int place_a,int place_b) : void +get_sente_komadai_koma(int place_b) : Koma +get_gote_komadai_koma(int place_b) : Koma +get_sente_komadai() : Komadai +get_gote_komadai() : Komadai +get_komadai(int teban) : Komadai +get_banarray(int a,int b) : Koma +get_banarray(int place) : Koma +get_teban() : int +get_koma_array() : ArrayList <Koma > +get_ban() : Ban +get_teban_string() : String +set_ban_komadai(Ban ban,Komadai sente, Komadai gote) : void	コンストラクタ コンストラクタ クローン生成 局面を比較する 全ての駒のクローン作って置き換える 自分の駒のリストを返す (盤上のみ) 自分の駒のリストを返す (持ち駒も含む) 手番の王様の場所を返す 打った駒を受け取って駒台のその駒を減らす move もらって前の局面へ move もらって次の局面へ 手番を変える 全ての駒の置く場所を決める 引数の駒をリストに加える 引数の駒をリストから削除する 駒のリストを作る 局面を出力する file_writer を受け取って局面をそのファイルに保存する 局面をファイルに保存する 局面を読み込む 局面を読み込む 局面を出力する 入力の場合の駒を返す 入力の場合の駒を返す 場所に駒をセットする 先手の駒台の駒を返す 後手の駒台の駒を返す 先手の駒台を返す 後手の駒台を返す 駒台を返す 指定した座標の駒を返す 指定した座標の駒を返す 手番を返す 駒のリストを返す 盤を返す 盤と駒台をセットする

3.5.9 Move クラス

Move クラスは駒の移動に関するクラスである. 表 9 に Move クラスのクラス図を示す.

表 9 Move クラスのクラス図

Move	
-before_place_a : int	1 一の 1 , 駒台なら 10,20
-before_place_b : int	1 一の 一
-after_place_a : int	移動後の座標 A
-after_place_b : int	移動後の座標 B
-naru : boolean	true で成る
-get_koma :int	取った駒, 取っていないならば 0
+Move()	コンストラクタ
+Move(Move move)	コンストラクタ
+Move(int before_a,int before_b,int after_a,int after_b)	コンストラクタ
+clone() : Move	クローン生成
+equals_move(Move move) : boolean	move が等しいか判定
+check_naru(Koma koma) : boolean	駒が成れるか判断
+able_naru(int teban) : boolean	駒が成れるか判断
+check_able_naru(Koma koma) : boolean	駒が成れるか判断
+output_move_test() : void	move の出力
+output_move.kihu() : void	棋譜を保存するときのアウトプット
+get_move_kihu() : String	棋譜を保存するときの改行を含む文字列を返す
+input_move() : void	move の入力
+get_input_move(String str) : Move	新しく move クラス作って返す
+match_after_place(int a,int b) : boolean	入力と同じ場所が after_place か
+match_after_place(int place) : boolean	入力と同じ場所が after_place か
+get_before_place_a() : int	before_place_a を返す
+get_before_place_b() : int	before_place_b を返す
+get_after_place_a() : int	after_place_a を返す
+get_after_place_b() : int	after_place_b を返す
+set_before_place_a(int before_a) : void	before_a をセットする
+set_before_place_b(int before_b) : void	before_b をセットする
+set_place(int before_a,int before_b,int after) : void	それぞれの place にセットする
+set_after_place_a(int after_a) : void	after_a をセットする
+set_after_place_b(int after_b) : void	after_b をセットする
+set_after_place(int after_place) : void	それぞれの place にセットする
+get_naru() : boolean	成りの状態を返す
+get_get_koma() : int	get_koma を返す
+set_naru(boolean naru) : void	成りの状態をセットする
+set_get_koma(int koma) : void	get_koma にセットする
+get_after_place_mix() : int	after_place を合わせたものを返す

3.5.10 ValueComparator_gote クラス

ValueComparator_gote クラスは後手の情報を比べるクラスである。表 10 に ValueComparator_gote クラスのクラス図を示す。

表 10 ValueComparator_gote クラスのクラス図

ValueComparator_gote	
+compare(Board b1, Board b2) : int	b1 と b2 の評価値の比較
+compare_board_gote(Board b1, Board b2) : boolean	b1 が小さければ true

3.5.11 ValueComparator_sente クラス

ValueComparator_sente クラスは先手の情報を比べるクラスである。表 11 に ValueComparator_sente クラスのクラス図を示す。

表 11 ValueComparator_sente クラスのクラス図

ValueComparator_sente	
+compare(Board b1, Board b2) : int	b1 と b2 の評価値の比較
+compare_board_sente(Board b1, Board b2) : boolean	b1 が小さければ true

3.6 calcValue パッケージ

3.6.1 Foul_value クラス

Foul_value クラスは反則を選ばないようにするためのクラス。表 12 に calcValue クラスのクラス図を示す。

表 12 Foul_value クラスのクラス図

Foul_value	
+Foul_value(Kyokumen kyokumen)	コンストラクタ
+calc_value(Move before_move) : void	評価値を決める

3.6.2 Likely_to_be_token_value クラス

Likely_to_be_token_value クラスは自分の駒の動けるところに相手の駒があるか確認し、その評価値を決めるクラスである。表 13 に Likely_to_be_token_value クラスのクラス図を示す。

表 13 Likely_to_be_token_value クラスのクラス図

Likely_to_be_token_value	
+Likely_to_be_token_value(Kyokumen kyokumen)	コンストラクタ
+calc_value_l() : void	評価値を決める

3.6.3 Loss_koma_value クラス

Loss_koma_value クラスは駒を失う評価値を決めるクラスである。表 14 に Loss_koma_value クラスのクラス図を示す。

表 14 Loss_koma_value クラスのクラス図

Loss_koma_value	
+Loss_koma_value(Kyokumen kyokumen)	コンストラクタ
+calc_value() :void	評価値を決める

3.6.4 Move_place_value クラス

Move_place_value クラスは移動する際の評価値のクラスである。表 15 に Move_place_value クラスのクラス図を示す。

表 15 Move_place_value クラスのクラス図

Move_place_value	
+Move_place_value(Kyokumen kyokumen)	コンストラクタ
+calc_value() :void	評価値を決める

3.6.5 Parent_value クラス

Parent_value クラスは Kyokumen クラスの評価値を決める親クラスである。表 16 に Parent_value クラスのクラス図を示す。

表 16 Parent_value クラスのクラス図

Parent_value	
-kyokumen : Kyokumen	局面
-value_boolean : boolean	勝敗が決まれば true
-value_int : int	評価値の数値
+calc_value() : void	評価値を決める
+get_value_boolean() : boolean	これしかないなどの手がある時 true
+get_value_int() : int	int 型で評価値を返す
+get_kyokumen() : Kyokumen	局面を返す
+get_teban() : int	手番を返す
+set_value_int(int value_int) : void	評価値を value_int にセットする
+set_value_boolean(boolean value_boolean) : void	value_boolean に引数をセットする

3.6.6 Safely_gyoku_value クラス

Safely_gyoku_value クラスは王の安全度を評価するクラスである。表 17 に Safely_gyoku_value クラスのクラス図を示す。

表 17 Safely_gyoku_value クラスのクラス図

Safely_gyoku_value	
+Safely_gyoku_value(Kyokumen kyokumen)	コンストラクタ
+calc_value() : void	評価値を決める
-make_value(int teban) : int	teban の玉の危険度を返す
-check_diff(int diff) : boolean	diff が 1 マス以内か判断

3.6.7 Tada_value クラス

Tada_value クラスはただで取れる駒の評価値を確認するクラスである。表 18 に Tada_value クラスのクラス図を示す。

表 18 Tada_value クラスのクラス図

Tada_value	
+Tada_value(Kyokumen kyokumen)	コンストラクタ
+calc_value() : void	評価値を決める
-check_enemy_koma_move(Move move) : boolean	相手の駒が move の移動先に効いているか確認する

3.6.8 Tumi_check クラス

Tumi_check クラスは詰んでいるかを確認するクラスである。表 19 に Tumi_check クラスのクラス図を示す。

表 19 Tumi_check クラスのクラス図

Tumi_check	
+check_tumi_teban(Kyokumen kyokumen) : boolean	手番の玉がその時詰んでいるかを確認する
+check_tumi_n_te(Kyokumen kyokumen,int n) : Move	局面で n 手以下の詰みがあるか調べる
+check_tumi_for_gyoku(Kyokumen kyokumen,int n) : boolean	王手されている局面で n 手以下で詰まされるか調べる

3.6.9 Value クラス

Value クラスは評価値を計算するクラスである。表 20 に Value クラスのクラス図を示す。

表 20: Value クラスのクラス図

Value	
- value : int	評価値
-determe : boolean	勝負が決まっている時 true
+Value()	コンストラクタ
+calc_value_present(Kyokumen kyokumen,ArrayList <Kyokumen>kyokumen_list,Move before_move) :void	評価値を計算する
-add_value(int add) : void	評価値を追加する
+get_value() : int	評価値を返す
+get_determe() : boolean	determe を返す
+set_value(int value) : void	評価値をセットする
+set_determe(boolean determe) : void	determe をセットする
+set_value_all(Value value) : void	評価値と determe をセットする
+set_win(int teban) : void	勝ちが決まっている時のその設定をする
-set_lose(int teban) : void	負けが決まっている時にその設定をする
+get_win(int teban) : boolean	teban が勝っていれば true

3.7 koma パッケージ

3.7.1 Calc_Koma クラス

Calc_Koma クラスは駒を作るクラスである。表 21 に Calc_Koma クラスのクラス図を示す。

表 21 Calc_Koma クラスのクラス図

Calc_Koma	
+make_load_Koma(String load_str) : Koma	ファイルから局面を読み込んだ時の読み込み
-change_teban_int_from_string(String str) : int	String 型を int 型に変える
+make_koma(int n,int teban) : Koma	番号から駒を作る
+isBan(int a,int b) : boolean	a*10+b が 11-99 の中にあるなら true
+isBan(int place) : boolean	a*10+b が 11-99 の中にあるなら true

3.7.2 Koma クラス

Koma クラスは駒を定義するクラスである. 表 22 に Koma クラスのクラス図を示す.

表 22: Koma クラスのクラス図

Koma	
-teban : int -place_a : int -place_b : int -point : int -point_special : int -move_place : ArrayList<Integer> -motigoma : boolean	手番 1 一の 1 1 一の 一 駒の価値を表すポイント 特別なポイント 動ける場所 持ち駒なら true
+Koma(int teban_n) +clone() : Koma +equal(Koma koma) : boolean +save_file(FileWriter file_writer) : void +able_to_move() : boolean +get_narazukoma() : Koma +get_narigoma() : Koma +able_to_naru() : boolean +get_koma_name() : String -get_teban_s() : String +output_koma() : void +output_test() : void +move_place_clear() : void +decide_move_place(Kyokumen kyokumen) : void +move_place_more(Kyokumen kyokumen,int dif_a,int dif_b) : void +contain_move_place(int place) : boolean +output_move_place() : void +set_teban(int teban_n) : void +get_teban() : int +set_place(int a,int b) : void +set_point(int point_n) : void +get_point() : int +set_point_special(int point_special_n) : void +get_point_special() : int +set_move_place(ArrayList<Integer> move_place) : void +get_move_place() : ArrayList<Integer> +get_move_place_clone_deep() : ArrayList<Integer> +add_move_place(int place) : void +get_place_a() : int +get_place_b() : int +get_koma_number() : int +set_motigoma(boolean boo) : void +get_motigoma() : boolean +get_place() : int +get_point_teban() : int +change_teban() : void	コンストラクタ クローン生成 同値生成 ファイルを保存する 動けるか, 反則にならないか 不成の駒作る 成り駒を返す 成れる駒は true を返す 駒の名前を全角 2 文字で返す 手番を全角文字で返す 全角 2, 半角 1, ↑↓, 半角スペース 1 で出力する テスト用のアウトプット move_place を一つ削除する 動ける場所を決める 香車などずっと動ける奴の動き place が move_place に含まれるか 自分のいる場所, 駒の名前, 動ける場所を出力 手番をセットする 手番を返す 引数の場所をセットする 引数のポイントをセットする ポイントを返す 引数の特別なポイントをセットする 特別なポイントを返す 移動可能な場所をセットする 移動可能な場所を返す move_place のクローン生成 移動可能な場所を追加する place_a を返す place_b を返す 駒の番号を返す 持ち駒をセットする 持ち駒なら true place_a と place_b を合わせたものを返す 手番のポイントを返す 手番を変える

3.7.3 Hu クラス

Hu クラスは歩の駒のクラスである. 表 23 に Hu クラスのクラス図を示す.

表 23 Hu クラスのクラス図

Hu	
+Hu(int teban_n) +able_to_move() : boolean +able_to_naru() : boolean +get_koma_number() : int +get_koma_name() : String +decide_move_place(Kyokumen kyokumen) : void	コンストラクタ 動けるか, 反則にならないか なれる駒は true を返すようにする 駒の番号を返す, 歩は 1 駒の名前を返す 動ける場所を決める

3.7.4 Kin クラス

Kin クラスは金の駒のクラスである。表 24 に Kin クラスのクラス図を示す。

表 24 Kin クラスのクラス図

Kin	
+Kin(int teban_n)	コンストラクタ
+get_koma_number() : int	駒の番号を返す, 金は 3
+get_koma_name() : String	駒の名前を返す
+decide_move_place(Kyokumen kyokumen) : void	動ける場所を決める

3.7.5 Gin クラス

Gin クラスは銀の駒のクラスである。表 25 に Gin クラスのクラス図を示す。

表 25 Gin クラスのクラス図

Gin	
+Gin(int teban_n)	コンストラクタ
+able_to_naru() : boolean	なれる駒は true を返すようにする
+get_koma_number() : int	駒の番号を返す, 銀は 2
+get_koma_name() : String	駒の名前を返す
+decide_move_place(Kyokumen kyokumen) : void	動ける場所を決める

3.7.6 Gyoku クラス

Gyoku クラスは玉の駒のクラスである。表 26 に Gyoku クラスのクラス図を示す。

表 26 Gyoku クラスのクラス図

Gyoku	
+Gyoku(int teban_n)	コンストラクタ
+get_koma_number() : int	駒の番号を返す, 玉は 4
+get_koma_name() : String	駒の名前を返す
+decide_move_place(Kyokumen kyokumen) : void	動ける場所を決める

3.7.7 Kaku クラス

Kaku クラスは角の駒のクラスである。表 27 に Kaku クラスのクラス図を示す。

表 27 Kaku クラスのクラス図

Kaku	
+Kaku(int teban_n)	コンストラクタ
+able_to_naru() : boolean	なれる駒は true を返すようにする
+get_koma_number() : int	駒の番号を返す, 角は 5
+get_koma_name() : String	駒の名前を返す
+decide_move_place(Kyokumen kyokumen) : void	動ける場所を決める

3.7.8 Hisha クラス

Hisha クラスは飛車の駒のクラスである. 表 28 に Hisha クラスのクラス図を示す.

表 28 Hisha クラスのクラス図

Hisha	
+Hisha(int teban_n)	コンストラクタ
+able_to_naru() : boolean	なれる駒は true を返すようにする
+get_koma_number() : int	駒の番号を返す, 飛車は 6
+get_koma_name() : String	駒の名前を返す
+decide_move_place(Kyokumen kyokumen) : void	動ける場所を決める

3.7.9 To クラス

To クラスはとの駒のクラスである. 表 29 に To クラスのクラス図を示す.

表 29 To クラスのクラス図

To	
+To(int teban_n)	コンストラクタ
+get_koma_number() : int	駒の番号を返す, とは 11
+get_koma_name() : String	駒の名前を返す

3.7.10 Narigin クラス

Narigin クラスは成銀の駒のクラスである. 表 30 に Narigin クラスのクラス図を示す.

表 30 Narigin クラスのクラス図

Narigin	
+Narigin(int teban_n)	コンストラクタ
+get_koma_number() : int	駒の番号を返す, 成銀は 12
+get_koma_name() : String	駒の名前を返す

3.7.11 Ryu クラス

Ryu クラスは龍の駒のクラスである. 表 31 に Ryu クラスのクラス図を示す.

表 31 Ryu クラスのクラス図

Ryu	
+Ryu(int teban_n)	コンストラクタ
+get_koma_number() : int	駒の番号を返す, 龍は 16
+get_koma_name() : String	駒の名前を返す
+decide_move_place(Kyokumen kyokumen) : void	動ける場所を決める

3.7.12 Uma クラス

Uma クラスは馬の駒のクラスである. 表 32 に Uma クラスのクラス図を示す.

表 32 Uma クラスのクラス図

Uma	
+Uma(int teban_n)	コンストラクタ
+get_koma_number() : int	駒の番号を返す, 馬は 15
+get_koma_name() : String	駒の名前を返す
+decide_move_place(Kyokumen kyokumen) : void	動ける場所を決める

3.8 main パッケージ

3.8.1 Calc クラス

Calc クラスは文字列が数字か確認するクラスである. 表 33 に Calc クラスのクラス図を示す.

表 33 Calc クラスのクラス図

Calc	
+isNumber(String str) : boolean	文字列が数字かどうかを判断
+change_teban(int teban) : int	手番を変える

3.8.2 Kihu クラス

Kihu クラスは棋譜を保存するクラスである。表 34 に Kihu クラスのクラス図を示す。

表 34 Kihu クラスのクラス図

Kihu	
-kihu_list : ArrayList<Move>	棋譜のリスト
-first_kyokumen : Kyokumen	初期の局面
-last_kyokumen : Kyokumen	対戦終了時の局面
+Kihu()	コンストラクタ
+Kihu(Kyokumen kyokumen)	コンストラクタ
+Kihu(ArrayList<Move>kihu_list,Kyokumen first_kyokumen)	コンストラクタ
+clone_kihu() : Kihu	クローン生成
+make_last_kyokumen() : void	対戦終了時の局面を作る
+read_kihu_from_first_kyokumen(String input_file) : void	最初の局面から保存されている棋譜を読み込む
+input_kihu(String input_file) : void	kihu ファイルを読み込む
+save_kihu_from_first_kyokumen(String save_file) : void	棋譜ファイルを最初の局面から保存する
+save_kihu_file(String save_file) : void	棋譜をファイルに保存する
+output_kihu() : void	棋譜を出力
+add_move(Move move) : void	kihu_list に駒の移動を追加
+get_kihu_list() : ArrayList<Move>	kihu_list を返す
+get_last_move() : Move	最後の駒の移動を返す
+remove_last_move() : void	最後の駒の移動を削除
+get_first_kyokumen() : Kyokumen	初期局面を返す
+get_last_kyokumen() : Kyokumen	最後の局面を返す

3.8.3 Main.swing クラス

MainSwing クラスは Main クラスから画面を呼び出す実行クラスである。

3.8.4 Main クラス

Main クラスは対局を管理する実行クラスである。

3.8.5 Player クラス

Player クラスは先手後手が人間か CP かを確認するクラスである。表 35 に Player クラスのクラス図を示す。

表 35 Player クラスのクラス図

Player	
-player_sente : boolean	先手が人間か CP か
-player_gote : boolean	後手が人間か CP か
+Player()	コンストラクタ
+decide_player() : void	先手と後手のプレイヤー決める
+output_player() : void	プレイヤーを出力する
+get_player_both() : String	両プレイヤーの種類を返す
-get_player_sente_string() : String	先手プレイヤーの種類を返す
-get_player_gote_string() :String	後手プレイヤーの種類を返す
+get_player_sente() : boolean	先手プレイヤーの種類を返す.CP なら true
+get_player_gote() : boolean	後手プレイヤーの種類を返す.CP なら true
+get_player(int teban) : boolean	引数の手番のプレイヤーの種類を返す.CP なら true
+set_player_sente(boolean player_sente) : void	先手プレイヤーの種類をセットする
+set_player_gote(boolean player_gote) : void	後手プレイヤーの種類をセットする
+contain_cp() : boolean	cp が含まれていれば true

3.9 swing パッケージ

3.9.1 Action_kihu_listener クラス

Action_kihu_listener クラスはアクションイベントの棋譜に関するクラスである。表 36 に Action_kihu_listener クラスのクラス図を示す。

表 36 Action_kihu_listener クラスのクラス図

Action_kihu_listener	
-board : Board	盤面
-frame : Frame_s	設定に関するパネル
-state : State_game	ゲームの状態,1 なら対局中
+Action_kihu_listener(Board board,Frame_s frame,State_game state)	コンストラクタ
+actionPerformed(ActionEvent e) : void	アクションイベント

3.9.2 Action_listener_menu クラス

Action_listener_menu クラスはアクションイベントのメニューのクラスである. 表 37 に Action_listener_menu クラスのクラス図を示す.

表 37 Action_listener_menu クラスのクラス図

Action_listener_menu	
-board : Board -frame : Frame_s -state : State_game -save_kyokumen_name : String -read_kyokumen_name : String -save_kihu_name : String -read_kihu_name : String +depth : int +routine : int	盤面 設定に関するパネル ゲームの状態,1 なら対局中 局面を保存する時のファイル名 局面を読み込む時のファイル名 棋譜を保存するときのファイル名 棋譜を読み込むときのファイル名 探索する深さ 探索方法
+Action_listener_menu(Board board,Frame_s frame,State_game state) +actionPerformed(ActionEvent e) : void -ask(String question,String title) : int -matta() : void -set_this_kyokumen() : void -set_this_kihu() : void -set_first_kyokumen() : void -set_player() : boolean +get_dep() : int +get_go_next() : int +get_dep_tumi() : int +get_routine() : int	コンストラクタ アクションイベントを起こす 質問をして yes なら 1,no なら 2 局面を 1 手前に戻す 保存していた局面をセットする 保存していた棋譜をセットする 初期局面をセットする 先後を決める 深さを決める 探索を決める 詰ルーチンの場合の深さを決める ルーチンを返す

3.9.3 Action_listener クラス

Action_listener クラスはアクションイベントを受け取るためのクラスである. 表 38 に Action_listener クラスのクラス図を示す.

表 38 Action_listener クラスのクラス図

Action_listener	
-board : Board -frame : Frame_s -state : State_game -free_kyokumen : Free_kyokumen	盤面 設定に関するパネル ゲームの状態,1 なら対局中 自由に局面を変える
+Action_listener(Board board,Frame_s frame,State_game state) +actionPerformed(ActionEvent e) : void -check_free_after(String place_s) : boolean -check_free_before(String place_s) : boolean -make_move(int before_place,int after_place) : Move -check_after_place(String place_s) : boolean -check_before_koma(String place_s) : boolean +set_free_kyokumen(Free_kyokumen free_kyokumen) : void +get_free_kyokumen() : Free_kyokumen	コンストラクタ アクションイベント place が正しいかどうかを判断する place が正しいかどうかを判断する Move クラスを作る 駒を選択した後に動かせる場所かどうかを判断する 駒が選択する前に選択できる駒かどうかを判断する 自由に作った盤をセットする 自由に作った盤を返す

3.9.4 Ban_panel クラス

Ban_panel クラスは盤のパネルを管理するクラスである. 表 39 に Ban_panel クラスのクラス図を示す.

表 39 Ban_panel クラスのクラス図

Ban_panel	
-grid_bag_layout : GridBagLayout -panel_array : JPanel[][] -him : Window	レイアウト パネルのリスト ウィンドウ
+Ban_panel(Window her) +change_panel(int a,int b,Kyokumen kyokumen,Action_listener action_listener) : void +change_color(int a,int b) : void +set_ban_panel() : void -make_masu(GridBagLayout gbl) : void +make_masu_from_ban(Ban ban,Action_listener action_listener) : void	コンストラクタ パネルの変更 色の変更 盤面を読み込む 駒を置くマスを作成する 駒を置くマスを作成する

3.9.5 Frame_s クラス

Frame_s クラスは盤や駒などのパネルの設定を行うクラスである. 表 40 に Frame_s クラスのクラス図を示す.

表 40: Frame_s クラスのクラス図

Frame_s	
-panel_menu : Menu_panel -panel_ban : Ban_panel -panel_sente : Komadai_panel -panel_gote : Komadai_panel -label_teban : JLabel -action_listener : Action_listener -action_listener_menu : Action_listener_menu -action_kihu_listener : Action_kihu_listener -panel_kihu : Kihu_panel -label_com : JLabel -label_dep : JLabel	メニューパネル 盤のパネル 先手の駒台パネル 後手の駒台パネル 手番を表示 アクションイベント メニューのアクションイベント 棋譜のアクションイベント 棋譜パネル 探索方法表示 深さ表示
+set_action_listener(Action_listener action_listener, Action_listener_menu action_listener_menu, Action_kihu_listener action_kihu_listener) : void +set_next_te(String teban) : void +change_label_teban(String string) : void +change_label_com(String string) : void +change_label_dep(String string) : void +check_next_or_exit() : boolean +output_message(String mes,String title) : void +output_touryou(String teban) : void +change_panel(int place_a,int place_b,Kyokumen kyokumen) : void +change_button_color(int place) : void +start_game() : void +end_game() : void +set_free_before() : void +set_reading_kihu() : void +swing2() : void +make_panel(JPanel panel) : void +set_kyokumen(Kyokumen kyokumen) : void +set_kihu_panel_visible() : void +set_kihu_panel_not_visible() : void +get_action_listener() : Action_listener +set_com(String board) : void +set_dep(String board) : void	アクションをセットする 局面が変わる際に手番のプレイヤーをセットする 手番のラベルを変更する 毎局探索方法を変更する 毎局深さを変更する cp 同士の対局の時に次の手に行くかどうかを確認する メッセージを出力する 勝敗・処理時間・手数・平均処理時間も表示 panel の指定したところだけ変える パネルの変更 対局開始の処理 対局終了の処理 自由に作った局面をセット 読み込んだ棋譜をセット 5 五将棋の画面を表示 パネルを作成する 入力の局面を表示する 棋譜パネルを表示する 棋譜パネルを削除する アクションを返す 探索方法をセットする 深さをセットする

3.9.6 ImageIcon2 クラス

ImageIcon2 クラスはアイコンの画像を管理するクラスである. 表 41 に ImageIcon2 クラスのクラス図を示す.

表 41 ImageIcon2 クラスのクラス図

ImageIcon2	
+ImageIcon2(String f, Window own)	コンストラクタ

3.9.7 Kihu_panel クラス

Kihu_panel クラスは棋譜のパネルを管理するクラスである. 表 42 に Kihu_panel クラスのクラス図を示す.

表 42 Kihu_panel クラスのクラス図

Kihu_panel	
-button_next : JButton -button_back : JButton -button_first : JButton -button_end : JButton	棋譜を1つ進めるボタン 棋譜を1つ戻すボタン 最初の棋譜に戻すボタン 最後の棋譜まで戻すボタン
+set_kihu_panel(Action_kihu_listener action_kihu_listener) :void +set_visible() : void +set_not_visible() : void	棋譜パネルを表示する 棋譜パネルを表示する 棋譜パネルを消す

3.9.8 Komadai_panel クラス

Komadai_panel クラスは駒台のパネルを管理するクラスである。表 43 に Komadai_panel クラスのクラス図を示す。

表 43 Komadai_panel クラスのクラス図

Komadai_panel	
-grid_bag_layout : GridBagLayout -panel_array : JPanel[] -him : Window	レイアウト パネルのリスト ウィンドウ
+Komadai_panel(Window her) +change_color(int b) : void +change_panel(int b,Komadai komadai,Action_listener action_listener) : void +set_komadai_panel(int p_w,int p_h) : void -make_komadai(GridBagLayout gbl) : void +make_komadai_panel(Komadai komadai,Action_listener action_listener) : void	コンストラクタ 色の変更 パネルの変更 盤面を読み込む 駒を置くマスを作成する 駒台のパネルを作成する

3.9.9 Make_koma_Image クラス

Make_koma_Image クラスは駒の画像を読み込むクラスである。表 44 に Make_koma_Image クラスのクラス図を示す。

表 44 Make_koma_Image クラスのクラス図

Make_koma_Image	
+make_koma_image(int koma_number,int teban, Window him) : ImageIcon	駒の画像を読み込む

3.9.10 Menu_panel クラス

Menu_panel クラスは画面上部のメニューボタンを表示させるクラスである。表 45 に Menu_panel クラスのクラス図を示す。

表 45 Menu_panel クラスのクラス図

Menu_panel	
-button_new : JButton	新規対局ボタン
-button_start : JButton	現在の局面から対局開始するボタン
-button_touryou : JButton	投了するボタン
-button_read_kyokumen : JButton	局面を読み込むボタン
-button_read_kihu : JButton	棋譜を読み込むボタン
-button_calc : JButton	評価値を計算するボタン
-button_tumi : JButton	詰んでいるか確認するボタン
-button_save_kyokumen : JButton	局面を保存するボタン
-button_save_kihu : JButton	棋譜を保存するボタン
-button_matta : JButton	局面を巻き戻すボタン
-button_free : JButton	自由に局面を作成するボタン
+set_gaming() : void	ボタンを対局中の状態に変える
+set_not_gaming() : void	ボタンを対局前の状態に変える
+set_free_before() : void	ボタンを局面作成中の状態に変える
+set_menu_panel(Action_listener_menu action_listener_menu) : void	メニューパネルを作成する

3.9.11 State_game クラス

State_game クラスは対局の状態を確認するクラスである。表 46 に State_game クラスのクラス図を示す。

表 46: State_game クラスのクラス図

State_game	
-state : int	状態
-before_place : int	初期の駒の 1
-kihu : Kihu	棋譜を保存する場所
-count_tesuu : int	棋譜を読み込んだ時, 何手めか数える場所
-board : Board	盤面
-frame : Frame_s	設定に関するパネル
+State_game(Board board,Frame_s frame)	コンストラクタ
+set_not_gaming() : void	画面を対局前に戻す
+set_before_place(int before_place) : void	beforePlace を設定して手番が人間で駒を選択した状態にする
+check_gaming_player() : boolean	対局中で人間が手番の時 true
+check_chose_after_place() : boolean	対局中, 人間の手番かつ駒を選択していれば true
+check_not_gaming() : boolean	対局中かどうかを判断する
+check_nothin() : boolean	対局も何もしていないか判断する
+check_chose_before_koma() : boolean	対局中, 人間の手番かつ何もしていなければ true
+check_reading_kihu() : boolean	棋譜を読み込んでいる状態なら true
+check_free_before() : boolean	駒を自由に動かせる, かつ駒を選択していないなら true
+check_free_after() : boolean	駒を自由に動かせる, かつ駒を選択しているなら true
+get_before_place() : int	前の状態の場所に移動する
+get_state() : int	現在の状態を返す
+set_gaming(boolean player) : void	対局開始の状態にする
+set_free_before() : void	駒を自由に動かせる, かつ駒を選択していない状態にする
+set_free_after() : void	駒を自由に動かせる, かつ駒を選択している状態にする
+set_reading_kihu(int tesuu) : void	棋譜を読み込んでいる状態にする
+set_tesuu_add() : void	手数を加える
+set_tesuu_decrease() : void	手数を減らす
+set_tesuu_first() : void	最初の手数にする
+set_tesuu_end() : void	最後の手数にする
+get_kihu() : Kihu	棋譜を返す
+get_count_tesuu() : int	手数を返す
+get_move_next() : Move	棋譜を次の手数に進める
+get_move_back() : Move	棋譜を前の手数に戻す
+get_board() : Board	盤面を返す

4 駒の評価値を用いた5五将棋 AI の着手選択法

本研究で作成した AI は、一定手数先の局面を先読みし、その局面の評価値を求め、 $\alpha\beta$ 法を用いて最も評価値が高くなる局面になる手を選択する。 $\alpha\beta$ 法では探索の際に、 α カットと β カットという手法を用いる。これは探索する必要がない枝を探索しないための工夫である。 $\alpha\beta$ 法では α 以上 β 以下の範囲を探索する。普通は $\alpha=-\infty$ 、 $\beta=+\infty$ からはじめるが、この幅を縮めることで高速に探索が行なわれる。ただし、その場合には必ずしも最善手順及び最善手順での評価値が得られるとは限らなくなるが、返してくる値は α 以下であれば得られる評価値の上限を示す値、 β 以上であれば得られる評価値の下限を示す値になる。 $\alpha\beta$ 法で、理論上の最高速度を得るには探索の順番が完全に良い評価を返す順にソートされている必要がある。

探索の高速化を図るために、本研究では、各着手可能手に対してその手を1手指した局面を生成しその評価値を求める。次に求めた評価値をソートし、評価値の高い手から順に $\alpha\beta$ 法で探索を行う。途中で詰みが見つければそこで探索を終了し、その手を指す詰将棋ルーチンを用いる。詰将棋ルーチンを用いることで、探索の高速化を図る。

5 考察

詰将棋ルーチンの有無による AI の強さおよび探索時間を検証するため、詰将棋ルーチン有り、詰将棋ルーチン無しの AI 同士を対戦させる。本研究では、先手詰み、後手詰み、両手詰み、両手詰み無しで、探索する深さを変更しながら AI 同士を対戦させ勝率と処理時間を検証する。

3手詰めルーチンは各200回、5手詰めルーチンは各40回対戦させたときの対戦結果を次の表47に示す。

平均処理時間は、深さを深くした時に差が出た。深さ3の時に特に差が出なかったが、深さ5の時は詰将棋ルーチンを組み込むのと組み込まないでは25%ほど処理時間の差が出る。

平均手数は、深さが3と5では30%ほど減り、片方の手に詰将棋ルーチンを組み込むことで対局終了までの手数が40%ほど減ることがわかった。

結果より、詰将棋ルーチンは探索の高速化に有用であることがわかった。

以下では、5五将棋は先手有利であると言えるか、また詰将棋ルーチンを加えることが勝率に貢献しているか統計的に検証する。

勝率 p の勝負を N 回行ったときの標準偏差 s は

$$s = \sqrt{N * p * (1 - p)}$$

となる。 $p = 0.5$ と仮定した場合、 $N = 200$ 、 $N = 40$ の場合それぞれ

$$s_{200} = \sqrt{200 * 0.5 * 0.5} = 7.07, s_{40} = \sqrt{40 * 0.5 * 0.5} = 3.16$$

となる。統計学を用いると、信頼度95%となる区間は平均値の前後 $\pm 1.96s$ の区間であるので、勝率50%なら勝ち数は95%の確率で試行回数200回では $100 \pm 7.07 * 1.96$ 勝、すなわち87~113勝(勝率44%~56%)、試行回数40回では $20 \pm 3.16 * 1.96$ 勝、すなわち14~26勝(勝率35%~65%)となる。

表47の結果より、詰将棋ルーチンの有無に関わらず、3手詰めルーチン、5手詰めルーチン共に先手の勝率は上記の範囲越えていることが示される。従って、5五将棋は詰将棋ルーチンの有無に関わらず先手有利であることが示される。

次に、詰将棋ルーチンの有効性を検証する。表 47 より先手の勝率は探索の深さ 3 の場合は双方詰将棋ルーチン有り、双方詰将棋ルーチン無しでは共に 57% である。そこで、 $p = 0.57$ と仮定すると $N = 200$ の場合の標準偏差 s は

$$s_{200} = \sqrt{200 * 0.57 * 0.43} = 7.00$$

となる。勝ち数が信頼度 95% となる区間は $114 \pm 7.00 * 1.96$ 勝、すなわち 101~127 勝 (勝率 50%~64%) の範囲となる。表 47 において、先手詰みルーチン有り後手詰みルーチン無しの場合、および先手詰みルーチン無し後手詰みルーチン有りの場合共に先手の勝率は上記の範囲に収まっている。従って、統計上、探索の深さが 3 の場合は詰将棋ルーチンが勝率に貢献したとは言えない。

次に、探索の深さ 5 の場合は表 47 より双方詰将棋ルーチン有りの場合は 68%、双方詰将棋ルーチン無しの場合は 73% である。そこで、 $p = 0.70$ と仮定すると $N = 40$ の場合の標準偏差 s は

$$s_{40} = \sqrt{40 * 0.70 * 0.30} = 2.89$$

となる。勝ち数が信頼度 95% となる区間は $28 \pm 2.90 * 1.96$ 勝、すなわち 22~32 勝 (勝率 55%~80%) の範囲となる。表 47 において、先手詰みルーチン有り後手詰みルーチン無しの場合、および先手詰みルーチン無し後手詰みルーチン有りの場合共に先手の勝率は上記の範囲に収まっている。従って、統計上、探索の深さが 5 の場合も詰将棋ルーチンが勝率に貢献したとは言えない。

探索の深さが 3,5 の時のどちらの場合も詰将棋ルーチンが勝率に貢献したとは言えなかった。単に試行回数が少ないため統計上有意にならないだけかもしれないが、 5×5 の盤面、6 種類の駒の数が詰将棋ルーチンに関係あるのか調べてみる必要がある。

表 47 詰将棋ルーチンの有無と勝率

詰ルーチン		探索の 深さ	勝率		平均処理 時間 (ms)	平均手数 (手)
先手	後手		先手	後手		
有	無	3	0.64	0.36	1618	34.3
		5	0.80	0.20	48030	26.1
無	有	3	0.54	0.46	1404	37.7
		5	0.65	0.35	47022	23.7
有	有	3	0.57	0.43	1665	70.9
		5	0.68	0.32	45424	39.1
無	無	3	0.57	0.43	1718	68.4
		5	0.73	0.27	60690	61.2

6 結論・今後の課題

本研究では、5五将棋アプリケーションを作成し、5五将棋 AI の探索の高速化の検証を行った。3手詰めルーチンは各 200 回、5手詰めルーチンは各 40 回対戦させた結果から、探索の高速化を図ることができた。しかし、勝率の向上はみられなかった。今後の課題としては、AI の詰将棋ルーチンを加えた探索方法の改良し探索の高速化と勝率の向上を強化することが挙げられる。

謝辞

指導を受けた教員や、本研究を完成するにあたって支援を受けた研究室の諸氏に対しお礼の言葉を、独立したページに記述する。詳しくは卒業研究担当教員の指導に従うこと。

参考文献

- [1] 池泰弘：Java 将棋のアルゴリズム [改定版], 工学社 (2016).
- [2] 山岡忠夫：将棋 AI で学ぶディープラーニング, マイナビ出版 (2018).
- [3] 伊藤毅志, 新沢剛：モンテカルロ法を用いた 5 五将棋システム, 情報処理学会 研究報告 Vol. 2007-GI-18, pp.1-6 (2007)
- [4] 柿木義一：5 五将棋における評価関数の自動学習, 第 5 回 エンターテイメント認知科学研究ステーション 招待講演, 電気通信大学 (2008)
- [5] 伊藤毅志：5 五将棋大会の動向 (2013 年～2014 年), 情報処理学会 研究報告 Vol.2015-GI-33, No.1, pp.1-5 (2015)
- [6] 塩田雅弘, 伊藤 毅志：5 五将棋における自動対戦を用いた評価関数の学習, 情報処理学会 研究報告 Vol.2020-GI-44, No.3, pp.1-6 (2020)
- [7] 5 五将棋, SDIN 無料ゲーム, <https://sdin.jp/browser/board/55shogi/>
- [8] 西谷昂真：将棋の駒の評価値と盤面サイズの考察, 近畿大学 理工学部 情報学科 2018 年度 卒業研究報告書 (2019)
- [9] Java で将棋盤作成: <https://stu345.hatenablog.com/entry/2019/09/04/002035>
- [10] 5 五将棋過去大会リンク : <shttp://minerva.cs.uec.ac.jp/cgi-bin/uec55shogi/wiki.cgi?page=>
- [11] 伊藤琢巳, 河野泰人, 脊尾昌宏, 野下浩平：詰将棋を解くプログラムの進歩, 人工知能学会誌 No.10, Vol.6, pp.853-859 (1995) <http://id.nii.ac.jp/1004/00003896/>
- [12] 脊尾昌宏：C*アルゴリズムによる AND/OR 木の探索および詰将棋プログラムへの応用情報処理学会研究報告 知能と複雑系, Vol.1995, No.23, pp.103-110 (1995) <http://id.nii.ac.jp/1001/00050901/>
- [13] 野下浩平：詰将棋を解くプログラム T2, 松原仁 編著, コンピュータ将棋の進歩, 第 3 章, pp.50-70. 共立出版 (1996)
- [14] 脊尾昌宏：共謀数を用いた詰将棋の解法, .松原仁 編著, コンピュータ将棋の進歩 2, 第 1 章, pp.1-21. 共立出版 (1998)
- [15] 脊尾昌宏：詰将棋を解くアルゴリズムにおける優越関係の効率的な利用について, ゲームプログラミングワークショップ 1999 論文集, pp.129-136, 情報処理学会 (1999)
<http://id.nii.ac.jp/1001/00097443/>
- [16] 長井歩, 今井浩：df-pn アルゴリズムの詰将棋を解くプログラムへの応用, 情報処理学会論文誌, Vol.43, No.6, pp.1769-1777 (2002) <http://id.nii.ac.jp/1001/00011597/>
- [17] 長井歩：df-pn アルゴリズムと詰将棋を解くプログラムへの応用, 松原仁 編著, コンピュータ将棋の進歩 4, 第 5 章, pp.96-114. 共立出版 (2003)
- [18] 金子知適, 田中哲朗, 山口和紀, 川合慧：詰将棋における df-pn+ 探索のための, 展開後の証明数と反証数を予測する評価関数, ゲームプログラミングワークショップ 2004 論文集, pp.14-21, 情報処理学会 (2004) <http://id.nii.ac.jp/1001/00097541/>
- [19] 岸本章宏：詰将棋を解くための探索技術について, 人口知能学会誌, No.26. Vol.4, pp.392-398 (2011)
<http://id.nii.ac.jp/1004/00007804/>

付録 A ソースプログラム

本研究で作成した5五将棋プログラムのソースを以下に示す.

・Banクラス

```
1  package board;
2
3  import java.io.BufferedReader;
4  import java.io.FileWriter;
5  import java.io.IOException;
6
7  import koma.Calc_koma;
8  import koma.Gin;
9  import koma.Gyoku;
10 import koma.Hisha;
11 import koma.Hu;
12 import koma.Kaku;
13 import koma.Kin;
14 import koma.Koma;
15
16 public class Ban {
17     private Koma banarray[][] = new Koma[6][6];
18     public Ban() {
19         set_first_ban();
20     }
21     public Ban(Koma[][] banarray) {
22         this.banarray = banarray;
23     }
24     public Ban clone() {
25         Koma array[][] = new Koma[6][6];
26         for(int i=0;i<6;i++) {
27             for(int j=0;j<6;j++) {
28                 array[i][j] = banarray[i][j];
29             }
30         }
31         return new Ban(array);
32     }
33     /**
34      * @return true:同じ, false:違う
35      */
36     public boolean equal(Ban ban) {
37         for(int i=0;i<6;i++) {
38             for(int j=0;j<6;j++) {
39                 if(banarray[i][j]==null) {
40                     if(ban.get_banarray(i, j)!=null) {
41                         return false;
42                     }
43                 }else {
44                     if(!banarray[i][j].equal(ban.get_banarray(i, j))) {
45                         return false;
46                     }
47                 }
48             }
49         }
50         return true;
51     }
}
```

```

52     public void save_file(FileWriter file_writer) {
53         try {
54             for(int i=0;i<6;i++) {
55                 for(int j=0;j<6;j++) {
56                     if(banarray[i][j]==null) {
57                         file_writer.write("0\n");
58                     }else {
59                         banarray[i][j].save_file(file_writer);
60                     }
61                 }
62             }
63         } catch (IOException e) {
64             // TODO 自動生成された catch ブロック
65             e.printStackTrace();
66         }
67     }
68     /**
69     * 正しく読み込めたら true
70     * @return
71     */
72     public boolean load_file(BufferedReader br) {
73         try {
74             String str = null;
75             for(int i=0;i<6;i++) {
76                 for(int j=0;j<6;j++) {
77                     str = br.readLine();
78                     if(str.equals("0")) {
79                         banarray[i][j] = null;
80                     }else {
81                         Koma koma = Calc_koma.make_load_Koma(str);
82                         if(koma == null) {
83                             return false;
84                         }
85                         banarray[i][j] = koma;
86                     }
87                 }
88             }
89         } catch (IOException e) {
90             // TODO 自動生成された catch ブロック
91             e.printStackTrace();
92             return false;
93         }
94         return true;
95     }
96     /**
97     * 盤面を出力する
98     */
99     public void output_ban() {
100         System.out.println("盤面を出力します。");
101         Koma koma = null;
102         for(int i=1;i<6;i++) {
103             for(int j=5;j>0;j--) {
104                 koma = get_banarray(j, i);
105                 if(koma==null) {
106                     System.out.print("    ");
107                 }else {
108                     koma.output_koma();

```



```

109         }
110     }
111     System.out.println("");
112 }
113 }
114 /**
115  * 初期局面を作る。
116  */
117 public void set_first_ban() {
118     //盤面, 全て null にする
119     for(int i=1;i<6;i++) {
120         for(int j=1;j<6;j++) {
121             set_banarray(i, j, null);
122         }
123     }
124     //駒配置
125     Koma hu1 = new Hu(1);
126     Koma hu2 = new Hu(2);
127     //歩
128     set_banarray(1, 2, hu2);
129     set_banarray(5, 4, hu1);
130
131     //銀
132     Koma gin1 = new Gin(1);
133     Koma gin2 = new Gin(2);
134     set_banarray(3, 1, gin2);
135     set_banarray(3, 5, gin1);
136     //金
137     Koma kin1 = new Kin(1);
138     Koma kin2 = new Kin(2);
139     set_banarray(2, 1, kin2);
140     set_banarray(4, 5, kin1);
141     //玉
142     Koma gyoku1 = new Gyoku(1);
143     Koma gyoku2 = new Gyoku(2);
144     set_banarray(1, 1, gyoku2);
145     set_banarray(5, 5, gyoku1);
146     //角
147     Koma kaku1 = new Kaku(1);
148     Koma kaku2 = new Kaku(2);
149     set_banarray(4, 1, kaku2);
150     set_banarray(2, 5, kaku1);
151     //飛車
152     Koma hisha1 = new Hisha(1);
153     Koma hisha2 = new Hisha(2);
154     set_banarray(5, 1, hisha2);
155     set_banarray(1, 5, hisha1);
156
157
158 }
159 /**
160  * 盤に駒をセットする。
161  * 駒の place もセットする。
162  * @param a
163  * @param b
164  * @param koma
165  */

```

```

166     public void set_banarray(int a,int b,Koma koma){
167         if (0<a && a<6 && 0<b && b<6) {
168             banarray[a][b] = koma;
169             if(koma!=null) {
170                 koma.set_place(a,b);
171             }
172         }
173     }
174     public Koma get_banarray(int a,int b) {
175         if (0<a && a<6 && 0<b && b<6) {
176             return banarray[a][b];
177         }
178         return null;
179     }
180 }
181 }

```

• Board クラス

```

1  package board;
2
3  import java.util.ArrayList;
4  import java.util.Collections;
5
6  import calc_value.Tumi_check;
7  import calc_value.Value;
8  import main.Kihu;
9  import main.Player;
10 import swing.Action_listener_menu;
11
12 /**
13  * ここがメインのクラス。
14  * Board クラスは次の Board クラスを子に持ちどこに行くのがいいか判断する。
15  * player が人間しかいなければ board のこのクラスは作らない。
16  * player によって次の手を考えるか、入力を待つか判断する。
17  *
18  */
19
20 public class Board {
21     //手番は局面から取る
22     private Kyokumen kyokumen;
23     private Player player;
24     private Move before_move;//直前の move, 棋譜を保存するときに使う。
25     private ArrayList<Board> board_list;//候補のリスト, 全ての手のリスト
26     private Value value;//評価値,2147480000max
27     private static int max_depth = 2;//何手まで読めるようにするか,1 手読むとは、自分が指して相手が指
    した手の評価をする?。
28     private ArrayList<Kyokumen> kyokumen_list;//千日手チェックに必要, この board の持つ kyokumen は
    入っていない
29     private Kihu kihu;//棋譜を保存する。
30     private static int routine = 0;
31
32     private static long seTime = 0;//処理時間
33     private static int count_tumi = 0;
34
35     public Board(Kyokumen kyokumen,Player player,ArrayList<Kyokumen> kyokumen_list,Kihu kihu) {
36         this.kyokumen = kyokumen;
37         this.player = player;
38         this.kyokumen_list = kyokumen_list;

```

```

39         board_list = new ArrayList<Board>();
40         value = new Value();
41         before_move = null;
42         this.kihu = kihu;
43     }
44     /**
45      * main not swing よう
46      * @param kyokumen
47      * @param player
48      * @param kyokumen_list
49      */
50     public Board(Kyokumen kyokumen, Player player, ArrayList<Kyokumen> kyokumen_list) {
51         this.kyokumen = kyokumen;
52         this.player = player;
53         this.kyokumen_list = kyokumen_list;
54         board_list = new ArrayList<Board>();
55         value = new Value();
56         before_move = null;
57         this.kihu = new Kihu(kyokumen);
58     }
59     /**
60      * 局面クラスだけで作る。
61      * その局面が読みかどうか局面だけから判断したい時に使う
62      * @param kyokumen
63      */
64     public Board(Kyokumen kyokumen) {
65         this.kyokumen = kyokumen;
66         this.player = new Player();
67         this.before_move = null;
68         this.board_list = null;
69         this.value = new Value();
70         this.kyokumen_list = new ArrayList<Kyokumen>();
71         this.kihu = new Kihu(kyokumen);
72     }
73     /**
74      * 棋譜を読み込む
75      * @param load_file
76      */
77     public void read_kihu(String load_file) {
78         set_first();
79         kihu.read_kihu_from_first_kyokumen(load_file);
80         kyokumen = kihu.get_first_kyokumen().clone();
81     }
82     /**
83      * 局面を読み込む
84      * 局面以外は初期状態にする。
85      */
86     public void read_kyokumen(String load_file) {
87         set_first();
88         kyokumen.load_kyokumen(load_file);
89     }
90     /**
91      * 初期画面にする。他のフィールドも初期状態にする。
92      */
93     public void set_first() {
94         this.kyokumen = new Kyokumen();
95         this.player = new Player();

```

```

96         this.before_move = null;
97         this.board_list = new ArrayList<Board>();
98         this.value = new Value();
99         this.kyokumen_list = new ArrayList<Kyokumen>();
100        this.kihu = new Kihu(kyokumen);
101    }
102    /**
103     * 局面以外はリセット
104     */
105    public void reset_except_kyokumen() {
106        kyokumen.decide_all_koma_move_place();
107        this.player = new Player();
108        this.before_move = null;
109        this.board_list = new ArrayList<Board>();
110        this.value = new Value();
111        this.kyokumen_list = new ArrayList<Kyokumen>();
112        this.kihu = new Kihu(kyokumen);
113    }
114    /**
115     * 引数の board に変身する
116     * @param board
117     */
118    private void set_board(Board board) {
119        this.kyokumen = board.get_kyokumen();
120        //this.player
121        this.before_move = board.get_before_move();
122        this.board_list = board.get_board_list();
123        this.value = board.get_value();
124        this.kyokumen_list = board.get_kyokumen_list();
125        this.kihu = board.get_kihu();
126    }
127    public void save_kyokumen(String save_file) {
128        kyokumen.save_kyokumen(save_file);
129    }
130    public int check_sennitite(ArrayList<Kyokumen> kyokumen_list) {
131        return Calc_kyokumen_foul.check_sennitite(kyokumen_list, kyokumen);
132    }
133    public int check_sennitite() {
134        return Calc_kyokumen_foul.check_sennitite(kyokumen_list, kyokumen);
135    }
136    /**
137     * (深さ1で) 詰んでいるか確認する
138     * @return 手番の王様が詰んでいる時 true
139     */
140    public boolean check_tumi() {
141        Board bb = new Board(kyokumen.clone());
142        Board next_board = bb.decide_next_board_no_parent(1);
143        if(next_board==null) {
144            //次に行く場所がない。詰み
145            return true;
146        }
147        return false;
148    }
149
150    /**
151     * 反則ないか判断。反則なら true
152     * @return

```

```

153     */
154     public boolean check_foul() {
155         return Calc_kyokumen_foul.check_foul_all(kyokumen,before_move);
156     }
157     /**
158     * 全ての駒の move_place を決める
159     */
160     public void decide_all_koma_move_place() {
161         kyokumen.decide_all_koma_move_place();
162     }
163
164     /**
165     * 局面を出力する。
166     */
167     public void output_kyokumen() {
168         System.out.println("value: "+value.get_value());
169         kyokumen.output_kyokumen();
170     }
171
172     /**
173     * Move をもらって戻る。
174     * @param move
175     */
176     public void move_back_kyokumen(Move move) {
177         kyokumen.move_back_kyokumen(move);
178     }
179     /**
180     * move から次の局面になる board を返す
181     * すでに board_list に作られていればそれを返す
182     * @param move
183     * @return
184     */
185     public Board get_move_next_board(Move move) {
186         kyokumen.clone().move_next_kyokumen(move);//ここで最終的に move が決まる
187         if(board_list!=null && !board_list.isEmpty()) {
188             for(Board b:board_list) {
189                 if(move.equals_move(b.get_before_move())) {
190                     return b;
191                 }
192             }
193         }
194         ArrayList<Kyokumen> kyokumen_list_n = new ArrayList<Kyokumen>();
195         for(Kyokumen k:kyokumen_list) {
196             kyokumen_list_n.add(k);
197         }
198         //kyokumen_list_n.add(kyokumen.clone());
199         Board board = new Board(kyokumen.clone(),player,kyokumen_list_n,kihu.clone_kihu());
200         board.move_next_kyokumen(move);
201         return board;
202     }
203     /**
204     * move をもらって局面を進める。
205     * board_list にあればその board になる
206     * @param move
207     */
208     public void move_next_kyokumen(Move move) {
209         kyokumen.move_next_kyokumen(move);//ここで最終的に move が決まる

```

```

210         if(board_list!=null && !board_list.isEmpty()) {
211             for(Board b:board_list) {
212                 if(move.equals_move(b.get_before_move())) {
213                     set_board(b);
214                     return;
215                 }
216             }
217         }
218         kyokumen_list.add(kyokumen.clone());
219         kihu.add_move(move.clone());
220         before_move = move;
221     }
222     /**
223     * 次の局面へいく。コンピュータ, 人間共に使う。
224     * @return
225     * 次の board を返す
226     */
227     public Board go_next_board() {
228         Board board = null;
229         Move move = null;
230         if(player.get_player(get_teban())) {
231             //コンピュータ, 候補手の数だけ探索する。
232             board = decide_next_board_no_parent(1);
233         }else {
234             //人間,
235             //正しい move を受け取る。反則は関係ない。
236             Calc_move_human calc_move_human = new Calc_move_human(kyokumen);
237             move = calc_move_human.get_move();
238             kyokumen_list.add(kyokumen.clone());
239             board = new Board(kyokumen, player,kyokumen_list);
240             board.move_next_kyokumen(move);
241             if(board != null) {
242                 board.set_before_move(move);//いない//
243             }
244         }
245         return board;
246     }
247     /**
248     * 次の局面がなければ 0 返す
249     * @return
250     */
251     public int go_next_board_from_swing() {
252         System.out.println("calc next te!");///
253         //Board board = decide_next_board_no_parent(1);
254         Board board = select_routine();
255         //System.out.println("使えます");
256         if(board==null) {
257             return 0;
258         }
259         set_board(board);
260         return 1;
261     }
262
263     /**
264     *先手詰将棋ルーチン
265     */
266

```

```

267
268 public Board sente_tumi_go_next() {
269     Board board = null;
270     Move move = Tumi_check.check_tumi_n_te(kyokumen,3);
271     long startTime = 0;
272     long endTime = 0;
273     if(get_teban()==1) {
274         //先手
275         startTime = System.currentTimeMillis();
276         if(move==null) {
277             //積んでいなければ
278             board = decide_next_board_no_parent(1);
279             //System.out.println("使えています");
280             count_tumi++;
281             System.out.println("先手" + count_tumi + "回目");
282             endTime = System.currentTimeMillis();
283         }else {
284             //積んでいたら
285             board = new Board(kyokumen, player,kyokumen_list);
286             board.move_next_kyokumen(move);
287             System.out.println("積んでいます");
288             count_tumi++;
289             System.out.println("先手" + count_tumi + "回目");
290             endTime = System.currentTimeMillis();
291             //System.out.println("tumi_routine");
292         }
293
294     }else {
295         //後手
296         board = decide_next_board_no_parent(1);
297     }
298     long time = endTime - startTime;
299     seTime += time;
300     return board;
301 }
302
303
304 /*
305  * 後手詰め手ルーチン
306  */
307
308
309 public Board gote_tumi_go_next() {
310     Board board = null;
311     Move move = Tumi_check.check_tumi_n_te(kyokumen,5);
312     long startTime = 0;
313     long endTime = 0;
314     if(get_teban()==1) {
315         //先手
316         board = decide_next_board_no_parent(1);
317     }else {
318         //後手
319         startTime = System.currentTimeMillis();
320         if(move==null) {
321             //積んでいなければ
322             board = decide_next_board_no_parent(1);
323             //System.out.println("使えています");

```

```

324         count_tumi++;
325         System.out.println("後手" + count_tumi + "回目");
326         endTime = System.currentTimeMillis();
327     }else {
328         //積んでいたら
329         board = new Board(kyokumen, player,kyokumen_list);
330         board.move_next_kyokumen(move);
331         count_tumi++;
332         System.out.println("後手" + count_tumi + "回目");
333         endTime = System.currentTimeMillis();
334         //System.out.println("tumi_routine");
335     }
336 }
337 long time = endTime - startTime;
338 seTime += time;
339 return board;
340 }
341
342
343 /*
344  * 両手詰め手ルーチン
345  */
346
347 public Board ryote_tumi_go_next() {
348     Board board = null;
349     Move move = Tumi_check.check_tumi_n_te(kyokumen,3);
350     long startTime = 0;
351     long endTime = 0;
352     if(get_teban()==1) {
353         //先手
354         startTime = System.currentTimeMillis();
355         if(move==null) {
356             //積んでいなければ
357             board = decide_next_board_no_parent(1);
358             //System.out.println("使えてます");
359             count_tumi++;
360             System.out.println("先手" + count_tumi + "回目");
361             endTime = System.currentTimeMillis();
362         }else {
363             //積んでいたら
364             board = new Board(kyokumen, player,kyokumen_list);
365             board.move_next_kyokumen(move);
366             count_tumi++;
367             System.out.println("先手" + count_tumi + "回目");
368             endTime = System.currentTimeMillis();
369             //System.out.println("tumi_routine");
370         }
371     }
372     }else {
373         //後手
374         startTime = System.currentTimeMillis();
375         if(move==null) {
376             //積んでいなければ
377             board = decide_next_board_no_parent(1);
378             //System.out.println("使えてます");
379             count_tumi++;
380             System.out.println("後手" + count_tumi + "回目");

```



```

381         endTime = System.currentTimeMillis();
382     }else {
383         //積んでいたら
384         board = new Board(kyokumen, player,kyokumen_list);
385         board.move_next_kyokumen(move);
386         count_tumi++;
387         System.out.println("後手" + count_tumi + "回目");
388         endTime = System.currentTimeMillis();
389         //System.out.println("tumi_routine");
390     }
391 }
392 long time = endTime - startTime;
393 seTime += time;
394 return board;
395 }
396
397
398
399 /*
400  * 両手 $\alpha\beta$ 
401  */
402
403 public Board ab_go_next() {
404     Board board = null;
405     long startTime = 0;
406     long endTime = 0;
407     if(get_teban()==1) {
408         //先手
409         startTime = System.currentTimeMillis();
410         board = decide_next_board_no_parent(1);
411         count_tumi++;
412         System.out.println("先手" + count_tumi + "回目");
413         endTime = System.currentTimeMillis();
414
415     }else {
416         //後手
417         startTime = System.currentTimeMillis();
418         board = decide_next_board_no_parent(1);
419         count_tumi++;
420         System.out.println("先手" + count_tumi + "回目");
421         endTime = System.currentTimeMillis();
422
423     }
424
425 }
426 long time = endTime - startTime;
427 seTime += time;
428 return board;
429 }
430
431
432
433 public static long get_seTime() {
434     return seTime;
435 }
436
437 public static int get_count() {

```

```

438         return count_tumi;
439     }
440
441     public static void reset_count_time() {
442         seTime = 0;
443         count_tumi = 0;
444     }
445
446
447
448     /*
449     * ルーチンを選べる
450     * 1ならαβ法
451     * 2なら詰将棋ルーチン
452     *
453     */
454     public Board select_routine() {
455         Board board = null;
456         if(routine == 1) {
457             //System.out.println("αβ法使用中");
458             board = ab_go_next();
459             return board;
460         }else if(routine == 2){
461             //System.out.println("先手詰みルーチン使用中");
462             board = sente_tumi_go_next();
463             return board;
464         }else if(routine == 3){
465             //System.out.println("後手詰みルーチン使用中");
466             board = gote_tumi_go_next();
467             return board;
468         }else {
469             //System.out.println("両手詰みルーチン使用中");
470             board = ryote_tumi_go_next();
471             return board;
472         }
473     }
474     /**
475     * board_list を先手なら評価値の高い順に並び替える（後手なら低い順）
476     */
477     private void sort_board_list() {
478         if(get_teban()==1) {
479             Collections.sort(board_list, new ValueComparator_gote());
480         }else {
481             Collections.sort(board_list,new ValueComparator_sente());
482         }
483     }
484
485
486     /**
487     * board_list 作る。選ぶ。
488     * board_list から次の局面を選んでその局面を返す。
489     * a-b 法
490     * depth は 1 から。1 なら 1 手読む
491     * value の値も更新する。
492     * @return 次に行く局面を返す
493     */
494     public Board decide_next_board_no_parent(int depth) {

```

```

495 //board_list は一回しか作らない
496 if(board_list==null || board_list.isEmpty()) {
497     make_board_list();
498 }
499 select_board_list();
500 if(board_list==null || board_list.isEmpty()) {
501     //負けている
502     value.set_determe(true);
503     if(get_teban()==1) {
504         value.set_value(-100);
505     }else {
506         value.set_value(100);
507     }
508     return null;
509 }
510 sort_board_list();
511
512     if(depth==1) {
513         System.out.println("sorted board list size: "+board_list.size());
514     }
515
516 if(depth>=max_depth) {
517     Board board = board_list.get(0); //1手先で最善のやつ
518     //ここで value の値も一つ下の値と同じに更新する。
519     value.set_value_all(board.get_value());
520     return board;
521 }
522 //a-b 法,board_list の中で一番いいのを選びたい。
523 Board next_board = null; //次の局面でその先の選択肢があるか?
524 Board board_expect = null; //次になりそうな board
525 ArrayList<Board> board_list_expect = new ArrayList<Board>();
526 ArrayList<Board> board_list_expect2 = new ArrayList<Board>();
527 int n = 1; //
528 for(Board board:board_list) {
529     if(depth==1) {
530         System.out.println("count "+n++); //
531     }
532     if(board_expect == null) {
533         //初めての時
534         if(!board.get_value().get_determe()) {
535             //board の評価値が決まっていない時はその下を探索する。評価値が決
536                 定されている時は下を探索する必要はない
537                 next_board = board.decide_next_board_no_parent(depth+1);
538                 if(next_board==null) {
539                     //勝っている board を選べば次相手は負ける。board は負け
540                     ている
541                     value.set_win(get_teban());
542                     return board;
543                 }
544             }
545             //勝敗決まっているときはその先を計算する必要ないかもしれないので、省略し
546             た方が良い??
547             board_expect = board;
548             board_list_expect.add(board_expect);
549         }else {
550             //board_expect がある時
551             if(!board.get_value().get_determe()) {

```

```

549 //board の評価値が決まっていない時はその下を探索する。評価値が決
定されている時は下を探索する必要はない
550 next_board = board.decide_next_board_have_parent(depth+1, board_expect);
551 if(next_board==null) {
552     //勝っている.board を選べば次相手は負ける。board は負け
ている
553     value.set_win(get_teban());
554     return board;
555 }
556 }
557 if(compare_board(board, board_expect)) {
558     //board の方がいい時
559     board_expect = board;
560     board_list_expect.add(board_expect);
561 }
562 }
563 }
564 value.set_value_all(board_expect.get_value());
565 //System.out.println(board_list_expect.size());
566 if((board_list_expect.size()<=1)){
567     return board_expect;
568 }else {
569
570     board_list_expect2.add(board_list_expect.get(board_list_expect.size()-1));
571     board_list_expect2.add(board_list_expect.get(board_list_expect.size()-2));
572 }
573
574 Collections.shuffle(board_list_expect2);
575 board_expect = board_list_expect2.get(0);
576 return board_expect;
577 }
578 /**
579  * board_list 作る。選ぶ。
580  * board_list から次の局面を選んでその局面を返す。
581  * a-b 法
582  * depth は 1 から。1 なら 1 手読む
583  * value の値も更新する。
584  * 自分の仮の評価値と親の評価値を比較して、ここで自分の評価値の方がよければ終了!
585  * @return そんなに意味はない?
586  */
587 private Board decide_next_board_have_parent(int depth,Board board_parent) {
588     if(board_list==null || board_list.isEmpty()) {
589         make_board_list();
590     }
591     select_board_list();
592     if(board_list==null || board_list.isEmpty()) {
593         //負けている
594         value.set_determe(true);
595         if(get_teban()==1) {
596             value.set_value(-100);
597         }else {
598             value.set_value(100);
599         }
600         return null;
601     }
602     sort_board_list();
603     if(depth>=max_depth) {

```

```

604         Board board = board_list.get(0); //1 手先で最善のやつ
605         //ここで value の値も一つ下の値と同じに更新する。
606         value.set_value_all(board.get_value());
607         return board;
608     }
609     //a-b 法,board_list の中で一番いいのを選びたい。親の評価値より自分の評価値がよければ終了!
610     Board next_board = null;
611     Board board_expect = null; //次になりそうな board
612     for(Board board:board_list) {
613         if(board_expect == null) {
614             //初めての時
615             if(!board.get_value().get_determe()) {
616                 //board の評価値が決まっていない時はその下を探索する。評価値が決
定されている時は下を探索する必要はない
617                 next_board = board.decide_next_board_no_parent(depth+1);
618                 if(next_board==null) {
619                     //勝っている.board を選べば次相手は負ける。board は負け
ている
620                     value.set_win(get_teban());
621                     return board;
622                 }
623             }
624             ///勝敗決まっているときはその先を計算する必要ないかもしれないので、省略し
た方が良く??
625             //親の評価値より自分の評価値がよければ終了!
626             if(compare_board(board, board_parent)) {
627                 value.set_value_all(board.get_value());
628                 return board;
629             }
630             board_expect = board;
631         }else {
632             //board_expect がある時
633             if(!board.get_value().get_determe()) {
634                 //board の評価値が決まっていない時はその下を探索する。評価値が決
定されている時は下を探索する必要はない
635                 next_board = board.decide_next_board_have_parent(depth+1, board_expect);
636                 if(next_board==null) {
637                     //勝っている.board を選べば次相手は負ける。board は負け
ている
638                     value.set_win(get_teban());
639                     return board;
640                 }
641             }
642             if(compare_board(board, board_expect)) {
643                 //board の方がいい時
644                 //親の評価値より自分の評価値がよければ終了!
645                 if(compare_board(board, board_parent)) {
646                     value.set_value_all(board.get_value());
647                     return board;
648                 }
649                 board_expect = board;
650             }
651         }
652     }
653     value.set_value_all(board_expect.get_value());
654     return board_expect;
655 }

```

```

656     /**
657     *
658     * @param b1
659     * @param b2
660     * @return b1 がよければ true,(先手なら大きい、後手なら小さい)
661     */
662     private boolean compare_board(Board b1,Board b2) {
663         if(get_teban()==1) {
664             return ValueComparator_sente.compare_board_sente(b1, b2);
665         }else if(get_teban()==2) {
666             return ValueComparator_gote.compare_board_gote(b1, b2);
667         }
668         System.out.println("error:teban in Board class compare_board method");
669         return true;
670     }
671     /**
672     * 勝っているのがあればそれ一つにする
673     * 負けているのは除外する
674     * 並び替える前に呼ばれる。
675     */
676     private void select_board_list() {
677         ArrayList<Board> remove_list = new ArrayList<Board>();
678         Value value = null;
679         for(Board board:board_list) {
680             value = board.get_value();
681             if(value.get_determe() && value.get_value()!=0) {
682                 //勝敗が決まっている。
683                 //引き分けは除かない
684                 if(value.get_win(get_teban())) {
685                     //勝ち
686                     ArrayList<Board> win_list = new ArrayList<Board>();
687                     win_list.add(board);
688                     board_list = win_list;
689                     return;
690                 }else {
691                     //負け
692                     remove_list.add(board);
693                 }
694             }
695         }
696         for(Board board:remove_list) {
697             board_list.remove(board);
698         }
699     }
700     /**
701     * 全ての手のリストを作る
702     */
703     private void make_board_list() {
704         board_list = Make_board_list.get_next_board_list(this);
705         //それぞれの board クラスでその局面での評価値決める
706         for(Board board:board_list) {
707             board.set_value_this();
708         }
709     }
710     public void set_value_this() {
711         value.calc_value_present(kyokumen,kyokumen_list,before_move);
712     }

```

```

713     public void output_value_test() {
714         value.calc_value_present(kyokumen,kyokumen_list,before_move);
715         System.out.println("評価値は:"+value.get_value());
716     }
717     public String get_teban_s() {
718         if(get_teban()==1) {
719             return "先手";
720         }else if(get_teban()==2){
721             return "後手";
722         }
723         return "error";
724     }
725     public String get_teban_opposite_s() {
726         if(get_teban()==2) {
727             return "先手";
728         }else if(get_teban()==1){
729             return "後手";
730         }
731         return "error";
732     }
733     public Move get_before_move() {
734         return before_move;
735     }
736     public Value get_value() {
737         return value;
738     }
739     public void set_before_move(Move move) {
740         this.before_move = move;
741     }
742     public Kyokumen get_kyokumen() {
743         return kyokumen;
744     }
745     public ArrayList<Board> get_board_list(){
746         return board_list;
747     }
748     public int get_teban() {
749         return kyokumen.get_teban();
750     }
751     public void set_player_sente(boolean sente) {
752         this.player.set_player_sente(sente);
753     }
754     public void set_player_gote(boolean gote) {
755         this.player.set_player_gote(gote);
756     }
757     public String get_player_both() {
758         return this.player.get_player_both();
759     }
760     public boolean get_teban_player() {
761         if(get_teban()==1) {
762             return this.player.get_player_sente();
763         }
764         return this.player.get_player_gote();
765     }
766     public ArrayList<Kyokumen> get_kyokumen_list(){
767         return kyokumen_list;
768     }
769     public Kihu get_kihu() {

```

```

770         return kihu;
771     }
772     public void save_kihu(String file_name) {
773         kihu.save_kihu_from_first_kyokumen(file_name);
774     }
775     public void delete_last_kyokumen_list() {
776         kyokumen_list.remove(kyokumen_list.size()-1);
777     }
778     /**
779      * cpが含まれていれば true
780      * @return
781      */
782     public boolean contain_cp() {
783         return player.contain_cp();
784     }
785     public void set_kyokumen(Kyokumen kyokumen) {
786         this.kyokumen = kyokumen;
787     }
788     public void set_kihu(Kihu kihu) {
789         this.kihu = kihu;
790     }
791
792     public static void set_depth_max(){
793         Board.max_depth = Action_listener_menu.get_dep2();
794     }
795
796     public static void set_routine() {
797         Board.routine = Action_listener_menu.get_routine();
798     }
799
800 }

```

• Calc_kyokumen_foul クラス

```

1  package board;
2
3  import java.util.ArrayList;
4
5  import calc_value.Tumi_check;
6  import koma.Koma;
7  import main.Calc;
8
9  /**
10 * kyokumen に反則がないかを調べるクラス。千日手も調べる
11 * 本来は kyokumen クラスに書きたいが、長く成るのでこのクラスを作った
12 *
13 */
14
15 public class Calc_kyokumen_foul {
16     /**
17      * 千日手がかどうかを調べる
18      * kyokumen_list に kyokumen は入っている?
19      * @return 0:千日手ではない,1:千日手,2; 連続王手の千日手手番が王手している,3:連続王手の千日手手番が
      王手されている
20      */
21     public static int check_sennitite(ArrayList<Kyokumen> kyokumen_list,Kyokumen kyokumen) {
22         //kyokumen_list に同じ局面があるか調べる。
23         if(kyokumen_list==null || kyokumen_list.isEmpty()) {
24             return 0;

```



```

25     }
26     int same_kyokumen_count = 0;
27     for(Kyokumen k:kyokumen_list) {
28         if(k.equal(kyokumen)) {
29             same_kyokumen_count++;
30         }
31     }
32     if(same_kyokumen_count<4) {
33         return 0;
34     }
35     for(Kyokumen k:kyokumen_list) {
36         k.output_kyokumen();
37     }
38     //連続王手が無いか調べる, 手番の玉に王手がかかっているか
39     if(check_oute(kyokumen, kyokumen.get_teban())) {
40         //手番の玉に王手がかかっている。2手ずつ戻って王手が連続しているか調べる。
41         int number = kyokumen_list.size()-2;
42         Kyokumen kyokumen_s = null;
43         while(true) {
44             kyokumen_s = kyokumen_list.get(number);
45             if(kyokumen_s.equal(kyokumen)){
46                 //連続王手のまま一つ前の同じ局面まで来ている
47                 return 3;
48             }
49             if(!check_oute(kyokumen_s, kyokumen.get_teban())) {
50                 //王手がかかっていない局面があれば連続王手では無い
51                 break;
52             }
53             number = number - 2;
54             if(number < 0) {
55                 System.out.println("error: check_sennitite sennitite but no same kyokumen");
56                 return 0;
57             }
58         }
59     }
60     //連続王手、手番が王手している。
61     int number = kyokumen_list.size()-1;//一つ前の局面
62     Kyokumen kyokumen_first = kyokumen_list.get(number);
63     if(check_oute(kyokumen_first, kyokumen_first.get_teban())) {
64         Kyokumen kyokumen_s = null;
65         number = number - 2;
66         while(true) {
67             kyokumen_s = kyokumen_list.get(number);
68             if(kyokumen_s.equal(kyokumen_first)){
69                 //連続王手のまま一つ前の同じ局面まで来ている
70                 return 2;
71             }
72             if(!check_oute(kyokumen_s, kyokumen_s.get_teban())) {
73                 //一つ前の局面で相手玉に王手がかかっていない。
74                 break;
75             }
76             number = number - 2;
77             if(number < 0) {
78                 System.out.println("error: check_sennitite sennitite but no same kyokumen");
79                 return 0;
80             }
81         }

```

```

82         }
83         return 1;
84     }
85     /**
86     * 今の局面に反則がないか確認する
87     * 反則がなければ false, 反則があれば (局面としておかしければ) true 返す
88     */
89     public static boolean check_foul_all(Kyokumen kyokumen, Move before_move) {
90         if(check_koma_number(kyokumen)) {
91             //System.out.println(kyokumen.get_koma_array());
92             System.out.println("foul koma number!!");
93             return true;
94         }
95         if(check_dontmove(kyokumen)) {
96             //System.out.println("foul!! there are koma that dont move!!");
97             return true;
98         }
99         if(check_nihu(kyokumen)) {
100             //System.out.println("there are nihu!!");
101             return true;
102         }
103         //王手放置は反則
104         if(check_oute_ignore(kyokumen)) {
105
106             //System.out.println("oute ignore!!");
107             return true;
108         }
109         //打ち歩詰め
110         if(before_move!=null) {
111             if(check_utihuzume(kyokumen, before_move)) {
112                 //System.out.println("utihuzume!!");
113                 return true;
114             }
115         }
116         return false;
117     }
118 }
119 /**
120 * その局面が打ち歩詰めになっているか。打ち歩詰めなら反則。
121 * @param kyokumen
122 * @param before_move
123 * @return 打ち歩詰めなら true, 普通は false
124 */
125 public static boolean check_utihuzume(Kyokumen kyokumen, Move before_move) {
126     //最後に歩を打っているか確認する
127     if(before_move.get_before_place_b()==1) {
128         if(before_move.get_before_place_a()==10 || before_move.get_before_place_a()==20) {
129             //最後に歩を打っている。その局面で手番の玉が詰んでいるか調べる
130             ///詰みチェックをしなくてはならない///
131             if(Tumi_check.check_tumi_teban(kyokumen)) {
132                 return true;
133             }
134         }
135     }
136     return false;
137 }
138 /**

```

```

139     * 手番に王手がかかっているか確認し、王手がかかって入れば true
140     * 王手がなければ false
141     * @return
142     */
143     public static boolean check_oute(Kyokumen kyokumen,int teban) {
144         int place_gyoku = kyokumen.get_place_gyoku(teban);
145         int teban_r = Calc.change_teban(teban);
146         ArrayList<Koma> my_koma_list = kyokumen.get_teban_koma_list_all(teban_r);
147         //System.out.println(my_koma_list);
148         for(Koma koma:my_koma_list) {
149             for(int place:koma.get_move_place()) {
150                 //System.out.println(koma);
151                 //System.out.println(place);
152                 if(place==place_gyoku) {
153                     //System.out.println(koma);
154                     //System.out.println(place);
155                     //System.out.println(place_gyoku);
156
157                     return true;
158                 }
159             }
160         }
161         return false;
162     }
163     /**
164     * 王手放置は反則負け
165     * 王手放置をして入れば true
166     * 相手の玉に王手がかかって入れば true
167     * @return
168     */
169     private static boolean check_oute_ignore(Kyokumen kyokumen) {
170         int teban_r = Calc.change_teban(kyokumen.get_teban());
171         return check_oute(kyokumen,teban_r);
172     }
173     /**
174     * コマの数を数える。
175     * 数があていければ false, おかしければ true
176     * コマ落ちも使うならあてはけないメソッド。コマの枚数が変わることはありえないので正しく動くように
    なければいけない
177     */
178
179     private static boolean check_koma_number(Kyokumen kyokumen) {
180         int i,j;
181         int[] count_koma = new int[7];
182         for(i=0;i<7;i++) {
183             count_koma[i] = 0;//初期化
184         }
185         for(i=0;i<7;i++) {
186             //System.out.println(count_koma[i]);
187             count_koma[i] += kyokumen.get_sente_komadai().get_koma_number(i);
188             //System.out.println("sente"+count_koma[i]);
189             count_koma[i] += kyokumen.get_gote_komadai().get_koma_number(i);//駒台の駒
    数える
190             //System.out.println("gote"+count_koma[i]);
191         }
192         Koma koma = null;
193         int n = 0;

```

```

194         for(i=1;i<6;i++) {
195             for(j=1;j<6;j++) {
196                 koma = kyokumen.get_koma_from_place(i, j);
197                 if(koma!=null) {
198                     n = koma.get_koma_number() % 10;
199                     count_koma[n] += 1;
200                     //System.out.println(count_koma[n]);
201                 }
202             }
203         }
204         if(count_koma[1] != 2) {
205             System.out.println("check_foul error count hu");
206             //System.out.println(count_koma[1]);
207             return true;
208         }else if(count_koma[2] != 2) {
209             System.out.println("check_foul error count gin");
210             //System.out.println(count_koma[2]);
211             return true;
212         }else if(count_koma[3] != 2) {
213             System.out.println("check_foul error count kin");
214             //System.out.println(count_koma[3]);
215             return true;
216         }else if(count_koma[4] != 2) {
217             System.out.println("check_foul error count gyoku");
218             //System.out.println(count_koma[4]);
219             return true;
220         }else if(count_koma[5] != 2) {
221             System.out.println("check_foul error count kaku");
222             //System.out.println(count_koma[5]);
223             return true;
224         }else if(count_koma[6] != 2) {
225             System.out.println("check_foul error count hisha");
226             //System.out.println(count_koma[6]);
227             return true;
228         }
229         return false;
230     }
231
232
233     /**
234     * 動かせない駒 (歩、香、桂) があるかチェック
235     * なければ false, あれば true
236     */
237     private static boolean check_dontmove(Kyokumen kyokumen) {
238         for(Koma koma:kyokumen.get_koma_array()) {
239             if(koma.able_to_move()) {
240                 return true;//一つでも反則あればダメ。
241             }
242         }
243         return false;
244     }
245
246     /**
247     * 二歩チェック
248     * 反則なければ false, 二歩あれば true
249     */
250     private static boolean check_nihu(Kyokumen kyokumen) {

```

```

251         //二歩チェック
252         int[] sente = {0,0,0,0,0,0};
253         int[] gote = {0,0,0,0,0,0};
254         for(Koma koma:kyokumen.get_koma_array()) {
255             if(koma.get_koma_number()==1) {
256                 int n = koma.get_place_a();
257                 if(koma.get_teban()==1) {
258                     sente[n] += 1;
259                 }else {
260                     gote[n] += 1;
261                 }
262             }
263         }
264         for(int i=0;i<6;i++) {
265             if(sente[i]>1 || gote[i]>1) {
266                 return true;//二歩
267             }
268         }
269         return false;
270     }
271 }

```

• Calc_move_human クラス

```

1  package board;
2
3  import koma.Koma;
4
5  /**
6   * 人間の入力ができるようにする。
7   *
8   */
9  public class Calc_move_human {
10     private Kyokumen kyokumen;
11     public Calc_move_human(Kyokumen kyokumen) {
12         this.kyokumen = kyokumen;
13     }
14     /**
15     * 正しい入力の move を返す
16     * @return
17     */
18     public Move get_move() {
19         //move を作る。
20         Move move = null;
21         while(true) {
22             move = make_move();
23             //move が正しいか判定。正しくなければやり直し。正しければそれを return
24             if(check_go_next_kyokumen(move)) {
25                 //System.out.println("next kyokumen");
26                 break;
27             }
28             System.out.println("入力が正しくありません。もう一度やり直してください。");//76
29         }
30         //成るかどうかの確認
31         Koma koma = kyokumen.get_koma_from_place(move.get_before_place_a(), move.get_before_place_b());
32         if(move.check_naru(koma)) {
33             move.set_naru(true);
34         }
35         return move;

```

```

36     }
37     /**
38     * 次の局面にいけるか確認する
39     * 入力 は Move クラス。見るのは before_place と after_place だけ。
40     * いけたら true, いけなければ false
41     * @return
42     */
43     private boolean check_go_next_kyokumen(Move move) {
44         //before が正しいかチェック
45         int before_a = move.get_before_place_a();
46         int before_b = move.get_before_place_b();
47         if(!check_go_before_place(before_a, before_b)) {
48             return false;
49         }
50         //after_place が正しいか確認する。Koma クラスの move_place を見れば良い
51         Koma koma = kyokumen.get_koma_from_place(before_a, before_b);
52         int a = move.get_after_place_a();
53         int b = move.get_after_place_b();
54         //持ち駒の時は盤が null かだけ見れば良い。
55         if(koma.get_motigoma()) {
56             //a,b が 0 はだめ
57             if(a==0 || b==0) {
58                 return false;
59             }
60             Koma after_koma = kyokumen.get_banarray(a,b);
61             if(after_koma==null) {
62                 return true;
63             }
64             return false;
65         }
66         if(koma.contain_move_place(a*10+b)) {
67             return true;
68         }
69         System.out.println("after の入力違います。check_go_next_kyokumen");
70         return false;
71     }
72 }
73 /**
74 * check_go_next_kyokumen メソッドで使う。before_a,before_b の場所に駒があるか確認する。
75 * @return
76 */
77 private boolean check_go_before_place(int before_a,int before_b) {
78     if(before_a > 5) {
79         //駒台のとき
80         if((before_a/10) == get_teban()) {
81             //手番の駒台を指している。駒台に駒があるか確認する。
82             if(kyokumen.get_koma_from_place(before_a, before_b) != null) {
83                 //駒がある
84                 return true;
85             }else {
86                 //駒がない
87                 System.out.println("error: beforepalce is not true" +
88                     "in Calc_move class check_go_before_place method");
89                 return false;
90             }
91         }else {
92             //手番でない駒台を指しているので入力がおかしい。

```

```

93         System.out.println("before の入力違います。Calc_move check_go_before_place");
94         return false;
95     }
96     }else {
97         //盤面の駒を動かすとき
98         Koma koma = kyokumen.get_banarray(before_a, before_b);
99         if(koma == null) {
100            System.out.println("before の入力違います。ban koma==nullCalc_move"+
101            "check_go_before_place"+before_a+before_b);
102            return false;
103        }
104        if(koma.get_teban()==get_teban()) {
105            //手番の駒がある
106            return true;
107        }
108        System.out.println("before の入力違います。teban Calc_move "
109        +"check_go_before_place"+before_a+before_b);
110        return false;
111    }
112 }
113 /**
114  * move クラスを作る。
115  * コンピュータか人間かによって作り方違う。
116  * 駒を動かせる move を返す。人間の入力の際は二歩などの反則はあっていい。
117  * @return
118  */
119 private Move make_move() {
120     if(get_teban()==1) {
121         System.out.println("先手番です。");
122     }else if(get_teban()==2){
123         System.out.println("後手番です。");
124     }
125     Move move = new Move();
126     move.input_move();
127     //成るかどうか確認していない。入力は間違っているでもいい
128     return move;
129 }
130 private int get_teban() {
131     return kyokumen.get_teban();
132 }
133 }

```

• Free_kyokumen クラス

```

1 package board;
2
3 import koma.Calc_koma;
4 import koma.Koma;
5
6 /**
7  * 局面を自由に編集できるようにするクラス。
8  *
9  */
10 public class Free_kyokumen extends Kyokumen{
11     public Free_kyokumen(Kyokumen kyokumen) {
12         set_ban_komadai(kyokumen.get_ban().clone(), kyokumen.get_sente_komadai().clone(),
13         kyokumen.get_gote_komadai().clone());
14     }
15     public Kyokumen get_kyokumen(int teban) {

```

```

16         Kyokumen kyokumen = new Kyokumen(get_ban(),get_sente_komadai(),get_gote_komadai(),teban);
17         kyokumen.set_koma_array();
18         kyokumen.decide_all_koma_move_place();
19         return kyokumen;
20     }
21     /**
22     * 駒を動かす
23     * @param before_place
24     * @param after_place
25     * 駒台に置く時は取った駒返す
26     */
27     public Koma move(int before_place,int after_place) {
28         //before_place の駒はなくす。駒台なら減らす
29         Koma koma = get_koma_from_place(before_place);
30         if(koma == null) {
31             System.out.println("error: free kyokumen move: "+before_place);
32             return null;
33         }
34         if(before_place/10 < 10) {
35             //動かす前は盤上の駒
36             set_koma_from_place(null, before_place/10, before_place%10);
37         }else {
38             decrease_motigoma(koma);//前の場所を無くした。
39         }
40         //同じ場所なら成る反転させる。
41         if(before_place==after_place) {
42             if(koma.able_to_naru() || koma.get_koma_number()>10) {
43                 int koma_number = koma.get_koma_number();
44                 if(koma_number<10) {
45                     koma_number += 10;
46                 }else {
47                     koma_number -= 10;
48                 }
49                 Koma koma_n = Calc_koma.make_koma(koma_number, koma.get_teban());
50                 set_koma_from_place(koma_n, after_place/10, after_place%10);
51             }else {
52                 //成れない駒の時はなにもしない
53                 set_koma_from_place(koma, after_place/10, after_place%10);
54             }
55             return null;
56         }
57         set_koma_from_place(koma, after_place/10, after_place%10);
58         if(after_place/10 < 10) {
59             //盤上に移動
60             return null;
61         }
62         return koma;
63     }
64 }
65 }

```

• Komadai クラス

```

1 package board;
2
3 import java.io.BufferedReader;
4 import java.io.FileWriter;
5 import java.io.IOException;
6 import java.util.ArrayList;

```



```

7
8 import koma.Calc_koma;
9 import koma.Koma;
10 import main.Calc;
11
12 /**
13  * 駒台を保存するクラス。
14  *
15  */
16 public class Komadai {
17     //0:なし 1:歩 2:銀 3:金 4:玉 5:角 6:飛車
18     private int komadai[] = new int[7];
19     private int teban;
20     //private ArrayList<Koma> koma_array;//Koma クラスのポインタを入れておく。一旦使わない
21     public Komadai(int[] komadai,int teban) {
22         this.komadai = komadai;
23         this.teban = teban;
24     }
25     public Komadai(int teban) {
26         for(int i=0;i<7;i++) {
27             //最初は駒台に駒はない
28             komadai[i] = 0;
29         }
30         this.teban = teban;
31     }
32     public Komadai clone() {
33         int dai[] = new int[7];
34         for(int i=0;i<7;i++) {
35             dai[i] = komadai[i];
36         }
37         return new Komadai(dai,teban);
38     }
39     /**
40     * @param komadai 比較する駒台
41     * @return true:同じ,false:違う
42     */
43     public boolean equal(Komadai komadai_n) {
44         if(this.teban != komadai_n.get_teban()) {
45             return false;
46         }
47         for(int i=0;i<7;i++) {
48             if(komadai[i] != komadai_n.get_koma_number(i)) {
49                 return false;
50             }
51         }
52         return true;
53     }
54     /**
55     * ファイルに保存する
56     * @param file_writer
57     */
58     public void save_file(FileWriter file_writer) {
59         try {
60             file_writer.write(get_teban_s()+"\n");
61             for(int i=0;i<7;i++) {
62                 file_writer.write(komadai[i] + ",");
63             }

```

```

64         file_writer.write("\n");
65     } catch (IOException e) {
66         // TODO 自動生成された catch ブロック
67         e.printStackTrace();
68     }
69 }
70 /**
71  * 正しく読み込めたら true
72  * @return
73  */
74 public boolean load_file(BufferedReader br) {
75     try {
76         //手番があっているか確認
77         String str = br.readLine();
78         if(Calc.isNumber(str)) {
79             int teban = Integer.parseInt(str);
80             if(this.teban != teban) {
81                 return false;
82             }
83         }else {
84             return false;
85         }
86         str = br.readLine();
87         String[] komadai_s = str.split(",", 0);
88         if(komadai_s.length != 7) {
89             System.out.println("駒台の長さが違います。");
90             return false;
91         }
92         for(int i=0;i<7;i++) {
93             if(Calc.isNumber(komadai_s[i])) {
94                 komadai[i] = Integer.parseInt(komadai_s[i]);
95             }else {
96                 return false;
97             }
98         }
99     } catch (IOException e) {
100         e.printStackTrace();
101         return false;
102     }
103     return true;
104 }
105 /**
106  * 駒台にある駒のポイントの合計を返す。
107  * 先手ならプラス、後手ならマイナスで返す。
108  * @return
109  */
110 public int get_all_point_teban() {
111     Koma koma = null;
112     int all_point = 0;
113     for(int i = 1;i<7;i++) {
114         koma = get_komadai(i);
115         if(koma != null) {
116             all_point += koma.get_point_teban() * komadai[i];
117         }
118     }
119     return (int)(all_point * 1.1);//持ち駒は持っていた方が特
120     //return all_point;

```

```

121     }
122     /**
123     * 駒台にある駒のポイントの合計を返す。
124     * @return
125     */
126     /*
127     public int get_all_point() {
128         Koma koma = null;
129         int all_point = 0;
130         for(int i = 1;i<9;i++) {
131             koma = get_komadai(i);
132             if(koma != null) {
133                 all_point += koma.get_point_teban() * komadai[i];
134             }
135         }
136         return all_point;
137     }
138     */
139     /**
140     * 駒台にある全ての駒のリストを返す。一つの駒は一回しか入らない
141     * @return
142     */
143     public ArrayList<Koma> get_komadai_all_koma(){
144         ArrayList<Koma> koma_list = new ArrayList<Koma>();
145         Koma koma = null;
146         for(int i=1;i<6;i++) {
147             koma = get_komadai(i);
148             if(koma != null) {
149                 koma_list.add(koma);
150             }
151         }
152         return koma_list;
153     }
154     }
155     public void output_komadi() {
156         if(teban==1) {
157             System.out.println("先手の駒台の出力");
158         }else {
159             System.out.println("後手の駒台の出力");
160         }
161         for(int i=1;i<7;i++) {
162             if(komadai[i] > 0) {
163                 System.out.print(change_n_s(i)+":"+komadai[i]+"枚、 ");
164             }
165         }
166         System.out.println("");
167     }
168     }
169     /**
170     * 駒をうつ。減らす
171     * @param koma
172     */
173     public void decrease_komadai(Koma koma) {
174         if(koma.get_teban() != teban){
175             System.out.println("error: Komadai decrease_komadai teban");
176             return;//駒台が違う駒台
177         }

```

```

178         int n = koma.get_koma_number();
179         if(komadai[n]<1) {
180             System.out.println("error: Komadai decrease_komadai not have");
181             return;
182         }
183         komadai[n] -= 1;
184     }
185     /**
186     * 駒をうつ。減らす
187     * @param koma
188     */
189     public void decrease_komadai_koma_number(int koma_number) {
190         if(koma_number<1 || koma_number>6) {
191             System.out.println("error: Komadai decrease_komadai_koma_number");
192             return;
193         }
194         if(komadai[koma_number]<1) {
195             System.out.println("error: Komadai decrease_komadai not have");
196             return;
197         }
198         komadai[koma_number] -= 1;
199     }
200     /**
201     * 駒を駒台に入れる。
202     */
203     public void set_komadai(Koma koma) {
204         /*
205         if(koma.get_teban() == teban){
206             System.out.println("error: Komadai set_komadai teban");
207             return;//駒台が違う駒台
208         }
209         */
210         ///自由の時も使うから、手番が同じ駒の時もある
211         int n = koma.get_koma_number();
212         if(n>10) {
213             n -= 10;
214         }
215         komadai[n] += 1;
216         //koma_array.add(koma);
217     }
218     /**
219     * 入力 place_b に持ち駒があればそれを返す。
220     * その駒が持ち駒になれば null を返す。
221     * 実際に動かすわけではない
222     * @param place
223     * @return
224     */
225     public Koma get_komadai(int place) {
226         if(komadai[place] < 1) {
227             return null;
228         }
229         Koma koma = null;
230         koma = Calc_koma.make_koma(place, teban);
231         koma.set_motigoma(true);
232         koma.set_place(teban*10, place);
233         return koma;
234     }

```

```

235     public int get_koma_number(int place) {
236         return komadai[place];
237     }
238     public void set_teban(int teban) {
239         this.teban = teban;
240     }
241     public int get_teban() {
242         return teban;
243     }
244     private String get_teban_s() {
245         if(teban==1) {
246             return "1";
247         }else if(teban==2) {
248             return "2";
249         }
250         return "error";
251     }
252     private String change_n_s(int n) {
253         //n:1,2,3,4,5,6,7,8 を歩、香、桂、銀、金、玉、角、飛車に変える 10 の位があれば成駒にする
254         String st;
255         //全角で2文字
256         switch (n) {
257             case 0:
258                 st = " ";
259                 break;
260             case 1:
261                 st = " 歩";
262                 break;
263             case 2:
264                 st = " 銀";
265                 break;
266             case 3:
267                 st = " 金";
268                 break;
269             case 4:
270                 st = " 玉";
271                 break;
272             case 5:
273                 st = " 角";
274                 break;
275             case 6:
276                 st = "飛車";
277                 break;
278             case 11:
279                 st = " と";
280                 break;
281             case 12:st = "成銀";
282                 break;
283             case 15:
284                 st = " 馬";
285                 break;
286             case 16:
287                 st = " 龍";
288                 break;
289             default:
290                 st = "error";
291                 break;

```

```

292         }
293         return st;
294     }
295     /*
296     private int change_double_int(double dou) {
297         return (int)dou;
298     }
299     */
300 }

```

• Kyokumen クラス

```

1  package board;
2
3  import java.io.BufferedReader;
4  import java.io.File;
5  import java.io.FileReader;
6  import java.io.FileWriter;
7  import java.io.IOException;
8  import java.util.ArrayList;
9
10 import koma.Calc_koma;
11 import koma.Koma;
12
13 /**
14  *
15  * @author satoshi
16  * 局面を保存する。盤面と駒台
17  * 駒 0:なし 1:歩 2:銀 3:金 4:玉 5:角 6:飛車
18  * 10 の位 0:普通 1:成駒 100 の位 1:先手の駒 2:後手の駒
19  */
20
21 public class Kyokumen {
22     //盤の状態,11-55 盤の呼び方と同じ
23     private Komadai sente_komadai;
24     private Komadai gote_komadai;
25     private Ban ban;
26     private int teban;//1:先手 2:後手
27     private ArrayList<Koma> koma_array;//全てのコマのリスト。駒を探しやすいように. 盤上にある駒だけ
28
29     public Kyokumen(Ban ban,Komadai sente_komadai,Komadai gote_komadai,int teban) {
30         this.teban = teban;
31         this.ban = ban;
32         this.sente_komadai = sente_komadai;
33         this.gote_komadai = gote_komadai;
34         koma_array = new ArrayList<Koma>();
35         set_koma_array();
36         clone_all_koma();
37         decide_all_koma_move_place();///
38     }
39     public Kyokumen() {
40         //入力があれば初期局面
41         ban = new Ban();
42         sente_komadai = new Komadai(1);
43         gote_komadai = new Komadai(2);
44         teban = 1;
45         koma_array = new ArrayList<Koma>();
46         set_koma_array();
47         decide_all_koma_move_place();///

```

```

48     }
49     public Kyokumen clone() {
50         return new Kyokumen(ban.clone(), sente_komadai.clone(), gote_komadai.clone(), teban);
51     }
52     /**
53      * @param kyokumen, 比較する局面クラス
54      * @return true:同じ局面,false:違う局面
55      */
56     public boolean equal(Kyokumen kyokumen) {
57         if(this.teban != kyokumen.get_teban()) {
58             return false;
59         }
60         if(!this.sente_komadai.equal(kyokumen.get_sente_komadai())) {
61             return false;
62         }
63         if(!this.gote_komadai.equal(kyokumen.get_gote_komadai())) {
64             return false;
65         }
66         if(!this.ban.equal(kyokumen.get_ban())) {
67             return false;
68         }
69         return true;
70     }
71     /**
72      * 全ての駒のクローン作って置き換える
73      * 盤上と koma_array
74      */
75     private void clone_all_koma() {
76         Koma new_koma = null;
77         ArrayList<Koma> koma_array_new = new ArrayList<Koma>();
78         for(Koma koma:koma_array) {
79             new_koma = koma.clone();
80             koma_array_new.add(new_koma);
81             set_koma_from_place(new_koma, new_koma.get_place_a(), new_koma.get_place_b());
82         }
83         koma_array = koma_array_new;
84     }
85     /**
86      * 自分の駒のリストを返す。
87      * 盤上だけ
88      * @return
89      */
90     public ArrayList<Koma> get_teban_koma_list_ban(int teban){
91         ArrayList<Koma> my_koma_list = new ArrayList<Koma>();
92         for(Koma koma:koma_array) {
93             if(koma.get_teban() == teban) {
94                 //自分の駒。盤上の駒
95                 my_koma_list.add(koma);
96             }
97         }
98         return my_koma_list;
99     }
100     /**
101      * 自分の駒のリストを返す。
102      * 持ち駒もリストに入れる。持ち駒の同じ駒は一枚だけ
103      * @return
104      */

```

```

105     public ArrayList<Koma> get_teban_koma_list_all(int teban){
106         ArrayList<Koma> my_koma_list = get_teban_koma_list_ban(teban); //盤上の駒
107         //駒台. 先手か後手
108         for(Koma koma:get_komadai(teban).get_komadai_all_koma()) {
109             my_koma_list.add(koma);
110         }
111         return my_koma_list;
112     }
113     /**
114     * 手番の王様の場所を返す
115     * @return
116     */
117     public int get_place_gyoku(int teban) {
118         for(Koma koma:koma_array) {
119             if(koma.get_koma_number()==4) {
120                 if(koma.get_teban()==teban) {
121                     return koma.get_place();
122                 }
123             }
124         }
125         return 0;
126     }
127     /**
128     * 打った駒を受け取って駒台のその駒を減らす。
129     * @param koma
130     */
131     public void decrease_motigoma(Koma koma) {
132         if(koma.get_teban()==1) {
133             sente_komadai.decrease_komadai(koma);
134         }else if(koma.get_teban()==2) {
135             gote_komadai.decrease_komadai(koma);
136         }else {
137             System.out.println("error: Kyokumen decrease_motigoma teban");
138         }
139     }
140     /**
141     * move もらって前の局面へ
142     * 手番変える
143     * @param move
144     */
145     public void move_back_kyokumen(Move move) {
146         //動いた駒を元の場所に戻す
147         Koma move_koma = get_koma_from_place(move.get_after_place_a(), move.get_after_place_b()); //
148         動いた駒
149         remove_koma_array(move_koma);
150         if(move.get_naru()) {
151             //成っている時
152             move_koma = move_koma.get_narazukoma();
153         }
154         if(move.get_before_place_a()<6) {
155             //盤上の移動の時
156             ban.set_banarray(move.get_before_place_a(), move.get_before_place_b(), move_koma);
157             add_koma_array(move_koma);
158         }else {
159             //駒を打った時
160             move_koma.change_teban();
161             set_koma_from_place(move_koma,move.get_before_place_a() , move.get_before_place_b());

```



```

161     }
162     //動いた後の場所に元あった(なかった)駒を配置
163     if(move.get_get_koma()==0) {
164         //とっていない
165         change_teban();
166         ban.set_banarray(move.get_after_place_a(), move.get_after_place_b(), null);
167     }else {
168         //駒を取っていた。
169         Koma koma = Calc_koma.make_koma(move.get_get_koma(), teban);
170         ban.set_banarray(move.get_after_place_a(), move.get_after_place_b(), koma);
171         int koma_number = move.get_get_koma();
172         if(koma_number>9) {
173             koma_number -= 10;
174         }
175         //駒台減らす
176         if(teban==1) {
177             //後手番の駒台
178             gote_komadai.decrease_komadai_koma_number(koma_number);
179         }else {
180             sente_komadai.decrease_komadai_koma_number(koma_number);
181         }
182         change_teban();
183         add_koma_array(koma);
184     }
185     decide_all_koma_move_place();
186 }
187 /**
188  * move をもらって次の局面へ
189  * before,after
190  * なるかどうかはここで確認する。
191  * 手番変える
192  */
193 public void move_next_kyokumen(Move move) {
194     int a = move.get_before_place_a();
195     int b = move.get_before_place_b();
196     Koma koma = get_koma_from_place(a, b);
197     if(koma.get_motigoma()) {
198         //持ち駒を打つとき。
199         koma.set_motigoma(false);
200         decrease_motigoma(koma);//駒台減らす。
201         a = move.get_after_place_a();
202         b = move.get_after_place_b();
203         ban.set_banarray(a, b, koma);
204         add_koma_array(koma);
205     }else {
206         //盤上の駒を動かす
207         ban.set_banarray(a, b, null);//動かす前の場所
208         a = move.get_after_place_a();
209         b = move.get_after_place_b();
210         Koma get_koma = get_banarray(a,b);
211         if(get_koma != null) {
212             //駒を取っていたら駒台へ
213             if(teban==1) {
214                 sente_komadai.set_komadai(get_koma);
215             }else {
216                 gote_komadai.set_komadai(get_koma);
217             }

```

```

218         //取った駒は koma_array から消す
219         koma_array.remove(get_koma);
220         //move の get_koma を set
221         move.set_get_koma(get_koma.get_koma_number());
222     }
223     //なれるかの確認,
224     if(move.get_naru()) {
225         //成る時
226         remove_koma_array(koma);
227         koma = koma.get_narigoma();
228         add_koma_array(koma);
229     }
230     ban.set_banarray(a, b, koma);
231 }
232 change_teban();
233 decide_all_koma_move_place();
234 }
235 private void change_teban() {
236     if(teban==1) {
237         teban = 2;
238     }else if(teban==2) {
239         teban = 1;
240     }
241 }
242 public void decide_all_koma_move_place() {
243     for(Koma koma:koma_array) {
244         koma.move_place_clear();
245         koma.decide_move_place(this);
246     }
247 }
248 public void add_koma_array(Koma koma) {
249     if(koma.get_place()>55) {
250         System.out.println("add_koma_array miss");
251         System.out.println(koma.get_place());
252         System.out.println(koma.get_place_a());
253         System.out.println(koma.get_place_b());
254     }
255     koma_array.add(koma);
256 }
257 public void remove_koma_array(Koma koma) {
258     koma_array.remove(koma);
259 }
260 /**
261  * koma_array を作る。
262  * ban, 見て作る。
263  * 駒台の駒は入れない
264  */
265 public void set_koma_array() {
266     koma_array = new ArrayList<Koma>();
267     Koma koma = null;
268     //盤
269     for(int i=1;i<6;i++) {
270         for(int j=0;j<6;j++) {
271             koma = ban.get_banarray(i, j);
272             if(koma != null) {
273                 koma_array.add(koma);
274                 if(koma.get_place()>55) {

```

```

275                                     System.out.println("set_koma_array miss");///  

276                                     }  

277                                 }  

278                             }  

279                         }  

280                     }  

281     public void output_kyokumen() {  

282         //出力する。いい方法あるといい  

283         System.out.println("局面を出力します。teban"+teban);  

284         //後手の駒台の出力  

285         gote_komadai.output_komadi();  

286         ban.output_ban();//盤面の出力  

287         //先手の駒台の出力  

288         sente_komadai.output_komadi();  

289         //output_koma_array();//koma_array の出力  

290     }  

291     /**  

292     * file_writer を受け取って局面をそのファイルに保存する。  

293     */  

294     public void save_kyokumen_from_file_writer(FileWriter file_writer) {  

295         try {  

296             //手番  

297             file_writer.write(teban+"\n");  

298             //先手駒台  

299             sente_komadai.save_file(file_writer);  

300             //後手駒台  

301             gote_komadai.save_file(file_writer);  

302             //盤面  

303             ban.save_file(file_writer);  

304             file_writer.write("\n");  

305         } catch (IOException e) {  

306             // TODO 自動生成された catch ブロック  

307             e.printStackTrace();  

308         }  

309     }  

310     /**  

311     * 局面をファイルに保存する。  

312     */  

313     public void save_kyokumen(String save_file) {  

314         System.out.println("局面を"+save_file+"に保存します。");  

315         File file = new File(save_file);  

316         try {  

317             FileWriter file_writer = new FileWriter(file);  

318             //手番  

319             file_writer.write(teban+"\n");  

320             //先手駒台  

321             sente_komadai.save_file(file_writer);  

322             //後手駒台  

323             gote_komadai.save_file(file_writer);  

324             //盤面  

325             ban.save_file(file_writer);  

326             file_writer.close();  

327         } catch (IOException e) {  

328             // TODO 自動生成された catch ブロック  

329             e.printStackTrace();  

330             System.out.println("保存に失敗しました。");  

331         }  


```

```

332         System.out.println("保存されました。");
333     }
334     /**
335     * 局面を読み込む
336     * @return 成功したら true
337     */
338     public boolean read_kyokumen_from_first_kyokumen(BufferedReader br) {
339         System.out.println("局面を読み込みます。");
340         try {
341             //最初は手番を読み込む
342             String str = br.readLine();
343             if(str.equals("1")) {
344                 this.teban = 1;
345             }else if(str.equals("2")) {
346                 this.teban = 2;
347             }else {
348                 System.out.println("手番の読み込みに失敗しました。");
349                 return false;
350             }
351             if(!sente_komadai.load_file(br)) {
352                 System.out.println("先手の駒台の読み込みに失敗しました。");
353                 return false;
354             }
355             if(!gote_komadai.load_file(br)) {
356                 System.out.println("後手の駒台の読み込みに失敗しました。");
357                 return false;
358             }
359             if(!ban.load_file(br)) {
360                 System.out.println("盤の読み込みに失敗しました。");
361                 return false;
362             }
363             br.readLine();//改行を読む
364         } catch (IOException e) {
365             // TODO 自動生成された catch ブロック
366             e.printStackTrace();
367         }
368         return true;
369     }
370     public boolean load_kyokumen(String load_file) {
371         System.out.println("局面を読み込みます。");
372         File file = new File(load_file);
373         try {
374             FileReader filereader = new FileReader(file);
375             BufferedReader br = new BufferedReader(filereader);
376             //最初は手番を読み込む
377             String str = br.readLine();
378             if(str.equals("1")) {
379                 this.teban = 1;
380             }else if(str.equals("2")) {
381                 this.teban = 2;
382             }else {
383                 System.out.println("手番の読み込みに失敗しました。");
384                 br.close();
385                 return false;
386             }
387             if(!sente_komadai.load_file(br)) {
388                 System.out.println("先手の駒台の読み込みに失敗しました。");

```

```

389         return false;
390     }
391     if(!gote_komadai.load_file(br)) {
392         System.out.println("後手の駒台の読み込みに失敗しました。");
393         return false;
394     }
395     if(!ban.load_file(br)) {
396         System.out.println("盤の読み込みに失敗しました。");
397         return false;
398     }
399     br.close();
400 } catch (IOException e) {
401     e.printStackTrace();
402 }
403 return true;
404 }
405 public void output_koma_array() {
406     System.out.println("koma_array を出力します。");
407     for(Koma koma:koma_array) {
408         koma.output_move_place();
409     }
410 }
411 /**
412  * 入力の場合の駒を返す。何もないときは null
413  * 入力は a,b とか
414  * @return
415  */
416 public Koma get_koma_from_place(int place_a,int place_b) {
417     if(place_a==10) {
418         Koma koma = sente_komadai.get_komadai(place_b);
419         return koma;
420     }else if(place_a==20) {
421         Koma koma = gote_komadai.get_komadai(place_b);
422         return koma;
423     }else {
424         return ban.get_banarray(place_a, place_b);
425     }
426 }
427 public Koma get_koma_from_place(int place) {
428     return get_koma_from_place(place/10, place%10);
429 }
430 /**
431  * 場所に駒をセットする。
432  * 盤だけではなく駒台もできるようにする。
433  * @param koma
434  * @param place_a
435  * @param place_b
436  */
437 public void set_koma_from_place(Koma koma,int place_a,int place_b) {
438     if(place_a<6) {
439         //盤の時
440         ban.set_banarray(place_a, place_b, koma);
441     }else if(place_a==10){
442         //先手の駒台
443         sente_komadai.set_komadai(koma);
444     }else if(place_a==20) {
445         //後手の駒台

```

```

446         gote_komadai.set_komadai(koma);
447     }
448 }
449 public Koma get_sente_komadai_koma(int place_b) {
450     return sente_komadai.get_komadai(place_b);
451 }
452 public Koma get_gote_komadai_koma(int place_b) {
453     return gote_komadai.get_komadai(place_b);
454 }
455 public Komadai get_sente_komadai() {
456     return sente_komadai;
457 }
458 public Komadai get_gote_komadai() {
459     return gote_komadai;
460 }
461 public Komadai get_komadai(int teban) {
462     if(teban==1) {
463         return get_sente_komadai();
464     }else if(teban==2) {
465         return get_gote_komadai();
466     }
467     System.out.println("error: Kyokumen class get_komadai teban");
468     return null;
469 }
470 public Koma get_banarray(int a,int b) {
471     if (0<a && a<6 && 0<b && b<6) {
472         return ban.get_banarray(a, b);
473     }
474     return null;
475 }
476 public Koma get_banarray(int place) {
477     int a = place / 10;
478     int b = place % 10;
479     return get_banarray(a, b);
480 }
481 public int get_teban() {
482     return teban;
483 }
484 public ArrayList<Koma> get_koma_array(){
485     return koma_array;
486 }
487 public Ban get_ban() {
488     return ban;
489 }
490 public String get_teban_string() {
491     if(teban==1) {
492         return "先手";
493     }else if(teban==2) {
494         return "後手";
495     }
496     return "error:get_teban_string int kyokumen class";
497 }
498 public void set_ban_komadai(Ban ban,Komadai sente,Komadai gote) {
499     this.ban = ban;
500     this.sente_komadai = sente;
501     this.gote_komadai = gote;
502 }

```

503 }

• Make_board_list クラス

```
1 package board;
2
3 import java.util.ArrayList;
4
5 import koma.Koma;
6
7 /**
8  * Board クラスから次に行ける Board クラスのリストを作って返す。
9  * move クラスを返すこともできる。
10 *
11 */
12 public class Make_board_list {
13     /**
14     * 次の手で王手のリストを作る
15     * @param kyokumen
16     * @return
17     */
18     public static ArrayList<Move> get_next_move_list_only_oute(Kyokumen kyokumen){
19         int teban = kyokumen.get_teban();
20         //move の list を作る。
21         ArrayList<Move> move_list_all = make_move_list(kyokumen,teban);
22         if(move_list_all==null) {
23             return null;
24         }else if(move_list_all.isEmpty()) {
25             return null;
26         }
27         //move_list から反則を除く。反則かを調べるためには局面を進める必要がある。
28         //反則でなくて王手になっている手を探す。
29         Kyokumen next_kyokumen = null;
30         ArrayList<Move> move_list_oute = new ArrayList<Move>();
31         for(Move move:move_list_all) {
32             next_kyokumen = kyokumen.clone();
33             next_kyokumen.move_next_kyokumen(move);
34             if(!Calc_kyokumen_foul.check_foul_all(next_kyokumen, move)) {
35                 //反則がない, 王手がかかっているか確認する
36                 if(Calc_kyokumen_foul.check_oute(next_kyokumen, next_kyokumen.get_teban())) {
37                     move_list_oute.add(move);
38                 }
39             }
40         }
41         return move_list_oute;
42     }
43     /**
44     * kyokumen クラスから次に行ける Move クラスのリストを返す
45     * 評価値を決めたりはしない。反則は除く。
46     * @param kyokumen
47     * @return
48     */
49     public static ArrayList<Move> get_next_move_list_no_foul(Kyokumen kyokumen) {
50         int teban = kyokumen.get_teban();
51         //move の list を作る。
52         ArrayList<Move> move_list = make_move_list(kyokumen,teban);
53         if(move_list==null) {
54             return null;
55         }else if(move_list.isEmpty()) {
```

```

56         return null;
57     }
58     //move_list から反則を除く. 反則かを調べるためには局面を進める必要がある。
59     Kyokumen next_kyokumen = null;
60     ArrayList<Move> move_list_no_foul = new ArrayList<Move>();
61     for(Move move:move_list) {
62         next_kyokumen = kyokumen.clone();
63         next_kyokumen.move_next_kyokumen(move);
64         if(!Calc_kyokumen_foul.check_foul_all(next_kyokumen, null)) {
65             //打ち歩詰めを調べる必要はない。?ある?////
66             //反則がない
67             move_list_no_foul.add(move);
68         }
69     }
70     return move_list_no_foul;
71 }
72 /**
73  * 次の手の Board のリストを返す。
74  * 最初は全ての駒の全ての動きを調べる。そのうちいらぬのは消していく
75  * 次の手の候補がなければ null 返す
76  * @return
77  */
78 public static ArrayList<Board> get_next_board_list(Board board) {
79     Kyokumen kyokumen = board.get_kyokumen();
80     int teban = kyokumen.get_teban();
81     //move の list を作る。
82     ArrayList<Move> move_list = make_move_list(kyokumen,teban);
83     if(move_list==null) {
84         return null;
85     }else if(move_list.isEmpty()) {
86         return null;
87     }
88     //move_list に評価値を加えていく。勝敗が決まる手があれば除いたり、Calc_value クラスにする
89     ArrayList<Board> board_list = new ArrayList<Board>();
90     Board b = null;
91     for(Move move:move_list) {
92         b = board.get_move_next_board(move);
93         board_list.add(b);
94     }
95     //move_list の中でいらぬやつを消していく。候補手の手以下にする。
96     //cv_list = select_move(cv_list);
97     return board_list;
98 }
99 /**
100  * kyokumen から move_list を作る。
101  * 全ての駒の全ての動き方のリスト。反則も含まれる
102  * 駒がなれる時は成ると不成の両方
103  * 持ち駒から打つ時は空いている全部の場所
104  * @param my_koma_list
105  * @return
106  */
107 private static ArrayList<Move> make_move_list(Kyokumen kyokumen,int teban){
108     ArrayList<Koma> my_koma_list = kyokumen.get_teban_koma_list_all(teban);
109     ArrayList<Move> move_list = new ArrayList<Move>();
110     Move move = null;
111     for(Koma koma:my_koma_list) {
112         if(koma.get_motigoma()) {

```



```

113         Koma ban_koma = null;
114         //駒が持ち駒の時、盤上の全ての null の場所
115         for(int i=1;i<6;i++) {
116             for(int j=1;j<6;j++) {
117                 ban_koma = kyokumen.get_koma_from_place(i, j);
118                 if(ban_koma==null) {
119                     move = new Move(koma.get_place_a(),koma.get_place_b(),i,j);
120                     move_list.add(move);
121                 }
122             }
123         }
124     }
125     //盤上の駒の時
126     for(int place:koma.get_move_place()) {
127         move = new Move();
128         move.set_place(koma.get_place_a(), koma.get_place_b(), place);
129         //反則ないかは確認しない
130         move_list.add(move);
131         //なれる場合は成るの時も
132         if(koma.able_to_naru()) {
133             if(move.able_naru(koma.get_teban())) {
134                 move = move.clone();
135                 move.set_naru(true);
136                 move_list.add(move);
137             }
138         }
139     }
140 }
141 return move_list;
142 }
143
144 }

```

• Move クラス

```

1 package board;
2
3 import java.util.Scanner;
4
5 import koma.Koma;
6 import main.Calc;
7
8 /**
9  * 動いた値を反対からも読めるように保存
10  */
11 public class Move{
12     private int before_place_a;//76 の 7, 駒台なら 10,20
13     private int before_place_b;//76 の 6
14     private int after_place_a;
15     private int after_place_b;
16     private boolean naru;//true でなった。
17     private int get_koma;//取っていないければ 0
18
19     public Move() {
20         before_place_a = 0;
21         before_place_b = 0;
22         after_place_a = 0;
23         after_place_b = 0;
24         naru = false;

```

```

25         get_koma = 0;
26     }
27     public Move(Move move) {
28         this.before_place_a = move.get_before_place_a();
29         this.before_place_b = move.get_before_place_b();
30         this.after_place_a = move.get_after_place_a();
31         this.after_place_b = move.get_after_place_b();
32         this.naru = move.get_naru();
33         this.get_koma = move.get_get_koma();
34     }
35     public Move(int before_a,int before_b,int after_a,int after_b) {
36         set_before_place_a( before_a);
37         set_before_place_b(before_b);
38         set_after_place_a(after_a);
39         set_after_place_b(after_b);
40         naru = false;
41         get_koma = 0;
42     }
43     public Move clone() {
44         return new Move(this);
45     }
46     /**
47      * move が等しいか判定
48      * @param move
49      * @return 同じなら true
50      */
51     public boolean equals_move(Move move) {
52         if(this.before_place_a==move.get_before_place_a() &&
53            this.before_place_b==move.get_before_place_b() &&
54            this.after_place_a==move.get_after_place_a() &&
55            this.after_place_b==move.get_after_place_b() &&
56            this.get_koma==move.get_get_koma()) {
57             if(this.naru && move.get_naru()) {
58                 return true;
59             }
60             if(!this.naru && !move.get_naru()) {
61                 return true;
62             }
63         }
64         return false;
65     }
66     /**
67      * 駒がなれるか判断。なれる場合はどっちにするか確認, 人間用
68      * 成る時は true 返す
69      * @param koma
70      * @return
71      */
72     public boolean check_naru(Koma koma) {
73         //持ち駒からは成れない
74         if(koma.get_motigoma()) {
75             return false;
76         }
77         if(koma.able_to_naru()) {
78             if(able_naru(koma.get_teban())) {
79                 //なれる
80                 Scanner scan = new Scanner(System.in);
81                 String str;

```

```

82         while(true) {
83             System.out.println("成りますか? 成る:y 不成:n");
84             str = scan.next();
85             if(str.equals("y")) {
86                 //scan.close();
87                 return true;//koma.get_narigoma();
88             }else if(str.equals("n")) {
89                 //scan.close();
90                 return false;
91             }
92             System.out.println("入力違います。");
93         }
94     }
95 }
96     return false;
97 }
98 /**
99  * なれるかどうかの判断
100  * なれるなら true
101  * 駒の確認も必要
102  * @return
103  */
104 public boolean able_naru(int teban) {
105     if(teban==1) {
106         if(before_place_b<2 || after_place_b<2) {
107             return true;
108         }
109     }else {
110         if(before_place_b>4 || after_place_b>4) {
111             return true;
112         }
113     }
114     return false;
115 }
116 public boolean check_able_naru(Koma koma) {
117     //持ち駒からは成れない
118     if(koma.get_motigoma()) {
119         return false;
120     }
121     if(koma.able_to_naru()) {
122         if(koma.get_teban()==1) {
123             if(before_place_b<2 || after_place_b<2) {
124                 return true;
125             }
126         }else {
127             if(before_place_b>4 || after_place_b>4) {
128                 return true;
129             }
130         }
131     }
132     return false;
133 }
134 /**
135  * move の出力。テストで使う。///
136  * 棋譜保存の時も使う
137  */
138 public void output_move_test() {

```

```

139         int n = 0;//不成
140         if(naru) {
141             n = 1;//成る
142         }
143         System.out.println(before_place_a+","+before_place_b+","+after_place_a+","+after_place_b+",",
144             +n+","+get_koma+","+get_koma);
145         //System.out.println("");
146     }
147     /**
148     * 棋譜を保存するときのアウトプット
149     */
150     public void output_move_kihu() {
151         int n = 0;//不成
152         if(naru) {
153             n = 1;//なったとき
154         }
155         System.out.println(before_place_a+","+before_place_b+","+after_place_a+","+
156             after_place_b+","+n+","+get_koma);
157     }
158     /**
159     * 棋譜を保存するときの改行を含む文字列を返す
160     * @return
161     */
162     public String get_move_kihu() {
163         int n = 0;//不成
164         if(naru) {
165             n = 1;//なったとき
166         }
167         String ans = before_place_a+","+before_place_b+","+after_place_a+","+
168             after_place_b+","+n+","+get_koma + "\n";
169         return ans;
170     }
171     /**
172     * move の入力。
173     */
174     public void input_move() {
175         Scanner scan = new Scanner(System.in);
176         String str;
177         //before の入力
178         while(true) {
179             System.out.println("動かす駒の今の場所を入力してください。");
180             str = scan.next();
181             if(Calc.isNumber(str)) {
182                 int before = Integer.parseInt(str);
183                 before_place_a = before / 10;
184                 before_place_b = before % 10;
185                 break;
186             }
187             System.out.println("入力が数字ではありません。");
188         }
189         //after の入力
190         while(true) {
191             System.out.println("駒の動かす先の場所を入力してください。");
192             str = scan.next();
193             if(Calc.isNumber(str)) {
194                 int after = Integer.parseInt(str);
195                 after_place_a = after / 10;

```

```

196         after_place_b = after % 10;
197         break;
198     }
199     System.out.println("入力が数字ではありません。");
200 }
201 //scan.close();
202 }
203 /**
204  * ファイルから読み込むときに使う。
205  * 一行ずつ
206  * 新しく move クラス作って返す
207  */
208 public Move get_input_move(String str) {
209     String[] input = str.split(",", 0);
210     if(input.length != 6) {
211         System.out.println("error: Move get_input_move1"+str);
212         return null;
213     }
214     int[] set_number = new int[6];
215     for(int i=0;i<6;i++) {
216         if(Calc.isNumber(input[i])) {
217             set_number[i] = Integer.parseInt(input[i]);
218         }else {
219             System.out.println("error: Move get_input_move2"+input[i]);
220             return null;
221         }
222     }
223     Move move = new Move();
224     move.set_before_place_a(set_number[0]);
225     move.set_before_place_b(set_number[1]);
226     move.set_after_place_a(set_number[2]);
227     move.set_after_place_b(set_number[3]);
228     if(set_number[4]==1) {
229         move.set_naru(true);
230     }else if(set_number[4]==0) {
231         move.set_naru(false);
232     }else {
233         System.out.println("error: Move get_input_move naru"+set_number[4]);
234         return null;
235     }
236     move.set_get_koma(set_number[5]);
237     return move;
238 }
239 /**
240  * 入力と同じ場所が after_place か
241  * @return
242  */
243 public boolean match_after_place(int a,int b) {
244     if(a==after_place_a && b==after_place_b) {
245         return true;
246     }
247     return false;
248 }
249 public boolean match_after_place(int place) {
250     int a = place /10;
251     int b = place % 10;
252     return match_after_place(a, b);

```

```

253     }
254     public int get_before_place_a() {
255         return before_place_a;
256     }
257     public int get_before_place_b() {
258         return before_place_b;
259     }
260     public int get_after_place_a() {
261         return after_place_a;
262     }
263     public int get_after_place_b() {
264         return after_place_b;
265     }
266     public void set_before_place_a(int before_a) {
267         if(before_a==10 || before_a==20 || (0<before_a && before_a<6) ) {
268             this.before_place_a = before_a;
269         }
270     }
271     public void set_before_place_b(int before_b) {
272         if(before_b==10 || before_b==20 || (0<before_b && before_b<6) ) {
273             this.before_place_b = before_b;
274         }
275     }
276     public void set_place(int before_a,int before_b,int after) {
277         set_before_place_a( before_a);
278         set_before_place_b(before_b);
279         set_after_place(after);
280     }
281     public void set_after_place_a(int after_a) {
282         if(0<after_a && after_a<6 ) {
283             this.after_place_a = after_a;
284         }
285     }
286     public void set_after_place_b(int after_b) {
287         if(0<after_b && after_b<6 ) {
288             this.after_place_b = after_b;
289         }
290     }
291     public void set_after_place(int after_place) {
292         int a = after_place / 10;
293         int b = after_place % 10;
294         set_after_place_a(a);
295         set_after_place_b(b);
296     }
297     public boolean get_naru() {
298         return naru;
299     }
300     public int get_get_koma() {
301         return get_koma;
302     }
303     public void set_naru(boolean naru) {
304         this.naru = naru;
305     }
306     public void set_get_koma(int koma) {
307         this.get_koma = koma;
308     }
309     public int get_after_place_mix() {

```

```

310         return after_place_a*10 + after_place_b;
311     }
312 }

```

• ValueComparator_gote クラス

```

1  package board;
2
3  import java.util.Comparator;
4
5  import calc_value.Value;
6  public class ValueComparator_gote implements Comparator<Board>{
7
8      @Override
9      public int compare(Board b1, Board b2) {
10         Value v1 = b1.get_value();
11         Value v2 = b2.get_value();
12         //勝ちが決まっているならどちらでも良い?, 千日手の時もある
13         if(v1.get_determe() && v2.get_determe()) {
14             if(v1.get_value() < v2.get_value()) {
15                 return 1;
16             }else if(v1.get_value() == v2.get_value()) {
17                 return 0;
18             }
19             return -1;
20         }
21         if(v1.get_determe()) {
22             if(v1.get_value() < 0) {
23                 return 1;
24             }else if(v1.get_value() > 0) {
25                 return -1;
26             }else {
27                 //千日手
28                 if(v1.get_value() < v2.get_value()) {
29                     return 1;
30                 }else if(v1.get_value() == v2.get_value()) {
31                     return 0;
32                 }
33                 return -1;
34             }
35         }
36         if(v2.get_determe()) {
37             if(v2.get_value() < 0) {
38                 return -1;
39             }else if(v2.get_value() > 0) {
40                 return 1;
41             }else {
42                 //千日手
43                 if(v1.get_value() < v2.get_value()) {
44                     return 1;
45                 }else if(v1.get_value() == v2.get_value()) {
46                     return 0;
47                 }
48                 return -1;
49             }
50         }
51         if(v1.get_value() < v2.get_value()) {
52             return 1;
53         }else if(v1.get_value() == v2.get_value()) {

```

```

54         return 0;
55     }
56     return -1;
57 }
58 /**
59  * b1 が小さければ true
60  * 同じときは気にしていない。
61  */
62 public static boolean compare_board_gote(Board b1,Board b2) {
63     Value v1 = b1.get_value();
64     Value v2 = b2.get_value();
65     //勝ちが決まっているならどちらでも良い?
66     if(v1.get_determe()) {
67         if(v1.get_value() < 0) {
68             return true;
69         }else if(v1.get_value() > 0) {
70             return false;
71         }else {
72             //千日手
73             if(v1.get_value() < v2.get_value()) {
74                 return true;
75             }
76             return false;
77         }
78     }
79     if(v2.get_determe()) {
80         if(v2.get_value() < 0) {
81             return false;
82         }else if(v2.get_value() > 0) {
83             return true;
84         }else {
85             //千日手
86             if(v1.get_value() < v2.get_value()) {
87                 return true;
88             }
89             return false;
90         }
91     }
92     if(v1.get_value() < v2.get_value()) {
93         return true;
94     }
95     return false;
96 }
97
98 }

```

• ValueComparator_sente クラス

```

1  package board;
2
3  import java.util.Comparator;
4
5  import calc_value.Value;
6
7  public class ValueComparator_sente implements Comparator<Board> {
8
9      /**
10     * b1 がよければ 1,b2 がよければ-1 返す。
11     */

```



```

12     @Override
13     public int compare(Board b1, Board b2) {
14         Value v1 = b1.get_value();
15         Value v2 = b2.get_value();
16         //勝ちが決まっているならどちらでも良い?
17         if(v1.get_determe() && v2.get_determe()) {
18             if(v1.get_value() < v2.get_value()) {
19                 return -1;
20             }if(v1.get_value() == v2.get_value()) {
21                 return 0;
22             }
23             return 1;
24         }
25         if(v1.get_determe()) {
26             if(v1.get_value() > 0) {
27                 return 1;
28             }else if(v1.get_value() < 0){
29                 return -1;
30             }else {
31                 //千日手
32                 if(v1.get_value() < v2.get_value()) {
33                     return -1;
34                 }else if(v1.get_value() == v2.get_value()) {
35                     return 0;
36                 }
37                 return 1;
38             }
39         }
40         if(v2.get_determe()) {
41             if(v2.get_value() > 0) {
42                 return -1;
43             }else if(v2.get_value() < 0) {
44                 return 1;
45             }else {
46                 //千日手
47                 if(v1.get_value() < v2.get_value()) {
48                     return -1;
49                 }else if(v1.get_value() == v2.get_value()) {
50                     return 0;
51                 }
52                 return 1;
53             }
54         }
55         if(v1.get_value() < v2.get_value()) {
56             return -1;
57         }else if(v1.get_value() == v2.get_value()) {
58             return 0;
59         }
60         return 1;
61     }
62     /**
63     * b1 が大きければ true
64     * 同じときは気にしていない
65     */
66     public static boolean cmpare_board_sente(Board b1,Board b2) {
67         Value v1 = b1.get_value();
68         Value v2 = b2.get_value();

```

```

69         //勝ちが決まっているならどちらでも良い?
70         if(v1.get_determe()) {
71             if(v1.get_value() > 0) {
72                 return true;
73             }else if(v1.get_value() < 0){
74                 return false;
75             }else {
76                 //千日手
77                 if(v1.get_value() < v2.get_value()) {
78                     return false;
79                 }
80                 return true;
81             }
82         }
83         if(v2.get_determe()) {
84             if(v2.get_value() > 0) {
85                 return false;
86             }else if(v2.get_value() < 0) {
87                 return true;
88             }else {
89                 //千日手
90                 if(v1.get_value() < v2.get_value()) {
91                     return false;
92                 }
93                 return true;
94             }
95         }
96         if(v1.get_value() < v2.get_value()) {
97             return false;
98         }
99         return true;
100     }
101 }
102
103 }

```

• Foul_value クラス

```

1 package calc_value;
2
3 import board.Calc_kyokumen_foul;
4 import board.Kyokumen;
5 import board.Move;
6
7 /**
8  * 反則を選ばないようにするためのクラス
9  * 反則なら value_boolean を true にする。
10 * 王手放置も反則
11 * @author satoshi
12 *
13 */
14 public class Foul_value extends Parent_value {
15
16     public Foul_value(Kyokumen kyokumen) {
17         super(kyokumen);
18     }
19     /**
20     * 評価値を決める。
21     * value_boolean,value_int を決める

```

```

22     */
23     public void calc_value(Move before_move) {
24         if(Calc_kyokumen_foul.check_foul_all(get_kyokumen(),before_move)) {
25             //反則ある
26             set_value_boolean(true);
27             if(get_teban()==1) {
28                 set_value_int(100);
29             }else if(get_teban()==2) {
30                 set_value_int(-100);
31             }else {
32                 set_value_int(0);
33                 System.out.println("error: Foul_value class teban"+get_teban());
34             }
35         }else {
36             set_value_boolean(false);
37             set_value_int(0);//このクラスでは評価値に差はない。
38         }
39     }
40
41 }

```

• Likely_to.be.token.value クラス

```

1  package calc_value;
2
3  import java.util.ArrayList;
4
5  import board.Kyokumen;
6  import board.Move;
7  import koma.Koma;
8  /**
9   * 取られそうな駒の評価値を入れる。
10  * 手番によって違いがある。？
11  * 自分が相手の駒を取れば駒の点の 8 割？
12  * 相手が自分の駒を取れば駒の点の 2 割？
13  *
14  * 相手が自分の駒を取れるかは考えない。自分が相手の駒を取れる時の探索をする。
15  * 取れる場合はとった先の探索をする。相手の局面を評価する。
16  * 相手の局面の評価値の中で最高のものを残す
17  * 相手の局面でも相手が取れる自分の駒を含めた評価を行う。
18  * value_boolean は何も取れる駒がない時 false, 取れる駒がある時は true
19  *
20  */
21
22 public class Likely_to_be_token_value extends Parent_value {
23     //private Count_depth count_depth;
24
25     public Likely_to_be_token_value(Kyokumen kyokumen) {
26         super(kyokumen);
27         // TODO 自動生成されたコンストラクター・スタブ
28     }
29     /**
30     * 評価値を決める。
31     * value_boolean,value_int を決める
32     */
33     public void calc_value_1() {
34         set_value_int(0);
35         set_value_boolean(true);
36         //自分の駒のリストを作る, 盤上だけ

```

```

37     ArrayList<Koma> my_koma_list = get_kyokumen().get_teban_koma_list_ban(get_teban());
38     //自分の駒の動けるところに相手の駒があるか確認する。もし駒があればその先の評価値を決める。
39     Koma koma_enemy = null;
40     ///Board board_enemy = null;
41     Move move = null;
42     Kyokumen kyokumen_enemy = null;
43     ///Calc_value calc_value = null;
44     ArrayList<Integer> next_value_list = new ArrayList<Integer>();//次の局面の評価値の
リスト
45     ///System.out.println("Likely_to_be_token able to get koma");
46     ///count_depth.output_depth();
47     //count_deoth の depth_likely を設定
48     int depth_likely = 1;//count_depth.get_depth_likely();
49     ///count_depth.add_depth_likely();
50     ///count_depth.set_check_likely(false);
51     for(Koma koma:my_koma_list) {
52         for(int place:koma.get_move_place()) {
53             koma_enemy = get_kyokumen().get_koma_from_place(place);//自分の駒
が動ける場所に相手の駒があるか
54             if(koma_enemy != null) {
55                 //確認
56                 //koma.output_test();
57                 //System.out.println("Likely_to_be_token there are no koma token");//
58                 //koma.output_move_place();
59                 //敵の駒を取ることができる。move クラスを作ってその局面の評価値を
得る,next_value_list に加える。
60                 move = new Move(koma.get_place_a(),koma.get_place_b(),place/10,place%10);
61                 kyokumen_enemy = get_kyokumen().clone();
62                 kyokumen_enemy.move_next_kyokumen(move);
63                 ///System.out.println("Likely_to_be_token count_depth");
64                 ///count_depth.output_depth();
65                 ///calc_value = new Calc_value(kyokumen_enemy,count_depth);
66                 ///calc_value.set_before_move(move);
67                 ///calc_value.set_likely_depth(depth);
68                 ///calc_value.calc_value_present();
69                 //次の局面の評価値を next_value_list に加える。
70                 int value = 0;
71                 next_value_list.add(value);
72             }
73         }
74     }
75     //count_depth.set_check_likely(true);
76     //count_depth.set_depth_likely(depth_likely);
77     ///System.out.println("Likely_to_be_token able to get koma fin");
78     if(next_value_list.isEmpty()) {
79         //System.out.println("Likely_to_be_token there are no koma token");//
80         set_value_boolean(false);//何もない時
81         return;
82     }
83     //next_value_list の中で最高の評価値が今の局面の評価値より良ければ良さの 9 割 ？加える。
84     if(get_teban()==1) {
85         int max = next_value_list.get(0);
86         for(int v:next_value_list) {
87             if(max<v) {
88                 max = v;
89             }
90         }

```

```

91         set_value_int(max);
92     }else {
93         int min = next_value_list.get(0);
94         for(int v:next_value_list) {
95             if(min>v) {
96                 min = v;
97             }
98         }
99         set_value_int(min);
100     }
101 }
102 /*
103 public void set_count_depth(Count_depth cd) {
104     this.count_depth = cd;
105 }
106 */
107
108 }

```

• Loss_koma_value クラス

```

1 package calc_value;
2
3 import board.Kyokumen;
4 import koma.Koma;
5
6 /**
7  * 駒の損得で評価値を決めるクラス。
8  * 駒クラスで自分の得点を決めさせる。駒クラスで駒の働きによって自分の得点を決めるように変える？
9  * 先手の駒ならプラス、後手の駒はマイナス。
10 *
11 */
12 public class Loss_koma_value extends Parent_value {
13
14     public Loss_koma_value(Kyokumen kyokumen) {
15         super(kyokumen);
16     }
17     /**
18      * 評価値を決める。
19      * value_boolean,value_int を決める
20      */
21     public void calc_value() {
22         //set_value_boolean(false);//駒の損得では勝敗は決まらない。
23         int value = 0;
24         //盤上の駒
25         for(Koma koma:get_kyokumen().get_koma_array()) {
26             value += koma.get_point_teban();
27         }
28         //駒台の駒
29         value += get_kyokumen().get_sente_komadai().get_all_point_teban() +
30             get_kyokumen().get_gote_komadai().get_all_point_teban();
31         set_value_int(value);
32     }
33
34 }

```

• Move_place_value クラス

```

1 package calc_value;
2
3 import board.Kyokumen;

```

```

4  import koma.Koma;
5
6  /**
7   * 動ける場所の多さで評価値を変える。
8   * 一つの場所で 10000 くらい?
9   *
10  */
11  public class Move_place_value extends Parent_value {
12
13      public Move_place_value(Kyokumen kyokumen) {
14          super(kyokumen);
15          // TODO 自動生成されたコンストラクター・スタブ
16      }
17
18      /**
19       * 評価値を決める。
20       * value_boolean,value_int を決める
21       */
22      public void calc_value() {
23          //value_boolean は変えない
24          int value = 0;
25          int move_place_n = 0;
26          for(Koma koma:get_kyokumen().get_koma_array()) {
27              move_place_n = koma.get_move_place().size();
28              if(koma.get_teban()==2) {
29                  move_place_n = -1 * move_place_n;
30              }
31              value += move_place_n;
32          }
33          set_value_int(value);
34      }
35
36  }

```

• Parent_value クラス

```

1  package calc_value;
2
3  import board.Kyokumen;
4
5  /**
6   * kyokumen クラスのそれぞれの評価値を決める親クラス
7   * このクラスを継承して評価値を決めるクラスを作る s
8   *
9   */
10  public class Parent_value {
11      private Kyokumen kyokumen;
12      private boolean value_boolean;//勝敗が決まっているときは true
13      private int value_int;
14      public Parent_value(Kyokumen kyokumen) {
15          this.kyokumen = kyokumen;
16          calc_value();
17      }
18
19      /**
20       * 評価値を決める。
21       * value_boolean,value_int を決める
22       */
23      public void calc_value() {

```

```

24         value_boolean = false;
25         value_int = 0;
26     }
27     /**
28     * 反則や詰み、王手などダメな手やこれしかないなどの手がある時 true にする?
29     * 反則や王手無視などダメな時だけ。
30     * 勝っているときにどうするかは??勝ちにできれば強い
31     * @return
32     */
33     public boolean get_value_boolean() {
34         return value_boolean;
35     }
36     /**
37     * int 型で評価値を返す。
38     * @return
39     */
40     public int get_value_int() {
41         return value_int;
42     }
43     public Kyokumen get_kyokumen() {
44         return kyokumen;
45     }
46     public int get_teban() {
47         return kyokumen.get_teban();
48     }
49     public void set_value_int(int value_int) {
50         this.value_int = value_int;
51     }
52     public void set_value_boolean(boolean value_boolean) {
53         this.value_boolean = value_boolean;
54     }
55 }
56 }

```

• Safely_gyoku_value クラス

• Tada_value クラス

```

1  package calc_value;
2
3  import java.util.ArrayList;
4
5  import board.Kyokumen;
6  import board.Move;
7  import koma.Koma;
8  import main.Calc;
9  /**
10 * タダで取れる駒の評価
11 * タダで取れる敵の駒の点数を追加する
12 * 敵の駒の点数を自分の点数にする。
13 *
14 */
15 public class Tada_value extends Parent_value {
16
17     public Tada_value(Kyokumen kyokumen) {
18         super(kyokumen);
19         // TODO 自動生成されたコンストラクター・スタブ
20     }
21     /**

```

```

22     * 評価値を決める。
23     * value_boolean,value_int を決める
24     */
25     public void calc_value() {
26         //タダで取れる駒のリストを作る。
27         //自分の駒のリストを作る, 盤上だけ
28         ArrayList<Koma> my_koma_list = get_kyokumen().get_teban_koma_list_ban(get_teban());
29         //自分の駒の動けるところに相手の駒があるか確認する。もし駒があればその場所に相手の駒が動ける
    か確認する
30         Koma koma_enemy = null;
31         Move move = null;
32         int value = 0;//評価値の合計を作る。
33         for(Koma koma:my_koma_list) {
34             for(int place:koma.get_move_place()) {
35                 koma_enemy = get_kyokumen().get_koma_from_place(place);//自分の駒
    が動ける場所に相手の駒があるか
36                 if(koma_enemy != null) {
37                     //自分の駒の動けるところに相手の駒がある。敵の駒を取ることができ
    る。move クラスを作って次の局面に行く。
38                     move = new Move(koma.get_place_a(),koma.get_place_b(),place/10,place%10);
39                     if(check_enemy_koma_move(move)) {
40                         //相手の駒が効いていない
41                         value += koma_enemy.get_point_teban();//取れる駒の
    評価値を加える
42                     }
43                 }
44             }
45         }
46         value = value * -1;
47         set_value_int(value);
48     }
49     /**
50     * 相手の駒が move の移動先に効いているか確認する。
51     * 効いていなければ true を返す
52     * @param move
53     * @return
54     */
55     private boolean check_enemy_koma_move(Move move) {
56         Kyokumen kyokumen_enemy = get_kyokumen().clone();
57         kyokumen_enemy.move_next_kyokumen(move);
58         //相手の駒のリストを作る。
59         ArrayList<Koma> koma_list_enemy =
60         kyokumen_enemy.get_teban_koma_list_ban(Calc.change_teban(get_teban()));
61         //相手の駒の動けるところにその場所があるか
62         for(Koma koma:koma_list_enemy) {
63             for(int place:koma.get_move_place()) {
64                 if(place == move.get_after_place_mix()) {
65                     return false;
66                 }
67             }
68         }
69         return true;
70     }
71 }
72 }

```

・ Tumi_check クラス

```

1 package calc_value;

```



```

2
3 import java.util.ArrayList;
4
5 import board.Calc_kyokumen_foul;
6 import board.Kyokumen;
7 import board.Make_board_list;
8 import board.Move;
9
10 /**
11  * 詰みがあるかどうかを局面から判断するクラス。
12  * kyokumen クラスにあった方が良いが長くなってしまうのでこのクラスを作る。
13  *
14  */
15
16 public class Tumi_check {
17     /**
18      * 手番の玉がその時詰んでいるかを確認する。0 手読み
19      * @param kyokumen
20      * @return 詰みがある時 true
21      */
22     public static boolean check_tumi_teban(Kyokumen kyokumen) {
23         if(Calc_kyokumen_foul.check_oute(kyokumen, kyokumen.get_teban())) {
24             //王手か手番の玉にかかっている。回避できるか調べる。
25             ArrayList<Move> move_list = Make_board_list.get_next_move_list_no_foul(kyokumen);
26             if(move_list==null || move_list.isEmpty()) {
27                 return true;
28             }
29         }
30         return false;
31     }
32     /**
33      * 局面で n 手以下の詰みがあるか調べる
34      * なるべく最短の詰みを見つけられるように横に調べる。
35      * 手に優先順位をつけられるとよい。
36      * n は奇数を想定している。
37      * @param kyokumen 王手のかかっていない局面。詰将棋と同じ
38      * @return 詰みがあれば最初の一手の move を返す。
39      */
40     public static Move check_tumi_n_te(Kyokumen kyokumen,int n) {
41         if(n<1) {
42             return null;
43         }
44         //次の手で王手の手のリストを作る。
45         ArrayList<Move> move_list_oute = Make_board_list.get_next_move_list_only_oute(kyokumen);
46         //どれか一つでも詰んでいるのがあればその move を返す
47         Kyokumen kyokumen_next = null;
48         for(Move move:move_list_oute){
49             kyokumen_next = kyokumen.clone();
50             kyokumen_next.move_next_kyokumen(move);
51             //次の局面で玉側が詰されているかを調べる
52             if(check_tumi_for_gyoku(kyokumen_next, n-1)) {
53                 //詰んでいる
54                 return move;
55             }
56         }
57         return null;
58     }

```

```

59     /**
60     * 王手されている局面で n 手以下で詰まされるか調べる。
61     * @param kyokumen n は偶数を想定
62     * @return 詰みがあれば true
63     */
64     public static boolean check_tumi_for_gyoku(Kyokumen kyokumen,int n) {
65         if(n<0) {
66             return false;
67         }
68         ArrayList<Move> move_list_escape = Make_board_list.get_next_move_list_no_foul(kyokumen);
69         if(move_list_escape==null || move_list_escape.isEmpty()) {
70             return true;
71         }
72         //全ての逃げ方で詰むかを確認する.一つでも詰まないのがあれば false
73         Kyokumen kyokumen_next = null;
74         for(Move move:move_list_escape) {
75             kyokumen_next = kyokumen.clone();
76             kyokumen_next.move_next_kyokumen(move);
77             if(check_tumi_n_te(kyokumen_next, n-1)==null) {
78                 //詰まない
79                 return false;
80             }
81         }
82         //詰まない逃げ方はない
83         return true;
84     }
85 }

```

• Value クラス

```

1 package calc_value;
2
3 import java.util.ArrayList;
4
5 import board.Calc_kyokumen_foul;
6 import board.Kyokumen;
7 import board.Move;
8
9 /**
10 * 評価値のクラス
11 * 現在の局面だけの評価をする
12 *
13 */
14
15 public class Value {
16     private int value;//評価値,//歩特で1,000,000 くらい?,2147480000max
17     private boolean determe;//勝負が決まっている時 true,
18     /*
19     private static final int max_depth = 3;//最大なんてまで読むか
20     int depth;
21     int value_expect;
22     */
23     public Value(){
24         determe = false;
25         value = 0;//
26     }
27     /**
28     * 評価値を計算する。

```

```

29     * 次の手は読まずに現在の局面だけで評価する
30     */
31     public void calc_value_present(Kyokumen kyokumen, ArrayList<Kyokumen> kyokumen_list, Move before_move) {
32         //反則がないか
33         Foul_value foul_value = new Foul_value(kyokumen);
34         foul_value.calc_value(before_move);
35         determe = foul_value.get_value_boolean();
36         value = foul_value.get_value_int();
37         if(determe) {
38             return;//反則あれば終了
39         }
40         if(kyokumen_list!=null) {
41             //千日手チェック
42             int sennitite = Calc_kyokumen_foul.check_sennitite(kyokumen_list, kyokumen);
43             if(sennitite==1) {
44                 System.out.println("sennitite!");
45                 set_determe(true);
46                 set_value(0);
47                 return;
48             }else if(sennitite==2) {
49                 //手番の負け
50                 set_determe(true);
51                 set_value(100);
52                 if(kyokumen.get_teban()==1) {
53                     set_value(-100);
54                 }
55                 return;
56             }else if(sennitite==3) {
57                 //手番の勝ち
58                 set_determe(true);
59                 set_value(100);
60                 if(kyokumen.get_teban()==2) {
61                     set_value(-100);
62                 }
63                 return;
64             }
65         }
66         //詰みチェック, 自分の玉に王手がかかっていて3手で詰むか
67         if(Tumi_check.check_tumi_for_gyoku(kyokumen,2)) {
68             //詰みがある. 手番が負けている。
69             set_lose(kyokumen.get_teban());
70             return;
71         }
72         //詰みチェック, 相手の玉を詰ますことができるか
73         if(Tumi_check.check_tumi_n_te(kyokumen, 1)!=null) {
74             //詰みがある。勝っている
75             set_win(kyokumen.get_teban());
76             return;
77         }
78         //駒の損得
79         Loss_koma_value loss_koma_value = new Loss_koma_value(kyokumen);
80         add_value(loss_koma_value.get_value_int());
81         //駒の動き、動ける場所
82         Move_place_value move_place_value = new Move_place_value(kyokumen);
83         add_value(move_place_value.get_value_int());
84         //タダで取られる駒
85         ///System.out.println("calc_value_present Tada_value start:"+get_value_int());

```

```

86         Tada_value tada_value = new Tada_value(kyokumen);
87         add_value(tada_value.get_value_int());
88         ///System.out.println("calc_value_present Tada_value fin:"+get_value_int());
89         //玉の安全度
90         Safety_gyoku_value safety_gyoku_value = new Safety_gyoku_value(kyokumen);
91         add_value(safety_gyoku_value.get_value_int());
92         ///System.out.println("calc_value_present Safety_gyoku_value fin:"+get_value_int());
93         //取られそうな駒の評価値を入れる。
94         //
95     }
96     private void add_value(int add) {
97         value += add;
98     }
99     public int get_value() {
100         return value;
101     }
102     public boolean get_determe() {
103         return determe;
104     }
105     public void set_value(int value) {
106         this.value = value;
107     }
108     public void set_determe(boolean determe) {
109         this.determe = determe;
110     }
111     public void set_value_all(Value value) {
112         this.value = value.get_value();
113         this.determe = value.get_determe();
114     }
115     /**
116      * 勝ちが決まっている時のその設定をする
117      * @param teban
118      */
119     public void set_win(int teban) {
120         set_determe(true);
121         if(teban==1) {
122             set_value(100);
123         }else if(teban==2) {
124             set_value(-100);
125         }
126     }
127     /**
128      * 負けが決まっている時にその設定をする。
129      * 手番が負け
130      * @param teban
131      */
132     private void set_lose(int teban) {
133         set_determe(true);
134         if(teban==1) {
135             set_value(-100);
136         }else if(teban==2) {
137             set_value(100);
138         }
139     }
140     /**
141      * teban が勝っていれば true
142      * @param teban

```

```

143         * @return
144         */
145     public boolean get_win(int teban) {
146         if(!determe) {
147             return false;
148         }
149         if(teban==1 && (value > 0)) {
150             return true;
151         }
152         if(teban==2 && (value < 0)) {
153             return true;
154         }
155         return false;
156     }
157
158 }

```

• Calc_Koma クラス

```

1  package koma;
2
3  import main.Calc;
4
5  /**
6   * 駒を作るクラス
7   * 番号から駒を作る
8   *
9   */
10 public class Calc_koma {
11     /**
12      * ファイルから局面を読み込んだ時の読み込み
13      * @param load_str
14      */
15     public static Koma make_load_Koma(String load_str) {
16         String[] str = load_str.split(",", 0);
17         if(str.length != 4) {
18             System.out.println("駒の保存の長さが違います。");
19             return null;
20         }
21         //手番
22         int teban = change_teban_int_from_string(str[0]);
23         if(teban == 0) {
24             return null;
25         }
26         //place
27         int a = -1;
28         int b = -1;
29         if(Calc.isNumber(str[1])) {
30             a = Integer.parseInt(str[1]);
31         }else {
32             return null;
33         }
34         if(Calc.isNumber(str[2])) {
35             b = Integer.parseInt(str[2]);
36         }else {
37             return null;
38         }
39         if(!isBan(a,b)) {
40             return null;

```

```

41         }
42         int n = -1;
43         if(Calc.isNumber(str[3])) {
44             n = Integer.parseInt(str[3]);
45         }else {
46             return null;
47         }
48         Koma koma = make_koma(n, teban);
49         if(koma == null) {
50             return null;
51         }
52         koma.set_place(a, b);
53         return koma;
54     }
55     private static int change_teban_int_from_string(String str) {
56         if(str.equals("1")) {
57             return 1;
58         }else if(str.equals("2")) {
59             return 2;
60         }
61         return 0;
62     }
63     /**
64      * 番号から駒を作る。
65      * @param n
66      * @return
67      */
68     public static Koma make_koma(int n,int teban) {
69         ///
70         Koma koma = null;
71         if(n==1) {
72             koma = new Hu(teban);
73         }else if(n==2) {
74             koma = new Gin(teban);
75         }else if(n==3) {
76             koma = new Kin(teban);
77         }else if(n==4) {
78             koma = new Gyoku(teban);
79         }else if(n==5) {
80             koma = new Kaku(teban);
81         }else if(n==6) {
82             koma = new Hisha(teban);
83         }else if(n==11) {
84             koma = new To(teban);
85         }else if(n==12) {
86             koma = new Narigin(teban);
87         }else if(n==15) {
88             koma = new Uma(teban);
89         }else if(n==16) {
90             koma = new Ryu(teban);
91         }
92         return koma;
93     }
94
95
96     /**
97      * a*10+b が 11-99 の中にあるなら true

```

```

98     * @param a
99     * @param b
100    * @return
101    */
102    public static boolean isBan(int a,int b) {
103        if(a>0 && a<6 && b>0 && b<6) {
104            return true;
105        }else {
106            return false;
107        }
108    }
109    /**
110     * a*10+b が 11-99 の中にあるなら true
111     * 入力 は 76 とか
112     * @param a
113     * @param b
114     * @return
115     */
116    public boolean isBan(int place) {
117        int a = place /10;
118        int b = place % 10;
119        return isBan(a,b);
120    }
121
122 }
123 }

```

• Koma クラス

```

1  package koma;
2
3  import java.io.FileWriter;
4  import java.io.IOException;
5  import java.util.ArrayList;
6
7  import board.Kyokumen;
8
9  /*
10   * 駒のクラス。自分の状態を保存する
11   */
12
13  public class Koma {
14
15      private int teban;//どちらの駒か。1:先手 2:後手
16      private int place_a;
17      private int place_b;
18      private int point;//何点の価値があるか、一般的に、動ける場所多いとポイントあがる、いらぬ？
19      private int point_special;//特別なポイント、攻めに重要とか、守りに重要とか
20      private ArrayList<Integer> move_place;//動ける場所、持ち駒の時は打てる場所,76 とか.place 分けら
    れない?
21      private boolean motigoma;//持ち駒でなければ false
22
23      public Koma(int teban_n) {
24          teban = teban_n;
25          move_place = new ArrayList<Integer>();
26          motigoma = false;
27          place_a = 0;
28          place_b = 0;
29          point = 0;

```

```

30         point_special = 0;
31     }
32     public Koma clone() {
33         Koma koma_clone = Calc_koma.make_koma(get_koma_number(), get_teban());
34         koma_clone.set_place(get_place_a(), get_place_b());
35         koma_clone.set_point(get_point());
36         koma_clone.set_point_special(get_point_special());
37         koma_clone.set_move_place(get_move_place_clone_deep());
38         koma_clone.set_motigoma(get_motigoma());
39         return koma_clone;
40     }
41     /**
42     * @param koma 比較する駒
43     * @return true:同じ,false:違う
44     */
45     public boolean equal(Koma koma) {
46         if(koma==null) {
47             return false;
48         }
49         if(this.teban != koma.get_teban()) {
50             return false;
51         }
52         if(this.place_a != koma.get_place_a()) {
53             return false;
54         }
55         if(this.place_b != koma.get_place_b()) {
56             return false;
57         }
58         if(this.motigoma != koma.get_motigoma()) {
59             return false;
60         }
61         return true;
62     }
63     public void save_file(FileWriter file_writer) {
64         try {
65             file_writer.write(teban + "," + place_a + "," + place_b + "," + get_koma_number() + "\n");
66         } catch (IOException e) {
67             // TODO 自動生成された catch ブロック
68             e.printStackTrace();
69         }
70     }
71     /**
72     * 動けるか。反則にならないか。歩香桂だけ
73     * 反則でなければ false, 反則なら true
74     * @return
75     */
76     public boolean able_to_move() {
77         return false;
78     }
79     /**
80     * 不成の駒作る
81     * おかしい時は自分を返す
82     * @return
83     */
84     public Koma get_narazukoma() {
85         if(get_koma_number()>10) {
86             Koma narazu_koma = Calc_koma.make_koma(get_koma_number()-10, get_teban());

```



```

87         narazu_koma.set_place(get_place_a(), get_place_b());
88         return narazu_koma;
89     }
90     System.out.println("error: Koma get_narazukoma not narigoma");
91     return this;
92 }
93 /**
94  * 成り駒を返す。
95  * しっかり成り駒を作る。
96  * @return
97  */
98 public Koma get_narigoma() {
99     int n = get_koma_number();
100     Koma koma = Calc_koma.make_koma(n+10, get_teban());
101     koma.set_place(get_place_a(), get_place_b());
102     return koma;
103 }
104 /**
105  * なれる駒は true を返すようにする。
106  * @return
107  */
108 public boolean able_to_naru() {
109     return false;
110 }
111 /**
112  * String 全角 2 文字で返す。スペースは左にする。
113  * @return
114  */
115 public String get_koma_name() {
116     return " 駒";
117 }
118 private String get_teban_s() {
119     if(teban==1) {
120         return "↑";
121     }else {
122         return "↓";
123     }
124 }
125 /**
126  * 全角 2, 半角 1, ↑↓, 半角スペース 1 で出力する。
127  */
128 public void output_koma() {
129     System.out.print(get_koma_name() + get_teban_s() + " ");
130     ///System.out.print(get_koma_name()+get_place() + get_teban_s() + " ");///
131 }
132 /**
133  * テスト用のアウトプット
134  */
135 public void output_test() {
136     System.out.println(get_koma_name() + get_teban_s() + " " +get_place());
137 }
138 public void move_place_clear() {
139     move_place.clear();
140 }
141 /**
142  * 動ける場所を決める
143  * 反則は確認しない

```

```

144     * 継承する子クラスで
145     */
146     public void decide_move_place(Kyokumen kyokumen) {
147         //
148     }
149     /**
150     * 香車などずっと動ける奴の動き
151     * その方向のマスを move_place に加える。
152     */
153     public void move_place_more(Kyokumen kyokumen,int dif_a,int dif_b) {
154         int a = get_place_a() + dif_a;
155         int b = get_place_b() + dif_b;
156         Koma koma = null;
157         while(Calc_koma.isBan(a, b)) {
158             koma = kyokumen.get_banarray(a, b);
159             if(koma != null) {
160                 if(koma.get_teban() == get_teban()) {
161                     //自分の駒がある。
162                     break;
163                 }else {
164                     //相手の駒がある。
165                     add_move_place(a*10+b);
166                     break;
167                 }
168             }else {
169                 //前に駒がない
170                 add_move_place(a*10+b);
171                 b += dif_b;
172                 a += dif_a;
173             }
174         }
175     }
176 }
177 /**
178 * place が move_place に含まれるか
179 * @param place
180 * @return
181 */
182 public boolean contain_move_place(int place) {
183     return move_place.contains(place);
184 }
185 //自分のいる場所、駒の名前、動ける場所を出力
186 public void output_move_place() {
187     System.out.print(get_koma_name() + get_place_a() + " " + get_place_b()
188     + "move_place:");
189     for(int i:move_place) {
190         System.out.print(i+",");
191     }
192     System.out.println("");
193 }
194 public void set_teban(int teban_n) {
195     teban = teban_n;
196 }
197 public int get_teban() {
198     return teban;
199 }
200 public void set_place(int a,int b) {

```

```

201         this.place_a = a;
202         this.place_b = b;
203     }
204     public void set_point(int point_n) {
205         point = point_n;
206     }
207     public int get_point() {
208         return point;
209     }
210     public void set_point_special(int point_special_n) {
211         point_special = point_special_n;
212     }
213     public int get_point_special() {
214         return point_special;
215     }
216     public void set_move_place(ArrayList<Integer> move_place) {
217         this.move_place = move_place;
218     }
219     public ArrayList<Integer> get_move_place() {
220         return move_place;
221     }
222     public ArrayList<Integer> get_move_place_clone_deep() {
223         ArrayList<Integer> move_place_clone = new ArrayList<Integer>();
224         for(Integer i:move_place) {
225             move_place_clone.add(i);
226         }
227         return move_place_clone;
228     }
229     public void add_move_place(int place) {
230         move_place.add(place);
231     }
232     public int get_place_b() {
233         return place_b;
234     }
235     public int get_place_a() {
236         return place_a;
237     }
238     public int get_koma_number() {
239         return 0;
240     }
241     public void set_motigoma(boolean boo) {
242         this.motigoma = boo;
243     }
244     public boolean get_motigoma() {
245         return motigoma;
246     }
247     public int get_place() {
248         return place_a*10+place_b;
249     }
250     public int get_point_teban() {
251         if(teban==1) {
252             return get_point();
253         }else if(teban==2) {
254             return -1 * get_point();
255         }
256         System.out.println("error: Koma get_point_teban teban");
257         return 0;

```

```

258     }
259     public void change_teban() {
260         if(teban==1) {
261             teban = 2;
262         }else if(teban==2) {
263             teban = 1;
264         }else {
265             System.out.println("error: Koma change_teban teban");
266         }
267     }
268
269 }

```

• Hu クラス

```

1  package koma;
2
3  import board.Kyokumen;
4
5  public class Hu extends Koma {
6
7      public Hu(int teban_n) {
8          super(teban_n);
9          set_point(100);
10     }
11
12     /**
13      * 動けるか。反則にならないか。歩香桂だけ
14      * 反則でなければ false, 反則なら true
15      * @return
16      */
17     public boolean able_to_move() {
18         if(get_teban()==1 && get_place_b()==1) {
19             return true;
20         }
21         if(get_teban()==2 && get_place_b() == 5) {
22             return true;
23         }
24         return false;
25     }
26     /**
27      * なれる駒は true を返すようにする。
28      * @return
29      */
30     public boolean able_to_naru() {
31         return true;
32     }
33
34     public int get_koma_number() {
35         return 1;
36     }
37     public String get_koma_name() {
38         return " 歩";
39     }
40     /**
41      * 動ける場所を決める
42      * 反則は確認しない
43      */
44     public void decide_move_place(Kyokumen kyokumen) {

```

```

45         Koma koma = null;
46         int a = get_place_a();
47         int b = get_place_b();
48         int difference = 1;
49         if(get_teban()==1) {
50             difference = -1;
51         }
52         b += difference;
53         koma = kyokumen.get_banarray(a, b);
54         if(koma != null) {
55             if(koma.get_teban() == get_teban()) {
56                 return;
57             }
58         }
59         add_move_place(a*10+b);
60     }
61 }
62 }

```

• Kin クラス

```

1  package koma;
2
3  import board.Kyokumen;
4
5  public class Kin extends Koma {
6
7      public Kin(int teban_n) {
8          super(teban_n);
9          set_point(900);
10     }
11
12     public int get_koma_number() {
13         return 3;
14     }
15     public String get_koma_name() {
16         return " 金";
17     }
18
19     /**
20      * 動ける場所を決める
21      * 反則は確認しない
22      */
23     public void decide_move_place(Kyokumen kyokumen) {
24         int difference = 1; //先後によって進むか戻るか
25         if(get_teban()==1) {
26             difference = -1; //先手の時
27         }
28         int a = get_place_a() * 10;
29         int b = get_place_b();
30         int b1 = b + difference; //動く先の場所
31         Calc_koma calc = new Calc_koma();
32         Koma koma = null;
33         int[] array = {a+10+b1, a-10+b1, a+10+b, a-10+b, a+b+1, a+b-1};
34         for(int i:array) {
35             if(calc.isBan(i)) {
36                 koma = kyokumen.get_banarray(i);
37                 if(koma == null) {
38                     add_move_place(i);

```

```

39             }else {
40                 if(koma.get_teban() != get_teban()) {
41                     add_move_place(i);
42                 }
43             }
44         }
45     }
46 }
47
48 }

```

・Gin クラス

```

1  package koma;
2
3  import board.Kyokumen;
4
5  public class Gin extends Koma {
6
7      public Gin(int teban_n) {
8          super(teban_n);
9          set_point(800);
10     }
11     /**
12      * なれる駒は true を返すようにする。
13      * @return
14      */
15     public boolean able_to_naru() {
16         return true;
17     }
18
19     public int get_koma_number() {
20         return 2;
21     }
22     public String get_koma_name() {
23         return " 銀";
24     }
25     /**
26      * 動ける場所を決める
27      * 反則は確認しない
28      */
29     public void decide_move_place(Kyokumen kyokumen) {
30         int difference = 1;//先後によって進むか戻るか
31         if(get_teban()==1) {
32             difference = -1;//先手の時
33         }
34         int a = get_place_a() * 10;
35         int b = get_place_b();
36         int b1 = b + difference;//動く先の場所
37         Calc_koma calc = new Calc_koma();
38         Koma koma = null;
39         int[] array = {a+b1,a+10+b+1,a+10+b-1,a-10+b+1,a-10+b-1};
40         for(int i:array) {
41             if(calc.isBan(i)) {
42                 koma = kyokumen.get_banarray(i);
43                 if(koma == null) {
44                     add_move_place(i);
45                 }else {
46                     if(koma.get_teban() != get_teban()) {

```

```

47         add_move_place(i);
48     }
49 }
50 }
51 }
52 }
53 }
54 }

```

• Gyoku クラス

```

1  package koma;
2
3  import board.Kyokumen;
4
5  public class Gyoku extends Koma {
6
7      public Gyoku(int teban_n) {
8          super(teban_n);
9          set_point(7000000);
10     }
11
12     public int get_koma_number() {
13         return 4;
14     }
15     public String get_koma_name() {
16         return " 玉";
17     }
18
19     /**
20      * 動ける場所を決める
21      * 反則は確認しない
22      */
23     public void decide_move_place(Kyokumen kyokumen) {
24         int a = get_place_a() * 10;
25         int b = get_place_b();
26         Calc_koma calc = new Calc_koma();
27         Koma koma = null;
28         int[] array = {a+10+b+1,a+10+b,a+10+b-1,a+b+1,a+b-1,a-10+b+1,a-10+b,a-10+b-1};
29         for(int i:array) {
30             if(calc.isBan(i)) {
31                 koma = kyokumen.get_banarray(i);
32                 if(koma == null) {
33                     add_move_place(i);
34                 }else {
35                     if(koma.get_teban() != get_teban()) {
36                         add_move_place(i);
37                     }
38                 }
39             }
40         }
41     }
42
43 }

```

• Kaku クラス

```

1  package koma;
2
3  import board.Kyokumen;
4

```

```

5 public class Kaku extends Koma {
6
7     public Kaku(int teban_n) {
8         super(teban_n);
9         set_point(1300);
10    }
11    /**
12     * なれる駒は true を返すようにする。
13     * @return
14     */
15    public boolean able_to_naru() {
16        return true;
17    }
18
19    public int get_koma_number() {
20        return 5;
21    }
22    public String get_koma_name() {
23        return " 角";
24    }
25    /**
26     * 動ける場所を決める
27     * 反則は確認しない
28     */
29    public void decide_move_place(Kyokumen kyokumen) {
30        move_place_more(kyokumen, 1, 1);
31        move_place_more(kyokumen, 1, -1);
32        move_place_more(kyokumen, -1, 1);
33        move_place_more(kyokumen, -1, -1);
34    }
35
36 }

```

・ Hisha クラス

```

1 package koma;
2
3 import board.Kyokumen;
4
5 public class Hisha extends Koma {
6
7     public Hisha(int teban_n) {
8         super(teban_n);
9         set_point(1670);
10    }
11
12    /**
13     * なれる駒は true を返すようにする。
14     * @return
15     */
16    public boolean able_to_naru() {
17        return true;
18    }
19    public int get_koma_number() {
20        return 6;
21    }
22    public String get_koma_name() {
23        return "飛車";
24    }

```



```

25
26     /**
27     * 動ける場所を決める
28     * 反則は確認しない
29     */
30     public void decide_move_place(Kyokumen kyokumen) {
31         move_place_more(kyokumen, 1, 0);
32         move_place_more(kyokumen, -1, 0);
33         move_place_more(kyokumen, 0, 1);
34         move_place_more(kyokumen, 0, -1);
35     }
36 }
37 }

```

• To クラス

```

1  package koma;
2
3  public class To extends Kin {
4
5      public To(int teban_n) {
6          super(teban_n);
7          set_point(900);
8      }
9      public int get_koma_number() {
10         return 11;
11     }
12     public String get_koma_name() {
13         return " と";
14     }
15 }
16 }

```

• Narigin クラス

```

1  package koma;
2
3  public class Narigin extends Kin {
4
5      public Narigin(int teban_n) {
6          super(teban_n);
7          set_point(900);
8      }
9      public int get_koma_number() {
10         return 12;
11     }
12     public String get_koma_name() {
13         return "成銀";
14     }
15 }
16 }

```

• Ryu クラス

```

1  package koma;
2
3  import board.Kyokumen;
4
5  public class Ryu extends Koma {
6
7      public Ryu(int teban_n) {
8          super(teban_n);
9          set_point(2400);

```

```

10     }
11     public int get_koma_number() {
12         return 16;
13     }
14     public String get_koma_name() {
15         return " 龍";
16     }
17     /**
18      * 動ける場所を決める
19      * 反則は確認しない
20      */
21     public void decide_move_place(Kyokumen kyokumen) {
22         move_place_more(kyokumen, 1, 0);
23         move_place_more(kyokumen, -1, 0);
24         move_place_more(kyokumen, 0, 1);
25         move_place_more(kyokumen, 0, -1);
26         int a = get_place_a() * 10;
27         int b = get_place_b();
28         Calc_koma calc = new Calc_koma();
29         Koma koma = null;
30         int[] array = {a+10+b+1,a+10+b-1,a-10+b+1,a-10+b-1};
31         for(int i:array) {
32             if(calc.isBan(i)) {
33                 koma = kyokumen.get_banarray(i);
34                 if(koma == null) {
35                     add_move_place(i);
36                 }else {
37                     if(koma.get_teban() != get_teban()) {
38                         add_move_place(i);
39                     }
40                 }
41             }
42         }
43     }
44 }
45 }

```

• Uma クラス

```

1 package koma;
2
3 import board.Kyokumen;
4
5 public class Uma extends Koma {
6
7     public Uma(int teban_n) {
8         super(teban_n);
9         set_point(2000);
10    }
11    public int get_koma_number() {
12        return 15;
13    }
14    public String get_koma_name() {
15        return " 馬";
16    }
17    /**
18     * 動ける場所を決める
19     * 反則は確認しない

```

```

20     */
21     public void decide_move_place(Kyokumen kyokumen) {
22         move_place_more(kyokumen, 1, 1);
23         move_place_more(kyokumen, 1, -1);
24         move_place_more(kyokumen, -1, 1);
25         move_place_more(kyokumen, -1, -1);
26         int a = get_place_a() * 10;
27         int b = get_place_b();
28         Calc_koma calc = new Calc_koma();
29         Koma koma = null;
30         int[] array = {a+10+b,a-10+b,a+b+1,a+b-1};
31         for(int i:array) {
32             if(calc.isBan(i)) {
33                 koma = kyokumen.get_banarray(i);
34                 if(koma == null) {
35                     add_move_place(i);
36                 }else {
37                     if(koma.get_teban() != get_teban()) {
38                         add_move_place(i);
39                     }
40                 }
41             }
42         }
43     }
44 }
45

```

• Calc クラス

```

1 package main;
2
3 public class Calc {
4     /*
5     * 文字列が数字かどうかを判断
6     */
7     public static boolean isNumber(String str) {
8         try {
9             Integer.parseInt(str);
10            return true;
11        }catch(NumberFormatException e) {
12            return false;
13        }
14    }
15    public static int change_teban(int teban) {
16        //手番を変える 1 なら 2,2 なら 1 にする
17        if (teban==1) {
18            return 2;
19        }else if (teban==2) {
20            return 1;
21        }
22        System.out.println("error:Calc change_teban");
23        return 1;
24    }
25 }
26 }

```

• Kihu クラス

```

1 package main;
2 import java.io.BufferedReader;

```

```

3 import java.io.File;
4 import java.io.FileReader;
5 import java.io.FileWriter;
6 import java.io.IOException;
7 import java.util.ArrayList;
8
9 import board.Kyokumen;
10 import board.Move;
11
12 /**
13  * 棋譜を保存するクラス
14  *
15  */
16 public class Kihu {
17
18     private ArrayList<Move> kihu_list;
19     private Kyokumen first_kyokumen;
20     private Kyokumen last_kyokumen; //棋譜を読み込んだ時に作る。保存はしない。対局が終わった時にも作る。
21
22     public Kihu() {
23         kihu_list = new ArrayList<Move>();
24     }
25     public Kihu(Kyokumen kyokumen) {
26         kihu_list = new ArrayList<Move>();
27         first_kyokumen = kyokumen.clone();
28         last_kyokumen = null;
29     }
30     public Kihu(ArrayList<Move> kihu_list, Kyokumen first_kyokumen) {
31         this.kihu_list = kihu_list;
32         this.first_kyokumen = first_kyokumen;
33         last_kyokumen = null;
34     }
35     public Kihu clone_kihu() {
36         ArrayList<Move> kihu_list_clone = new ArrayList<Move>();
37         for(Move move:kihu_list) {
38             kihu_list_clone.add(move);
39         }
40         return new Kihu(kihu_list_clone, first_kyokumen.clone());
41     }
42     public void make_last_kyokumen() {
43         Kyokumen last_k = first_kyokumen.clone();
44         for(Move move:kihu_list) {
45             last_k.move_next_kyokumen(move);
46         }
47         last_kyokumen = last_k;
48     }
49     /**
50     * 最初の局面から保存されている棋譜を読み込む
51     */
52     public void read_kihu_from_first_kyokumen(String input_file) {
53         System.out.println("棋譜を読み込みます。最初の局面が保存されている。");
54         kihu_list.clear();
55         Move move = new Move();
56         Move input_move = null;
57         File file = new File(input_file);
58         try {
59             FileReader filereader = new FileReader(file);

```

```

59         BufferedReader br = new BufferedReader(filereader);
60         first_kyokumen.read_kyokumen_from_first_kyokumen(br);
61         String str = br.readLine();
62         while(str != null) {
63             input_move = move.get_input_move(str);
64             if(input_move == null) {
65                 break;
66             }else {
67                 kihu_list.add(input_move);
68             }
69             str = br.readLine();
70         }
71         br.close();
72         make_last_kyokumen();
73     } catch (IOException e) {
74         // TODO 自動生成された catch ブロック
75         e.printStackTrace();
76     }
77 }
78 /**
79  * kihu ファイルを読み込む
80  */
81 public void input_kihu(String input_file){
82     System.out.println("棋譜を読み込みます。");
83     kihu_list.clear();
84     Move move = new Move();
85     Move input_move = null;
86     File file = new File(input_file);
87     try {
88         FileReader filereader = new FileReader(file);
89         BufferedReader br = new BufferedReader(filereader);
90         String str = br.readLine();
91         while(str != null) {
92             input_move = move.get_input_move(str);
93             if(input_move == null) {
94                 break;
95             }else {
96                 kihu_list.add(input_move);
97             }
98             str = br.readLine();
99         }
100        br.close();
101    } catch (IOException e) {
102        // TODO 自動生成された catch ブロック
103        e.printStackTrace();
104    }
105 }
106 /**
107  * 棋譜ファイルを最初の局面から保存する。
108  * 最初の局面を保存して、改行して、棋譜保存する。
109  * @param save_file
110  */
111 public void save_kihu_from_first_kyokumen(String save_file) {
112     System.out.println("棋譜を"+save_file+"に保存します。最初の局面も保存します。");
113     File file = new File(save_file);
114     try {
115         FileWriter file_writer = new FileWriter(file);

```

```

116         ///保存する
117         first_kyokumen.save_kyokumen_from_file_writer(file_writer);
118         for(Move move:kihu_list) {
119             file_writer.write(move.get_move_kihu());
120         }
121         file_writer.close();
122     } catch (IOException e) {
123         // TODO 自動生成された catch ブロック
124         e.printStackTrace();
125         System.out.println("保存に失敗しました。");
126     }
127 }
128 /**
129  * 棋譜をファイルに保存する。
130  * @param save_file
131  */
132 public void save_kihu_file(String save_file) {
133     System.out.println("棋譜を"+save_file+"に保存します。");
134     File file = new File(save_file);
135     try {
136         FileWriter file_writer = new FileWriter(file);
137         for(Move move:kihu_list) {
138             file_writer.write(move.get_move_kihu());
139         }
140         file_writer.close();
141     } catch (IOException e) {
142         e.printStackTrace();
143         System.out.println("保存に失敗しました。");
144     }
145     System.out.println("保存されました。");
146 }
147
148 public void output_kihu() {
149     System.out.println("棋譜を出力します。first_kyokumen");
150     first_kyokumen.output_kyokumen();
151     System.out.println("棋譜を出力します。kihu");
152     for(Move move:kihu_list) {
153         move.output_move_kihu();
154     }
155 }
156 public void add_move(Move move) {
157     kihu_list.add(move);
158 }
159 public ArrayList<Move> get_kihu_list(){
160     return kihu_list;
161 }
162 public Move get_last_move() {
163     if(kihu_list==null || kihu_list.isEmpty()) {
164         return null;
165     }
166     return kihu_list.get(kihu_list.size()-1);
167 }
168 public void remove_last_move() {
169     kihu_list.remove(kihu_list.size()-1);
170 }
171 public Kyokumen get_first_kyokumen() {
172     return first_kyokumen;

```

```

173     }
174     public Kyokumen get_last_kyokumen() {
175         return last_kyokumen;
176     }
177     //棋譜を保存する。before*100+after *100 + 駒の番号十の位は成駒なら 1, なる時は 2, 成らずは 3, 普通は
    0, 取った駒?
178 }
• Main_swing クラス
  1 package main;
  2
  3 import java.util.ArrayList;
  4
  5 import board.Board;
  6 import board.Kyokumen;
  7 import swing.Action_kihu_listener;
  8 import swing.Action_listener;
  9 import swing.Action_listener_menu;
10 import swing.Frame_s;
11 import swing.State_game;
12
13 public class Main_swing{
14
15     public static void main(String[] args) {
16         Frame_s frame = new Frame_s();
17         Board board = new Board(new Kyokumen(),new Player(),new ArrayList<Kyokumen>());
18         State_game state = new State_game(board,frame);
19         Action_listener action_listener = new Action_listener(board,frame,state);
20         Action_listener_menu action_listener_menu = new Action_listener_menu(board,frame,state);
21         Action_kihu_listener action_kihu_listener = new Action_kihu_listener(board, frame, state);
22         frame.set_action_listener(action_listener, action_listener_menu,action_kihu_listener);
23         frame.swing2();
24         state.set_not_gaming();
25     }
26
27
28 }
• Main クラス
  1 package main;
  2
  3
  4 import java.io.File;
  5 import java.io.FileWriter;
  6 import java.io.IOException;
  7 import java.util.ArrayList;
  8 import java.util.Scanner;
  9
10 import board.Board;
11 import board.Kyokumen;
12 import board.Move;
13
14
15 public class Main {
16
17     /**
18     * @param args
19     */
20     public static void main(String[] args) throws IOException{

```

```

21         System.out.println("対局を始めます。");
22         Kyokumen kyokumen = new Kyokumen();
23         /*
24         if(!kyokumen.load_kyokumen("kyokumen.txt")) {
25             return;
26         }
27         */
28         //先後手のプレイヤー決める
29         Player player = new Player();
30         player.decide_player();
31         //file_write();
32         ArrayList<Kyokumen> kyokumen_list = new ArrayList<Kyokumen>();
33         Board board = new Board(kyokumen,player,kyokumen_list);
34         //board.output_kyokumen();
35         Kihu kihu = new Kihu();
36         kihu.input_kihu("inputhu.txt");//棋譜をインプットするとき
37         //kihü.output_kihü();
38         kyokumen_list.add(board.get_kyokumen().clone());
39         for(Move move:kihü.get_kihü_list()) {
40             board.move_next_kyokumen(move);
41             kyokumen_list.add(board.get_kyokumen().clone());
42         }
43         kyokumen_list.remove(kyokumen_list.size()-1);
44         //対局中。コンピュータと人間を変えたりするときは対局を中断か投了かしないといけない。
45         int i = 1;
46         while(i<1000) {
47             System.out.println(i+"手目の入力をしてください。"+board.get_teban_s());
48             //全ての駒の move_place を決める。
49             board.decide_all_koma_move_place();
50             board.output_kyokumen();
51             //反則チェック
52             if(board.check_foul()) {
53                 System.out.println(board.get_teban_opposite_s()+"の反則負けで
54                 す。");
55                 if(check_yes("戻りますか?")) {
56                     //まったする
57                     Move back_move = kihü.get_last_move();
58                     kihü.remove_last_move();
59                     board.move_back_kyokumen(back_move);
60                     continue;
61                 }else {
62                     break;
63                 }
64                 //千日手チェック、同じ局面 4 回目なら千日手で終了
65                 int sennitite = board.check_sennitite(kyokumen_list);
66                 if(sennitite != 0) {
67                     if(sennitite==1) {
68                         System.out.println("千日手により引き分けです。");
69                     }else if(sennitite==2) {
70                         System.out.println("連続王手による千日手で"+board.get_teban_s()+"
71                         の反則負けです。");
72                     }else if(sennitite==3) {
73                         System.out.println("連続王手による千日手で"+board.get_teban_opposite_s()+"
74                         の反則負けです。");
75                     }
76                     if(check_yes("戻りますか?")) {

```



```

75                                     //まったする
76                                     Move back_move = kihu.get_last_move();
77                                     kihu.remove_last_move();
78                                     board.move_back_kyokumen(back_move);
79                                     continue;
80                                     }else {
81                                         break;
82                                     }
83     }
84     //kyokumen_list に局面を追加
85     kyokumen_list.add(board.get_kyokumen().clone());
86     //対局終了、中断、投了、まった(二手戻る)、次の手の入力と同じとこでできるとより良
い, コンピュータ同士の対局では邪魔
87     int check_int = check_interruption();//対局を続けるなら 1、待ったなら 2、投了3,
局面評価 4
88     //int check_int = 1;
89     if(check_int==2) {
90         if(i<2) {
91             System.out.println("error: Main back i");
92             break;
93         }
94         //待った、二手戻る。
95         Move back_move = kihu.get_last_move();
96         kihu.remove_last_move();
97         board.move_back_kyokumen(back_move);
98         back_move = kihu.get_last_move();
99         kihu.remove_last_move();
100        board.move_back_kyokumen(back_move);
101        i -= 2;
102    }else if(check_int==1){
103        //次の手
104        board = board.go_next_board();
105        if(board == null) {
106            System.out.println("負けました。");
107            break;
108        }
109        //棋譜を保存する
110        kihu.add_move(board.get_before_move());
111        System.out.println("指した手は以下です。");
112        board.get_before_move().output_move_kihu();//
113        //kihu.output_kihu();
114        i++;
115    }else if(check_int==3) {
116        //投了
117        System.out.println("負けました。");
118        break;
119    }else if(check_int==4) {
120        ///test
121        ///board.test();
122        ///System.out.println("局面の評価値を出力します。");
123        ///board.output_value_test();
124        /*
125        //局面を評価
126        System.out.println("評価値を求めます。");
127        Count_depth cd = new Count_depth();
128        Calc_value cv = new Calc_value(kyokumen,cd);
129        //int depth_main = cd.get_depth_main();

```

```

130         cv.calc_value_depth();
131         //cv.calc_value_present();
132         //cd.set_depth_main(depth_main);
133         System.out.println("評価値:"+cv.get_value_real());
134         */
135     }else if(check_int==5) {
136         //局面保存
137         String save_file = "kyokumen.txt";
138         ///System.out.println("局面を"+save_file+"に保存します。");
139         board.save_kyokumen(save_file);
140     }
141 }
142 //棋譜出力確認
143 check_output_kihu(kihu);
144 System.out.println("プログラムを終了します。");
145 }
146 /**
147  * 対局中断なら、対局を続けるなら 1、待ったなら 2、投了 3、局面評価 4
148  * @return
149  */
150 private static int check_interruption() {
151     Scanner scan = new Scanner(System.in);
152     String str;
153     while(true) {
154         System.out.println("対局を続けますか？ n:次の手, int:中断, back:待った, loss:
負けました。calc:局面評価, save:局面保存");
155         str = scan.next();
156         if(str.equals("n")) {
157             return 1;
158         }else if(str.equals("back")) {
159             //待った、行って戻る
160             return 2;
161         }else if(str.equals("int")) {
162             ///
163         }else if(str.equals("loss")) {
164             return 3;
165         }else if(str.equals("calc")) {
166             return 4;
167         }else if(str.equals("save")) {
168             return 5;
169         }
170         System.out.println("入力違います。");
171     }
172     ///return false;
173 }
174 /**
175  * 棋譜を出力するか確認する
176  * @param kihu
177  */
178 public static void check_output_kihu(Kihu kihu) {
179     String save_file = "output.txt";
180     String output_str = "棋譜を出力 (保存) しますか?" + save_file;
181     if(check_yes(output_str)) {
182         //棋譜保存
183         //kihu.output_kihu();
184         kihu.save_kihu_file(save_file);
185     }

```

```

186     }
187     /**
188      * yes,noを確認して yes なら true
189      * no なら false で返す
190      * 確認の文章を String で受け取る
191      * @return
192      */
193     public static boolean check_yes(String output_str) {
194         Scanner scan = new Scanner(System.in);
195         String str;
196         while(true) {
197             System.out.println(output_str);
198             System.out.println("y:yes,n:no を入力してください。");
199             str = scan.next();
200             if(str.equals("y")) {
201                 return true;
202             }else if(str.equals("n")) {
203                 return false;
204             }
205             System.out.println("入力が正しくありません。");
206         }
207     }
208     /**
209      * テスト用
210      * @throws IOException
211      */
212     public static void file_write() throws IOException {
213         File file = new File("testwrite.txt");
214         FileWriter filewriter = new FileWriter(file);
215         filewriter.write("hahaha");
216         filewriter.close();
217     }
218 }

```

・Player クラス

```

1  package main;
2
3  import java.util.Scanner;
4
5  /**
6   * 先手後手が人かコンピュータか保存する
7   *
8   */
9  public class Player {
10     private boolean player_sente;//true ならコンピュータ
11     private boolean player_gote;
12     public Player() {
13         player_sente = false;
14         player_gote = false;
15     }
16
17     /**
18      * 先手と後手のプレイヤー決める。
19      * コンピュータか人か。
20      * いつでも変えられるようにする。
21      * @return
22      */
23     public void decide_player(){

```

```

24 //先後手のプレイヤーが人かコンピューターか入力させる
25 Scanner scan = new Scanner(System.in);
26 String str;
27 //先手決める
28 while (true) {
29     System.out.println("先手番を入力してください。人:human, コンピューター:cp");
30     str = scan.next();
31     if(str.equals("human")) {
32         player_sente = false;
33         break;
34     }else if(str.equals("cp")) {
35         player_sente = true;
36         break;
37     }else {
38         System.out.println("入力が正しくありません!");
39     }
40 }
41 //後手決める
42 while (true) {
43     System.out.println("後手番を入力してください。人:human, コンピューター:cp");
44     str = scan.next();
45     if(str.equals("human")) {
46         player_gote = false;
47         break;
48     }else if(str.equals("cp")) {
49         player_gote = true;
50         break;
51     }else {
52         System.out.println("入力が正しくありません!");
53     }
54 }
55 //scan.close();
56 output_player();
57 }
58 public void output_player() {
59     if(player_sente) {
60         System.out.println("先手番はコンピュータです。");
61     }else {
62         System.out.println("先手番は人間です。");
63     }
64     if(player_gote) {
65         System.out.println("後手番はコンピュータです。");
66     }else {
67         System.out.println("後手番は人間です。");
68     }
69 }
70 public String get_player_both() {
71     return get_player_sente_string() + get_player_gote_string();
72 }
73 private String get_player_sente_string() {
74     if(player_sente) {
75         return "先手番はコンピュータです。";
76     }else {
77         return "先手番は人間です。";
78     }
79 }
80 private String get_player_gote_string() {

```

```

81         if(player_gote) {
82             return "後手番はコンピュータです。";
83         }else {
84             return "後手番は人間です。";
85         }
86     }
87     public boolean get_player_sente() {
88         return player_sente;
89     }
90     public boolean get_player_gote() {
91         return player_gote;
92     }
93     public boolean get_player(int teban) {
94         if(teban==1) {
95             return player_sente;
96         }else if(teban==2) {
97             return player_gote;
98         }else {
99             System.out.println("error:Player get_player");
100            return false;
101        }
102    }
103    public void set_player_sente(boolean player_sente) {
104        this.player_sente = player_sente;
105    }
106    public void set_player_gote(boolean player_gote) {
107        this.player_gote = player_gote;
108    }
109    /**
110     * cpが含まれていれば true
111     * @return
112     */
113    public boolean contain_cp() {
114        return player_sente || player_gote;
115    }
116 }

```

・ Action_kihu_listener クラス

```

1  package swing;
2
3  import java.awt.event.ActionEvent;
4  import java.awt.event.ActionListener;
5
6  import board.Board;
7  import board.Move;
8
9  public class Action_kihu_listener implements ActionListener{
10     private Board board;
11     private Frame_s frame;
12     private State_game state;
13
14     public Action_kihu_listener(Board board,Frame_s frame,State_game state) {
15         this.board = board;
16         this.frame = frame;
17         this.state = state;
18     }
19

```

```

20     @Override
21     public void actionPerformed(ActionEvent e) {
22         if(e.getActionCommand().equals("最初") && state.check_reading_kihu()) {
23             System.out.println("back to first kyokumen");
24             //board = new Board(state.get_kihu().get_first_kyokumen().clone());
25             board.set_kyokumen(state.get_kihu().get_first_kyokumen().clone());
26             board.reset_except_kyokumen();
27             state.get_kihu().get_first_kyokumen().output_kyokumen();
28             //board.output_kyokumen();
29             frame.set_kyokumen(board.get_kyokumen());
30             frame.change_label_teban(board.get_teban_s());
31             state.set_tesuu_first();
32         }else if(e.getActionCommand().equals("次へ") && state.check_reading_kihu()) {
33             Move move = state.get_move_next();
34             if(move != null) {
35                 board.move_next_kyokumen(move);
36                 frame.change_panel(move.get_after_place_a(), move.get_after_place_b(),
37                 board.get_kyokumen());
38                 frame.change_panel(move.get_before_place_a(), move.get_before_place_b(),
39                 board.get_kyokumen());
40                 if(move.get_get_koma() != 0) {
41                     //駒を取っていた時
42                     frame.change_panel((3-board.get_teban())*10, move.get_get_koma()%10,
43                     board.get_kyokumen());
44                 }
45                 frame.change_label_teban(board.get_teban_s());
46                 state.set_tesuu_add();
47                 state.get_kihu().get_first_kyokumen().output_kyokumen();///
48             }
49         }else if(e.getActionCommand().equals("前へ") && state.check_reading_kihu()) {
50             //局面を戻す
51             Move move = state.get_move_back();
52             if(move != null) {
53                 board.move_back_kyokumen(move);
54                 frame.change_panel(move.get_after_place_a(), move.get_after_place_b(),
55                 board.get_kyokumen());
56                 frame.change_panel(move.get_before_place_a(), move.get_before_place_b(),
57                 board.get_kyokumen());
58                 if(move.get_get_koma() != 0) {
59                     //駒を取っていた時
60                     frame.change_panel((board.get_teban())*10, move.get_get_koma()%10,
61                     board.get_kyokumen());
62                 }
63                 frame.change_label_teban(board.get_teban_s());
64                 state.set_tesuu_decrease();
65             }
66         }else if(e.getActionCommand().equals("最後") && state.check_reading_kihu()) {
67             board.set_kyokumen(state.get_kihu().get_last_kyokumen().clone());
68             board.reset_except_kyokumen();
69             frame.set_kyokumen(board.get_kyokumen());
70             frame.change_label_teban(board.get_teban_s());
71             state.set_tesuu_end();
72         }
73     }
74 }
75
76 }

```

・ Action_listener_menu クラス

```

1  package swing;
2
3  import java.awt.event.ActionEvent;
4  import java.awt.event.ActionListener;
5
6  import javax.swing.JFrame;
7  import javax.swing.JOptionPane;
8
9  import board.Board;
10 import board.Free_kyokumen;
11 import board.Move;
12 import calc_value.Tumi_check;
13 import calc_value.Value;
14 import main.Kihu;
15
16 public class Action_listener_menu extends JFrame implements ActionListener{
17     private Board board;
18     private Frame_s frame;
19     private State_game state;//状態を持つ。1:対局中,2:対局していない
20     private static String save_kyokumen_name = "kyokumen_s.txt";//局面を保存する時のファイル名
21     private static String read_kyokumen_name = "kyokumen_r.txt";//局面を読み込む時のファイル名
22     private static String save_kihu_name = "kihu_s.txt"; //棋譜を保存するときのファイル名
23     private static String read_kihu_name = "kihu_r.txt"; //棋譜を読み込むときのファイル名
24
25     public static int dep = 0;
26     public static int routine = 0;
27
28     public Action_listener_menu(Board board,Frame_s frame,State_game state) {
29         this.board = board;
30         this.frame = frame;
31         this.state = state;
32     }
33
34     @Override
35     public void actionPerformed(ActionEvent e) {
36         if(e.getActionCommand().equals("新規対局") && state.check_not_gaming()) {
37             int option = JOptionPane.showConfirmDialog(this, "データは失われます。新規対
38 局を始めますか?", "最終確認", JOptionPane.YES_NO_OPTION,JOptionPane.PLAIN_MESSAGE);
39             if (option == JOptionPane.YES_OPTION){
40                 set_first_kyokumen();
41             }else if (option == JOptionPane.NO_OPTION){
42                 System.out.println("新規対局は中止しました");
43             }
44         }else if(e.getActionCommand().equals("投了") && state.check_gaming_player()) {
45             JOptionPane.showMessageDialog(this, board.get_teban_s()+"の負けです。", "
46 投了",JOptionPane.PLAIN_MESSAGE);
47             board.get_kihu().make_last_kyokumen();
48             state.set_reading_kihu(board.get_kihu().get_kihu_list().size());
49             frame.set_reading_kihu();
50         }else if(e.getActionCommand().equals("局面評価")) {
51             //局面を評価して値を表示。警告で表示?
52             //とりあえず現在の局面だけの評価値,n 手先の評価値まで求められるとよい。
53             Value value = new Value();
54             value.calc_value_present(board.get_kyokumen(), board.get_kyokumen_list(),
55             board.get_before_move());
56             String determine = "す。";

```

```

55         if(!value.get_determe()) {
56             determine = "せん。";
57         }
58         JOptionPane.showMessageDialog(this, "探索なしの局面の評価値!\n 勝敗は決まっ
いま"+determine+"\n 評価値は:"+value.get_value(),"この局面の評価値",JOptionPane.PLAIN_MESSAGE);
59     }else if(e.getActionCommand().equals("待った")) {
60         //待ったが押されたら一手戻る。cp と対局する時は 2 手戻る。cp が待ったを押すことはな
い.before_move がなければ戻らない。
61         if(board.contain_cp()) {
62             matta();
63         }
64         matta();
65     }else if(e.getActionCommand().equals("局面保存")) {
66         //board にある局面を保存する。
67         board.save_kyokumen(save_kyokumen_name);
68         JOptionPane.showMessageDialog(this, save_kyokumen_name+" に局面が保存されま
した。", "局面保存",JOptionPane.PLAIN_MESSAGE);
69     }else if(e.getActionCommand().equals("局面読み込み")) {
70         //局面読み込みは対局していない時しかできない。現在の情報が失われる確認をする。
71         if(state.check_not_gaming()){
72             int option = JOptionPane.showConfirmDialog(this, "データは失われま
す。局面を読み込みますか?", "最終確認", JOptionPane.YES_NO_OPTION,JOptionPane.PLAIN_MESSAGE);
73             if (option == JOptionPane.YES_OPTION){
74                 board.read_kyokumen(read_kyokumen_name);
75                 frame.set_kyokumen(board.get_kyokumen());
76             }else if (option == JOptionPane.NO_OPTION){
77                 System.out.println("局面読み込みは中止しました");
78             }
79             state.set_not_gaming();
80             frame.set_kihu_panel_not_visible();
81         }
82     }else if(e.getActionCommand().equals("棋譜保存")) {
83         //棋譜再生中なら state クラスにある棋譜を保存する。
84         if(state.check_reading_kihu()) {
85             state.get_kihu().save_kihu_from_first_kyokumen(save_kihu_name);
86         }else {
87             board.get_kihu().save_kihu_from_first_kyokumen(save_kihu_name);
88         }
89         JOptionPane.showMessageDialog(this, save_kihu_name+" に棋譜が保存されまし
た。", "棋譜保存",JOptionPane.PLAIN_MESSAGE);
90     }else if(e.getActionCommand().equals("棋譜読み込み")) {
91         //棋譜読み込みは対局していない時しかできない。現在の情報が失われる確認をする。
92         if(state.check_not_gaming()){
93             int option = JOptionPane.showConfirmDialog(this, "データは失われま
す。棋譜を読み込みますか?", "最終確認", JOptionPane.YES_NO_OPTION,JOptionPane.PLAIN_MESSAGE);
94             if (option == JOptionPane.YES_OPTION){
95                 board.read_kihu(read_kihu_name);
96                 frame.set_kyokumen(board.get_kyokumen());
97                 state.set_reading_kihu(0);
98                 frame.set_kihu_panel_visible();
99             }else if (option == JOptionPane.NO_OPTION){
100                 System.out.println("棋譜読み込みは中止しました");
101             }
102         }
103     }else if(e.getActionCommand().equals("現在の局面から対局")) {
104         //対局していない時なら現在の局面から対局開始。棋譜読み込み中なら棋譜の続きから対局
することもできる。

```



```

105         if(state.check_nothin()) {
106             set_this_kyokumen();
107         }else if(state.check_reading_kihu()) {
108             int option = JOptionPane.showConfirmDialog(this, "データは失われま
す。対局を始めますか?", "最終確認", JOptionPane.YES_NO_OPTION, JOptionPane.PLAIN_MESSAGE);
109             if (option == JOptionPane.YES_OPTION){
110                 int option_2 = JOptionPane.showConfirmDialog(this, "棋譜
の続きから対局をしますか?", "最終確認", JOptionPane.YES_NO_OPTION, JOptionPane.PLAIN_MESSAGE);
111                 if (option_2 == JOptionPane.YES_OPTION){
112                     set_this_kihu();
113                 }else if (option_2 == JOptionPane.NO_OPTION){
114                     set_this_kyokumen();
115                 }
116             }else if (option == JOptionPane.NO_OPTION){
117                 System.out.println("対局再開を中止しました");
118             }
119         }
120     }else if(e.getActionCommand().equals("自由")) {
121         //自由に駒を動かせるようにする
122         if(state.check_not_gaming()) {
123             //自由開始
124             int option = JOptionPane.showConfirmDialog(this, "データは失われま
す。自由局面をはじめますか?", "最終確認", JOptionPane.YES_NO_OPTION, JOptionPane.PLAIN_MESSAGE);
125             if (option == JOptionPane.YES_OPTION){
126                 System.out.println("自由局面スタート!");
127                 Free_kyokumen free_kyokumen = new Free_kyokumen(board.get_kyokumen());
128                 frame.get_action_listener().set_free_kyokumen(free_kyokumen);
129                 state.set_free_before();
130                 frame.set_free_before();
131             }else if (option == JOptionPane.NO_OPTION){
132                 System.out.println("自由局面を中止しました");
133             }
134         }else if(state.check_free_before() || state.check_free_after()) {
135             frame.output_message("自由対局を終わります。", "");
136             state.set_not_gaming();
137             board.set_first();
138             int teban = ask("この局面での手番は先手にしますか?", "手番確認");
139             if(teban!=2) {
140                 //エラーは先手番にする
141                 teban = 1;
142             }
143             board.set_kyokumen(frame.get_action_listener().get_free_kyokumen().
144                 get_kyokumen(teban));///
145             frame.end_game();
146         }
147     }else if(e.getActionCommand().equals("詰みチェック")) {
148         System.out.println("詰みチェックを始めます。");
149         Move move = Tumi_check.check_tumi_n_te(board.get_kyokumen().clone(), 7);
150         if(move!=null) {
151             frame.output_message("詰みがあります.\n"+move.get_move_kihu(), "詰
み");
152             System.out.println("詰みがあります。");
153             move.output_move_kihu();
154         }else {
155             frame.output_message("詰みはありません。", "詰みなし");
156             System.out.println("詰みがありません。");
157         }

```

```

158         }
159     }
160     /**
161     * 質問をして yes なら 1,no なら 2
162     * 変なのは 0
163     * @return
164     */
165     private int ask(String question,String title) {
166         int option = JOptionPane.showConfirmDialog(this, question, title,
167             JOptionPane.YES_NO_OPTION,JOptionPane.PLAIN_MESSAGE);
168         if (option == JOptionPane.YES_OPTION){
169             return 1;
170         }else if (option == JOptionPane.NO_OPTION){
171             return 2;
172         }
173         return 0;
174     }
175     private void matta() {
176         Move back_move = board.get_kihu().get_last_move();
177         if(back_move != null) {
178             board.get_kihu().remove_last_move();
179             board.delete_last_kyokumen_list();
180             board.move_back_kyokumen(back_move);
181             frame.change_panel(back_move.get_after_place_a(), back_move.get_after_place_b(),
182                 board.get_kyokumen());
183             frame.change_panel(back_move.get_before_place_a(), back_move.get_before_place_b(),
184                 board.get_kyokumen());
185             if(back_move.get_get_koma() != 0) {
186                 //駒を取っていた時
187                 frame.change_panel((board.get_teban()*10, back_move.get_get_koma()%10,
188                     board.get_kyokumen());
189             }
190             frame.change_label_teban(board.get_teban_s());
191         }
192     }
193     private void set_this_kyokumen() {
194         board.reset_except_kyokumen();
195         frame.set_kyokumen(board.get_kyokumen());
196         //先後決める
197         if(!set_player()) {
198             System.out.println("対局は中止しました");
199             return;
200         }
201
202         frame.start_game();
203         JOptionPane.showMessageDialog(this, board.get_player_both()+"\n よろしくお願いま
204 す。", "対局開始",JOptionPane.PLAIN_MESSAGE);
205         state.set_gaming(board.get_teban_player());
206         board.get_kyokumen().set_koma_array();
207         board.decide_all_koma_move_place();
208     }
209     private void set_this_kihu() {
210         //棋譜を引き継いで対局再開
211         board.set_kyokumen(state.get_kihu().get_last_kyokumen());
212         set_this_kyokumen();
213         Kihu kihu = state.get_kihu();
214         board.set_kihu(kihu);

```

```

214         board.set_before_move(kihu.get_kihu_list().get(kihu.get_kihu_list().size()-1));
215     }
216     /**
217     * 新規対局になった時に,board,frame を初期画面にする。
218     * 先後手を人かどうかも決める。
219     */
220     private void set_first_kyokumen() {
221         board.set_first();
222         frame.set_kyokumen(board.get_kyokumen());
223         //先後決める
224         if(!set_player()) {
225             System.out.println("新規対局は中止しました");
226             return;
227         }
228         //先後決まったので対局開始
229         frame.start_game();
230         JOptionPane.showMessageDialog(this, board.get_player_both()+"\n よろしくお願いま
231 す。", "対局開始",JOptionPane.PLAIN_MESSAGE);
232         state.set_gaming(board.get_teban_player());
233     }
234     /**
235     * 先後を決める。
236     * @return 決まらなければ false
237     */
238     private boolean set_player() {
239         String selectvalues[] = {"コンピューター, コンピューター", "人間, コンピューター", "コン
240 ピューター, 人間", "人間, 人間"};
241         String sengo = "";
242         Object value = JOptionPane.showInputDialog(this, "先後, 後手を決めてください!", "先後
243 選択", JOptionPane.INFORMATION_MESSAGE,null, selectvalues, selectvalues[0]);
244         if (value == null){
245             return false;
246         }else{
247             sengo = (String)value;
248             if(sengo.equals("コンピューター, コンピューター")) {
249                 /*board.set_player_sente(false);
250                 board.set_player_gote(false);*/
251                 board.set_player_sente(true);
252                 board.set_player_gote(true);
253                 routine = get_go_next();
254                 Board.set_routine();
255             }else if(sengo.equals("人間, コンピューター")) {
256                 board.set_player_sente(false);
257                 board.set_player_gote(true);
258                 dep = get_dep();
259                 Board.set_depth_max();
260                 frame.set_com("αβ法");
261             }else if(sengo.equals("コンピューター, 人間")) {
262                 board.set_player_sente(true);
263                 board.set_player_gote(false);
264                 dep = get_dep();
265                 Board.set_depth_max();
266                 frame.set_com("αβ法");
267             }else if(sengo.equals("人間, 人間")) {

```

```

268         /*board.set_player_sente(true);
269         board.set_player_gote(true);
270         routine = get_go_next();
271         Board.set_routine();*/
272
273         board.set_player_sente(false);
274         board.set_player_gote(false);
275     }else {
276     System.out.println("error:set_first_kyokumen in Action_listener_menu class no choise = "
277         +sengo);
278         return false;
279     }
280     }
281     return true;
282 }
283
284
285
286
287
288 /**
289  * 深さを決める。
290  * @return 深さ
291  */
292
293 public int get_dep() {
294     String selectvalues[] = {"2", "3", "4", "5","6"};
295     String dep = "";
296     int n = 0;
297     Object value = JOptionPane.showInputDialog(this, "深さを決めてください?","深
298 さ", JOptionPane.INFORMATION_MESSAGE,null, selectvalues, selectvalues[0]);
299
300     if (value == null){
301         System.out.println("取り消されました");
302     }else{
303         dep = (String)value;
304         if(dep.equals("2")) {
305             System.out.println("深さは 2 です");
306             n = 2;
307             frame.set_dep(" 2 ");
308         }else if(dep.equals("3")) {
309             System.out.println("深さは 3 です");
310             n = 3;
311             frame.set_dep(" 3 ");
312         }else if(dep.equals("4")) {
313             System.out.println("深さは 4 です");
314             n = 4;
315             frame.set_dep(" 4 ");
316         }else if(dep.equals("5")) {
317             System.out.println("深さは 5 です");
318             n = 5;
319             frame.set_dep(" 5 ");
320         }else if(dep.equals("6")) {
321             System.out.println("深さは 6 です");
322             n = 6;
323             frame.set_dep(" 6 ");
324         }
325     }
326 }

```

```

324         }
325         return n;
326     }
327
328     public static int get_dep2() {
329         return dep;
330     }
331
332
333     /**
334     * 探索を決める。
335     * n=1  $\alpha\beta$ 
336     * n=2 詰将棋
337     * @return 探索方法
338     */
339
340     public int get_go_next() {
341         String selectvalues[] = {" $\alpha\beta$ 法", "先手詰将棋ルーチン", "後手詰将棋ルーチン", "両手詰将棋
ルーチン"};
342         String routine = "";
343         int n = 0;
344         Object value = JOptionPane.showInputDialog(this, "探索方法を決めてください?", "探
索", JOptionPane.INFORMATION_MESSAGE, null, selectvalues, selectvalues[0]);
345
346         if (value == null){
347             System.out.println("取り消されました");
348         }else{
349             routine = (String)value;
350             if(routine.equals("先手詰将棋ルーチン")) {
351
352                 System.out.println("先手詰将棋ルーチン");
353                 n = 2;
354                 frame.set_com("先手詰将棋ルーチン");
355                 dep = get_dep_tumi();
356                 Board.set_depth_max();
357             }else if(routine.equals("後手詰将棋ルーチン")) {
358
359
360
361                 routine = (String)value;
362                 if(routine.equals("後手詰将棋ルーチン")) {
363                     System.out.println("後手詰将棋ルーチン");
364                     n = 3;
365                     frame.set_com("後手詰将棋ルーチン");
366                     dep = get_dep_tumi();
367                     Board.set_depth_max();
368                 }
369             }else if(routine.equals("両手詰将棋ルーチン")) {
370
371
372
373                 routine = (String)value;
374                 if(routine.equals("両手詰将棋ルーチン")) {
375                     System.out.println("両手詰将棋ルーチン");
376                     n = 4;
377                     frame.set_com("両手詰将棋ルーチン");
378                     dep = get_dep_tumi();

```

```

379             Board.set_depth_max();
380         }
381     }else if(routine.equals("αβ法")) {
382
383
384
385         routine = (String)value;
386         if(routine.equals("αβ法")) {
387             System.out.println("αβ法");
388             n = 1;
389             frame.set_com("αβ法");
390             dep = get_dep();
391             Board.set_depth_max();
392         }
393     }
394 }
395 return n;
396 }
397 /*
398 *ルーチンを返す
399 */
400     public static int get_routine() {
401         return routine;
402     }
403
404
405 /*
406 *詰ルーチンの場合の深さを決める
407 */
408     public int get_dep_tumi() {
409         String selectvalues[] = {"3", "5", "7","9"};
410         String dep = "";
411         int n = 0;
412         Object value = JOptionPane.showInputDialog(this, "深さを決めてください?","深
413 さ", JOptionPane.INFORMATION_MESSAGE,null, selectvalues, selectvalues[0]);
414         if (value == null){
415             System.out.println("取り消されました");
416         }else{
417             dep = (String)value;
418             if(dep.equals("3")) {
419                 System.out.println("深さは 3 です");
420                 n = 3;
421                 frame.set_dep(" 3 ");
422             }else if(dep.equals("5")) {
423                 System.out.println("深さは 5 です");
424                 n = 5;
425                 frame.set_dep(" 5 ");
426             }else if(dep.equals("7")) {
427                 System.out.println("深さは 7 です");
428                 n = 7;
429                 frame.set_dep(" 7 ");
430             }else if(dep.equals("9")) {
431                 System.out.println("深さは 9 です");
432                 n = 9;
433                 frame.set_dep(" 9 ");
434             }

```

```

435         }
436         return n;
437     }
438
439
440 }

```

• Action_listener クラス

```

1  package swing;
2
3  import java.awt.event.ActionEvent;
4  import java.awt.event.ActionListener;
5
6  import javax.swing.JFrame;
7  import javax.swing.JOptionPane;
8
9  import board.Board;
10 import board.Free_kyokumen;
11 import board.Move;
12 import koma.Koma;
13 import main.Calc;
14
15 public class Action_listener extends JFrame implements ActionListener{
16     private Board board;
17     private Frame_s frame;
18     private State_game state;//状態を持つ。1:対局中,2:対局していない
19     private Free_kyokumen free_kyokumen;
20     public Action_listener(Board board,Frame_s frame,State_game state) {
21         this.board = board;
22         this.frame = frame;
23         this.state = state;
24         free_kyokumen = null;
25     }
26
27     @Override
28     public void actionPerformed(ActionEvent e) {
29         //System.out.println(e.getActionCommand()+" player"+board.get_player_both());
30         if(state.check_chose_before_koma() && check_before_koma(e.getActionCommand())) {
31             //人間が手番でまだ駒を選択していない。選択された駒は手番の駒である。
32             int place = Integer.parseInt(e.getActionCommand());
33             state.set_before_place(place);//before_place を設定して駒を選択した状態にする。
34
35             //選択した駒の背景変える
36             frame.change_button_color(place);
37         }else if(state.check_chose_after_place()) {
38             //人間が手番で before_place を選択している。after_place が選択された
39             if(check_after_place(e.getActionCommand())) {
40                 //動かせる場所なので動かす。
41                 int after_place = Integer.parseInt(e.getActionCommand());
42                 Move move = make_move(state.get_before_place(), after_place);
43                 board.move_next_kyokumen(move);
44                 frame.change_panel(move.get_after_place_a(), move.get_after_place_b(),
45                 board.get_kyokumen());
46                 frame.change_panel(move.get_before_place_a(), move.get_before_place_b(),
47                 board.get_kyokumen());
48                 if(move.get_get_koma() != 0) {
49                     //駒を取っていた時
50                     frame.change_panel((3-board.get_teban()*10, move.get_get_koma()%10,

```

```

50         board.get_kyokumen());
51     }
52     //駒を動かしたら反則がないか確認あればそこで対局終了
53     if(board.check_foul()) {
54         System.out.println(board.get_teban_opposite_s()+"の反則負
    けです。!!");
55         JOptionPane.showMessageDialog(this, board.get_teban_opposite_s()+"
    の反則負けです。", "反則",JOptionPane.PLAIN_MESSAGE);
56         state.set_not_gaming();
57         frame.end_game();
58     }
59     int sennitite = board.check_sennitite();
60     if(sennitite==1) {
61         //千日手
62         JOptionPane.showMessageDialog(this, "千日手です。", "千日
    手",JOptionPane.PLAIN_MESSAGE);
63         state.set_not_gaming();
64         frame.end_game();
65     }else if(sennitite==2) {
66         //連続王手の千日手。手番が王手している。
67         JOptionPane.showMessageDialog(this, board.get_teban_s()+"
    の反則負けです。", "反則:連続王手",JOptionPane.PLAIN_MESSAGE);
68         state.set_not_gaming();
69         frame.end_game();
70     }else if(sennitite==3) {
71         //連続王手の千日手。手番が王手されている。
72         JOptionPane.showMessageDialog(this, board.get_teban_opposite_s()+"
    の反則負けです。", "反則:連続王手",JOptionPane.PLAIN_MESSAGE);
73         state.set_not_gaming();
74         frame.end_game();
75     }
76     state.set_gaming(board.get_teban_player());
77 }else {
78     //動かせない場所を選択したら最初の選択を解除
79     frame.change_panel(state.get_before_place()/10, state.get_before_place()%10,
80         board.get_kyokumen());
81     state.set_gaming(board.get_teban_player());
82 }
83 }else if(state.check_free_before() && check_free_before(e.getActionCommand())) {
84     int place = Integer.parseInt(e.getActionCommand());
85     state.set_before_place(place);//before_place を設定して駒を選択した状態にする。
86
87     //選択した駒の背景変える
88     frame.change_button_color(place);
89     state.set_free_after();
90 }else if(state.check_free_after() && check_free_after(e.getActionCommand())) {
91     ///System.out.println("自由局面 after!" +state.get_before_place());
92     //駒を動かす。
93     int place_after = Integer.parseInt(e.getActionCommand());
94     int place_before = state.get_before_place();
95     ///System.out.println("自由局面 after place "+place_before+" af: "+place_after);
96     Koma koma = free_kyokumen.move(place_before, place_after);
97     frame.change_panel(place_before/10, place_before%10, free_kyokumen);
98     if(koma==null) {
99         frame.change_panel(place_after/10, place_after%10, free_kyokumen);
100 }else {
    //駒を駒台に移す時

```



```

101         frame.change_panel(place_after/10, koma.get_koma_number()%10, free_kyokumen);
102     }
103     state.set_free_before();
104 }
105 }
106 private boolean check_free_after(String place_s) {
107     int after_place = 0;
108     if(Calc.isNumber(place_s)) {
109         after_place = Integer.parseInt(place_s);
110     }else {
111         System.out.println("error: button after place ,free, "+place_s);
112         return false;
113     }
114     //同じ場所をさしていたら動かせる。盤上なら成反転, 駒台なら何もしない
115     if(after_place == state.get_before_place()) {
116         return true;
117     }
118     if(after_place/100 > 0) {
119         //駒台を選択している。駒台には必ず動ける?自分の駒台から自分の駒台は無駄だが操作す
120         return true;
121     }
122     //盤上は駒がなければ動ける
123     Koma koma = free_kyokumen.get_koma_from_place(after_place);
124     if(koma == null) {
125         return true;
126     }
127     //盤上に駒があれば正しくない。同じ場所をさしていることはない。
128     return false;
129 }
130 /**
131  * place が正しいかどうかを判断する。
132  * @param place
133  * @return 正しければ true
134  */
135 private boolean check_free_before(String place_s) {
136     int place = 0;
137     if(Calc.isNumber(place_s)) {
138         place = Integer.parseInt(place_s);
139     }else {
140         System.out.println("error: button before place free, "+place_s);
141         return false;
142     }
143     if(free_kyokumen==null) {
144         System.out.println("error: no free kyokumen , ");
145     }
146     Koma koma = free_kyokumen.get_koma_from_place(place);
147     if(koma == null) {
148         System.out.println("error: button before place no koma, free,"+place_s);
149         return false;
150     }
151     //駒があれば ok
152     return true;
153 }
154 /**
155  * Move クラスを作る
156  * @return

```

```

157     */
158     private Move make_move(int before_place,int after_place){
159         Move move = new Move(before_place/10,before_place%10,after_place/10,after_place%10);
160         //なれるかどうかを確認する
161         Koma koma = board.get_kyokumen().get_koma_from_place(state.get_before_place());
162         if(move.check_able_naru(koma)) {
163             int option = JOptionPane.showConfirmDialog(this, "成りますか?", "成る確
164 認", JOptionPane.YES_NO_OPTION,JOptionPane.PLAIN_MESSAGE);
165             if (option == JOptionPane.YES_OPTION){
166                 move.set_naru(true);
167             }else if (option == JOptionPane.NO_OPTION){
168                 move.set_naru(false);
169             }
170         }
171         return move;
172     }
173     /**
174     * 駒を選択した後に動かせる場所かどうかをチェック
175     * 動かせる場所なら true
176     * @return
177     */
178     private boolean check_after_place(String place_s) {
179         int after_place = 0;
180         if(Calc.isNumber(place_s)) {
181             after_place = Integer.parseInt(place_s);
182         }else {
183             System.out.println("error: button after place , "+place_s);
184             return false;
185         }
186         if(after_place/100 > 0) {
187             //駒台を選択している。
188             return false;
189         }
190         //before_place の駒をつくる
191         Koma koma = board.get_kyokumen().get_koma_from_place(state.get_before_place());
192         if(koma == null) {
193             return false;
194         }
195         if(koma.get_motigoma()) {
196             //持ち駒ならそこに駒がなければよい
197             Koma after_koma = board.get_kyokumen().get_koma_from_place(after_place);
198             if(after_koma==null) {
199                 return true;
200             }
201             return false;
202         }else {
203             if(koma.contain_move_place(after_place)) {
204                 return true;
205             }
206             return false;
207         }
208     }
209     /**
210     * 人間が手番で駒が選択されていない時に選択できる駒かどうかを判断する。
211     * 選択できれば true, 選択できない(相手の駒)なら false
212     * @return
213     */

```

```

213     private boolean check_before_koma(String place_s) {
214         int place = 0;
215         if(Calc.isNumber(place_s)) {
216             place = Integer.parseInt(place_s);
217         }else {
218             System.out.println("error: button before place , "+place_s);
219             return false;
220         }
221         Koma koma = board.get_kyokumen().get_koma_from_place(place);
222         if(koma == null) {
223             System.out.println("error: button before place no koma, "+place_s);
224             return false;
225         }else {
226             if(koma.get_teban()==board.get_teban()) {
227                 return true;
228             }
229         }
230         return false;
231     }
232     public void set_free_kyokumen(Free_kyokumen free_kyokumen) {
233         this.free_kyokumen = free_kyokumen;
234     }
235     public Free_kyokumen get_free_kyokumen() {
236         return free_kyokumen;
237     }
238 }
239 }

```

・Ban_panel クラス

```

1  package swing;
2
3  import java.awt.BorderLayout;
4  import java.awt.Color;
5  import java.awt.Dimension;
6  import java.awt.GridBagConstraints;
7  import java.awt.GridBagLayout;
8  import java.awt.Image;
9  import java.awt.Window;
10
11 import javax.swing.ImageIcon;
12 import javax.swing.JButton;
13 import javax.swing.JLabel;
14 import javax.swing.JPanel;
15 import javax.swing.border.LineBorder;
16
17 import board.Ban;
18 import board.Kyokumen;
19 import koma.Koma;
20
21 public class Ban_panel extends JPanel{
22     private GridBagLayout grid_bag_layout; //レイアウト
23     private JPanel[] [] panel_array; //パネルのリスト
24     private Window him; //ウィンドウ
25
26     public Ban_panel(Window her) {
27         him = her;
28     }
29

```

```

30 public void change_panel(int a,int b,Kyokumen kyokumen,Action_listener action_listener) {
31     GridBagLayout gbl = grid_bag_layout;
32     GridBagConstraints gbc = new GridBagConstraints();
33     Koma koma = kyokumen.get_koma_from_place(a, b);
34     if(koma == null) {
35         JPanel panel_o = panel_array[a-1][b-1];
36         JLabel l = new JLabel("hoge");
37         panel_o.add(l, BorderLayout.NORTH);
38         panel_o.setVisible(false);
39         //panel.removeAll();
40         JPanel panel = new JPanel();
41         //panel.add(l, BorderLayout.NORTH);
42         panel.setOpaque(false);
43         panel.setPreferredSize(new Dimension(55,60));
44         panel.setBorder(new LineBorder(Color.black,1));
45         gbc.gridx = 4-(a-1);//左右反転
46         gbc.gridy = b-1;
47         gbl.setConstraints(panel, gbc);
48         JButton button = new JButton();
49         button.setPreferredSize(new Dimension(55,60));
50         button.setBackground(Color.black);///
51         //actionlistener 加える
52         button.addActionListener(action_listener);
53         button.setActionCommand(""+a+""+b);//盤の番号。76 とか
54         panel.add(button, BorderLayout.CENTER);
55         panel.setBackground(Color.lightGray);
56         ///panel.setOpaque(true);
57         add(panel);
58         panel_array[a-1][b-1] = panel;
59     }else {
60         JPanel panel_o = panel_array[a-1][b-1];
61         panel_o.setVisible(false);
62         //panel.removeAll();
63         JPanel panel = new JPanel();
64         panel.setOpaque(false);
65         panel.setPreferredSize(new Dimension(55,60));
66         panel.setBorder(new LineBorder(Color.black,1));
67         gbc.gridx = 4-(a-1);//左右反転
68         gbc.gridy = b-1;
69         gbl.setConstraints(panel, gbc);
70         ///駒の画像を表示させる。
71         ImageIcon icon = Make_koma_image.make_koma_image(koma.get_koma_number(),
72         koma.get_teban(), him);
73         Image image = icon.getImage().getScaledInstance(36, 40, Image.SCALE_DEFAULT);
74         icon = new ImageIcon(image);
75         JButton button = new JButton(icon);
76         button.setContentAreaFilled(false);//背景透明化
77         button.setBorderPainted(false);
78         //actionlistener 加える
79         button.addActionListener(action_listener);
80         button.setActionCommand(""+a+""+b);//盤の番号。76 とか
81         panel.add(button, BorderLayout.CENTER);
82         panel.setBackground(Color.lightGray);
83         ///panel.setOpaque(true);
84         add(panel);
85         panel_array[a-1][b-1] = panel;
86     }

```

```

87     }
88     public void change_color(int a,int b) {
89         if(0<a && a<10 && 0<b && b<10) {
90             JPanel panel = panel_array[a-1][b-1];
91             if(panel != null) {
92                 panel.setOpaque(true);
93             }
94         }
95     }
96     /*
97     public void change_color_back(int a,int b) {
98         System.out.println("////////");
99         if(0<a && a<10 && 0<b && b<10) {
100             JPanel panel = panel_array[a-1][b-1];
101             if(panel != null) {
102                 panel.setOpaque(false);
103             }
104         }
105     }
106     */
107     public void set_ban_panel() {
108         setBounds(220,50,415,460);//横、縦、幅、高さ
109         setBackground(new Color(218,165,32));
110         GridBagLayout gbl = new GridBagLayout();
111         grid_bag_layout = gbl;
112         setLayout(gbl);
113         make_masu(gbl);
114         panel_array = new JPanel[5][5];//00-44,11なら00,23なら12
115         for(int i=0;i<5;i++) {
116             for(int j=0;j<5;j++) {
117                 panel_array[i][j] = null;
118             }
119         }
120     }
121     private void make_masu(GridBagLayout gbl) {
122         GridBagConstraints gbc = new GridBagConstraints();
123         for(int i=1;i<6;i++) {
124             for(int j=1;j<6;j++) {
125                 JPanel panel = new JPanel();
126                 panel.setOpaque(false);
127                 panel.setPreferredSize(new Dimension(55,60));
128                 panel.setBorder(new LineBorder(Color.black,1));
129                 gbc.gridx = i-1;
130                 gbc.gridy = j-1;
131                 gbl.setConstraints(panel, gbc);
132                 add(panel);
133             }
134         }
135     }
136     /**
137     * Banを受け取ってその局面通りに表示させる。
138     * 新しいパネルを一つずつ作って行く
139     * @param ban
140     */
141     public void make_masu_from_ban(Ban ban,Action_listener action_listener) {
142         removeAll();//前の情報は消す。
143         set_ban_panel();

```

```

144         GridBagLayout gbl = grid_bag_layout;
145         GridBagConstraints gbc = new GridBagConstraints();
146         for(int i=1;i<6;i++) {
147             for(int j=1;j<6;j++) {
148                 Koma koma = ban.get_banarray(i, j);
149                 if(koma != null) {
150                     JPanel panel = new JPanel();
151                     panel.setOpaque(false);
152                     panel.setPreferredSize(new Dimension(55,60));
153                     panel.setBorder(new LineBorder(Color.black,1));
154                     gbc.gridx = 4-(i-1);//左右反転
155                     gbc.gridy = j-1;
156                     gbl.setConstraints(panel, gbc);
157                     //駒の画像を表示させる。
158                     ImageIcon icon = Make_koma_image.make_koma_image(koma.get_koma_number(),
159                         koma.get_teban(), him);
160                     Image image = icon.getImage().getScaledInstance(36, 40,
161                         Image.SCALE_DEFAULT);
162                     icon = new ImageIcon(image);
163                     JButton button = new JButton(icon);
164                     button.setContentAreaFilled(false);//背景透明化
165                     button.setBorderPainted(false);
166                     //actionlistener 加える
167                     button.addActionListener(action_listener);
168                     button.setActionCommand(""+i+""+j);//盤の番号。76 とか
169                     panel.add(button, BorderLayout.CENTER);
170                     panel.setBackground(Color.lightGray);
171                     ///panel.setOpaque(true);
172                     add(panel);
173                     panel_array[i-1][j-1] = panel;
174                 }else {
175                     //駒のないところにもボタンはつくる
176                     JPanel panel = new JPanel();
177                     panel.setOpaque(false);
178                     panel.setPreferredSize(new Dimension(55,60));
179                     panel.setBorder(new LineBorder(Color.black,1));
180                     gbc.gridx = 4-(i-1);//左右反転
181                     gbc.gridy = j-1;
182                     gbl.setConstraints(panel, gbc);
183                     JButton button = new JButton();
184                     //button.setContentAreaFilled(false);//背景透明化
185                     //button.setBorderPainted(false);///
186                     button.setPreferredSize(new Dimension(55,60));
187                     button.setBackground(Color.black);///
188                     //actionlistener 加える
189                     button.addActionListener(action_listener);
190                     button.setActionCommand(""+i+""+j);//盤の番号。76 とか
191                     panel.add(button, BorderLayout.CENTER);
192                     panel.setBackground(Color.lightGray);
193                     ///panel.setOpaque(true);
194                     add(panel);
195                     panel_array[i-1][j-1] = panel;
196                 }
197             }
198         }
199     }
200

```

```

201 }
• Frame_s クラス
1 package swing;
2
3 import java.awt.Color;
4
5 import javax.swing.JFrame;
6 import javax.swing.JLabel;
7 import javax.swing.JOptionPane;
8 import javax.swing.JPanel;
9 import javax.swing.SpringLayout;
10 import javax.swing.border.LineBorder;
11
12 import board.Board;
13 import board.Kyokumen;
14
15 public class Frame_s extends JFrame{
16     private Menu_panel panel_menu;
17     private Ban_panel panel_ban;
18     private Komadai_panel panel_sente;
19     private Komadai_panel panel_gote;
20     private JLabel label_teban;
21     private Action_listener action_listener;
22     private Action_listener_menu action_listener_menu;
23     private Action_kihu_listener action_kihu_listener;
24     private Kihu_panel panel_kihu;
25     private JLabel label_com;//探索方法
26     private JLabel label_dep;//深さ表示
27     public void set_action_listener(Action_listener action_listener,
28     Action_listener_menu action_listener_menu,Action_kihu_listener action_kihu_listener) {
29         this.action_listener = action_listener;
30         this.action_listener_menu = action_listener_menu;
31         this.action_kihu_listener = action_kihu_listener;
32     }
33 }
34 /**
35  * 次の局面に行く時にこのメソッドを呼んでおく
36  * 次の局面になってから呼ぶ。盤上の駒は変わっている
37  */
38 public void set_next_te(String teban) {
39     change_label_teban(teban);
40 }
41 public void change_label_teban(String string) {
42     label_teban.setText(string);
43 }
44
45 public void change_label_com(String string) {
46     label_com.setText(string);
47 }
48
49 public void change_label_dep(String string) {
50     label_dep.setText(string);
51 }
52
53 /**
54  * cp 同士の対局の時に
55  * 次の手に行くかどうかを確認する。

```

```

56     * @return true:次に行く
57     */
58     public boolean check_next_or_exit() {
59         int option = JOptionPane.showConfirmDialog(this, "次へ進みますか?", "確認",
60             JOptionPane.YES_NO_OPTION, JOptionPane.PLAIN_MESSAGE);
61         if (option == JOptionPane.YES_OPTION){
62             return true;
63         }else if (option == JOptionPane.NO_OPTION){
64             return false;
65         }
66         return false;
67     }
68     public void output_message(String mes,String title) {
69         JOptionPane.showMessageDialog(this, mes,title,JOptionPane.PLAIN_MESSAGE);
70     }
71
72     /*
73     *勝敗表示
74     処理時間・手数・平均処理時間も表示
75     */
76     public void output_touryou(String teban) {
77         if(teban.equals("先手")) {
78             System.out.println(teban+"の負けです");
79             System.out.println("総処理時間帯"+Board.get_seTime() +"ms");
80             System.out.println("総手数"+ (Board.get_count()*2-1) +"回");
81             System.out.println("平均処理時間"+ Board.get_seTime()/(Board.get_count()-1) +"ms");
82             JOptionPane.showMessageDialog(this, teban+"の負けです。", "投
了",JOptionPane.PLAIN_MESSAGE);
83             Board.reset_count_time();
84         }else {
85             System.out.println(teban+"の負けです");
86             System.out.println("総処理時間帯"+Board.get_seTime() +"ms");
87             System.out.println("総手数"+Board.get_count()*2 +"回");
88             System.out.println("平均処理時間"+ Board.get_seTime()/Board.get_count() +"ms");
89             JOptionPane.showMessageDialog(this, teban+"の負けです。", "投了",JOptionPane.PLAIN_MESSAGE);
90             Board.reset_count_time();
91         }
92     }
93
94     /**
95     * panel の指定したところだけ変える
96     * place は 76 なら 76
97     * @param place_a
98     * @param place_b
99     */
100    public void change_panel(int place_a,int place_b,Kyokumen kyokumen) {
101        if(0<place_a && place_a<6) {
102            //盤上の駒
103            panel_ban.change_panel(place_a, place_b, kyokumen, action_listener);
104        }else if(place_a==10) {
105            //先手の駒台
106            panel_sente.change_panel(place_b, kyokumen.get_sente_komadai(), action_listener);
107        }else if(place_a==20) {
108            panel_gote.change_panel(place_b, kyokumen.get_gote_komadai(), action_listener);
109        }
110        this.setVisible(true);
111    }

```



```

112     public void change_button_color(int place) {
113         //place は 76 なら 76
114         int a = place / 10;
115         int b = place % 10;
116         if(0<a && a<6 && 0<b && b<6) {
117             //盤上
118             panel_ban.change_color(a, b);
119         }
120         if(a==10) {
121             panel_sente.change_color(b);
122         }else if(a==20) {
123             panel_gote.change_color(b);
124         }
125     }
126     /*
127     public void change_button_color_back(int place) {
128         //place は 76 なら 76
129         int a = place / 10;
130         int b = place % 10;
131         if(0<a && a<10 && 0<b && b<10) {
132             //盤上
133             panel_ban.change_color_back(a, b);
134         }
135         if(a==10) {
136             panel_sente.change_color_back(b);
137         }else if(a==20) {
138             panel_gote.change_color_back(b);
139         }
140         this.setVisible(true);
141     }
142     */
143     /**
144     * 対局開始の処理。menu_panel の表示非表示を変える
145     */
146     public void start_game() {
147         panel_menu.set_gaming();
148         panel_kihu.set_not_visible();
149     }
150     public void end_game() {
151         panel_menu.set_not_gaming();
152     }
153     public void set_free_before() {
154         panel_menu.set_free_before();
155     }
156     public void set_reading_kihu() {
157         panel_menu.set_not_gaming();
158         panel_kihu.set_visible();
159     }
160     public void swing2() {
161         //this.setDefaultCloseOperation(JFrame.DISPOSE_ON_CLOSE);
162         this.setDefaultCloseOperation(JFrame.EXIT_ON_CLOSE);
163         this.setTitle("55shogi");
164         this.setLayout(new SpringLayout());
165         //this.setLayout(null);
166         JPanel panel = new JPanel();
167         panel.setBackground(Color.lightGray);
168         panel.setLayout(null);

```

```

169         this.setContentPane(panel);
170         this.setBounds(0,0,905,550);
171         make_panel(panel);
172         this.label_teban = new JLabel("手番:");
173         label_teban.setBounds(10, 200, 150, 50); //x,y,width,height
174         label_teban.setBorder(new LineBorder(Color.black,2));
175         panel.add(label_teban);
176         //探索方法表示
177         this.label_com = new JLabel("");
178         label_com.setBounds(650,70,200,50); //x,y,width,height
179         label_com.setBorder(new LineBorder(Color.black,2));
180         panel.add(label_com);
181         //深さ表示
182         this.label_dep = new JLabel("");
183         label_dep.setBounds(650,130,200,50); //x,y,width,height
184         label_dep.setBorder(new LineBorder(Color.black,2));
185         panel.add(label_dep);
186
187         this.setVisible(true);
188     }
189     public void make_panel(JPanel panel) {
190         panel_ban = new Ban_panel(this);
191         panel_ban.set_ban_panel();
192         panel.add(panel_ban);
193         panel_sente = new Komadai_panel(this);
194         panel_sente.set_komadai_panel(645, 390);
195         panel.add(panel_sente);
196         panel_gote = new Komadai_panel(this);
197         panel_gote.set_komadai_panel(10, 50);
198         panel.add(panel_gote);
199         panel_menu = new Menu_panel();
200         panel_menu.set_menu_panel(action_listener_menu);
201         panel.add(panel_menu);
202         panel_kihu = new Kihu_panel();
203         panel_kihu.set_kihu_panel(action_kihu_listener);
204         panel.add(panel_kihu);
205
206         //初期局面表示する。
207         Kyokumen kyokumen = new Kyokumen();
208         panel_ban.make_masu_from_ban(kyokumen.get_ban(),action_listener);
209         panel_sente.make_komadai_panel(kyokumen.get_sente_komadai(),action_listener);
210         panel_gote.make_komadai_panel(kyokumen.get_gote_komadai(),action_listener);
211         panel_menu.set_not_gaming();
212     }
213     /**
214     * 入力局面を表示する
215     * @param kyokumen
216     */
217     public void set_kyokumen(Kyokumen kyokumen) {
218         panel_ban.make_masu_from_ban(kyokumen.get_ban(),action_listener);
219         panel_sente.make_komadai_panel(kyokumen.get_sente_komadai(),action_listener);
220         panel_gote.make_komadai_panel(kyokumen.get_gote_komadai(),action_listener);
221         change_label_teban("手番: "+kyokumen.get_teban_string());
222
223         this.setVisible(true);
224     }
225     public void set_kihu_panel_visible() {

```

```

226         panel_kihu.set_visible();
227     }
228     public void set_kihu_panel_not_visible() {
229         panel_kihu.set_not_visible();
230     }
231     public Action_listener get_action_listener() {
232         return action_listener;
233     }
234
235     /*
236     *探索方法をセットする
237     */
238     public void set_com(String board) {
239         //change_label_com("<html>探索方法:"+board+"<br>ソートサイズ:<html>");
240         change_label_com("探索方法:"+board);
241
242         this.setVisible(true);
243     }
244
245     /*
246     *深さをセットする
247     */
248     public void set_dep(String board) {
249         //change_label_com("<html>探索方法:"+board+"<br>ソートサイズ:<html>");
250         change_label_dep("深さ"+board);
251
252         this.setVisible(true);
253     }
254 }

```

• ImageIcon2 クラス

```

1  package swing;
2
3  import java.awt.Image;
4  import java.awt.Toolkit;
5  import java.awt.Window;
6  import java.awt.image.ImageProducer;
7  import java.net.URL;
8
9  import javax.swing.ImageIcon;
10
11 public class ImageIcon2 extends ImageIcon{
12     public ImageIcon2(String f, Window own){
13         super();
14         Image image;
15         try {
16             Toolkit tk = own.getToolkit();
17             URL url = own.getClass().getResource(f);
18             image = tk.createImage((ImageProducer)url.getContent());
19             setImage(image);
20         } catch (Exception e) {
21             System.out.println("Image not Found!");
22         }
23     }
24 }

```

• Kihu_panel クラス

```

1  package swing;
2

```

```

3 import java.awt.Color;
4
5 import javax.swing.JButton;
6 import javax.swing.JPanel;
7
8 /**
9  * 棋譜を再生する時に使うパネル
10  *
11  */
12 public class Kihu_panel extends JPanel{
13     private JButton button_next;
14     private JButton button_back;
15     private JButton button_first;
16     private JButton button_end;
17     public void set_kihu_panel(Action_kihu_listener action_kihu_listener) {
18         setBackground(Color.darkGray);
19         setBounds(10,300,145,40);//横、縦、幅、高さ
20         setLayout(null);
21         button_first = new JButton("<<");
22         button_first.addActionListener(action_kihu_listener);
23         button_first.setActionCommand("最初");//
24         button_first.setBounds(5, 5, 30, 30);
25         add(button_first);
26         button_back = new JButton("<");
27         button_back.addActionListener(action_kihu_listener);
28         button_back.setActionCommand("前へ");//戻る
29         button_back.setBounds(40, 5, 30, 30);
30         add(button_back);
31         button_next = new JButton(">");
32         button_next.addActionListener(action_kihu_listener);
33         button_next.setActionCommand("次へ");//
34         button_next.setBounds(75, 5, 30, 30);
35         add(button_next);
36         button_end = new JButton(">>");
37         button_end.addActionListener(action_kihu_listener);
38         button_end.setActionCommand("最後");//
39         button_end.setBounds(110, 5, 30, 30);
40         add(button_end);
41         this.setVisible(false);
42     }
43     public void set_visible() {
44         this.setVisible(true);
45     }
46     public void set_not_visible() {
47         this.setVisible(false);
48     }
49
50 }

```

・Komadai_panel クラス

```

1 package swing;
2
3 import java.awt.BorderLayout;
4 import java.awt.Color;
5 import java.awt.Dimension;
6 import java.awt.GridBagConstraints;
7 import java.awt.GridBagLayout;
8 import java.awt.Image;

```

```

9  import java.awt.Window;
10
11  import javax.swing.ImageIcon;
12  import javax.swing.JButton;
13  import javax.swing.JLabel;
14  import javax.swing.JPanel;
15  import javax.swing.border.LineBorder;
16
17  import board.Komadai;
18
19  public class Komadai_panel extends JPanel{
20      private GridBagLayout grid_bag_layout;
21      private JPanel[] panel_array;//0:歩
22      private Window him;
23
24      public Komadai_panel(Window her) {
25          him = her;
26      }
27
28      public void change_color(int b) {
29          JPanel panel = panel_array[b-1];
30          if(panel != null) {
31              panel.setOpaque(true);
32          }
33      }
34      /*
35      public void change_color_back(int b) {
36          JPanel panel = panel_array[b-1];
37          if(panel != null) {
38              panel.setOpaque(false);
39          }
40      }
41      */
42      /**
43       * 駒台の一箇所の画像を変える
44       * @param b
45       * @param komadai
46       * @param action_listener
47       */
48      public void change_panel(int b,Komadai komadai,Action_listener action_listener) {
49          GridBagLayout gbl = grid_bag_layout;
50          GridBagConstraints gbc = new GridBagConstraints();
51          int teban = komadai.get_teban();
52          int koma_many = komadai.get_koma_number(b);
53          JPanel old_panel = panel_array[b-1];
54          if(old_panel != null) {
55              old_panel.setVisible(false);
56          }
57          JPanel panel = new JPanel();
58          panel.setOpaque(false);
59          panel.setPreferredSize(new Dimension(45,50));
60          panel.setBorder(new LineBorder(Color.black,1));
61          panel.setLayout(new BorderLayout());
62          int x = (b-1)%3;
63          int y = (b-1)/3;
64          if(teban==1) {
65              gbc.gridx = x;

```

```

66         gbc.gridy = y;
67     }else {
68         gbc.gridx = 2-x;
69         gbc.gridy = 1-y;
70     }
71     gbl.setConstraints(panel, gbc);
72     if(koma_many>0) {
73         JLabel label = new JLabel(""+koma_many);
74         ///駒の画像を表示させる。
75         ImageIcon icon = Make_koma_image.make_koma_image(b, teban, him);
76         Image image = icon.getImage().getScaledInstance(36, 40, Image.SCALE_DEFAULT);
77         icon = new ImageIcon(image);
78         JButton button = new JButton(icon);
79         button.setContentAreaFilled(false);///背景透明化
80         button.setBorderPainted(false);
81         ///actionlistener 加える
82         button.addActionListener(action_listener);
83         button.setActionCommand(""+teban+"0"+b);///駒台の駒の番号。盤の番号と同じ。先
    手の歩なら 11
84         panel.add(button, BorderLayout.CENTER);
85         panel.add(label, BorderLayout.NORTH);
86         add(panel);
87         panel_array[b-1] = panel;
88     }else {
89         ///駒がない時
90         JButton button = new JButton("");
91         ///actionlistener 加える
92         button.addActionListener(action_listener);
93         button.setActionCommand(""+teban+"0"+b);///駒台の駒の番号。盤の番号と同じ。先
    手の歩なら 11
94         panel.add(button, BorderLayout.CENTER);
95         add(panel);
96         panel_array[b-1] = panel;
97     }
98 }
99 public void set_komadai_panel(int p_w,int p_h) {
100     setBackground(new Color(153,102,102));
101     setBounds(p_w,p_h,200,120);///横、縦、幅、高さ
102     GridBagLayout gbl = new GridBagLayout();
103     grid_bag_layout = gbl;
104     setLayout(gbl);
105     make_komadai(gbl);
106     panel_array = new JPanel[6];
107     for(int i=0;i<6;i++) {
108         panel_array[i] = null;
109     }
110 }
111 private void make_komadai(GridBagLayout gbl) {
112     GridBagConstraints gbc = new GridBagConstraints();
113     for(int i=1;i<4;i++) {
114         for(int j=1;j<3;j++) {
115             JPanel panel = new JPanel();
116             panel.setOpaque(false);
117             panel.setPreferredSize(new Dimension(45,50));
118             panel.setBorder(new LineBorder(Color.black,1));
119             gbc.gridx = i-1;
120             gbc.gridy = j-1;

```

```

121             gbl.setConstraints(panel, gbc);
122             add(panel);
123         }
124     }
125 }
126 public void make_komadai_panel(Komadai komadai, Action_listener action_listener) {
127     int side = this.getX();
128     int length = this.getY();
129     removeAll();
130     set_komadai_panel(side, length);
131     GridBagLayout gbl = grid_bag_layout;
132     GridBagConstraints gbc = new GridBagConstraints();
133     int teban = komadai.get_teban();
134     int koma_number = 1;
135     if(teban==2) {
136         koma_number = 6;
137     }
138     for(int j=1;j<3;j++) {
139         for(int i=1;i<4;i++) {
140             int koma_many = komadai.get_koma_number(koma_number);
141             if(koma_many>0) {
142                 JPanel panel = new JPanel();
143                 panel.setOpaque(false);
144                 panel.setPreferredSize(new Dimension(45,50));
145                 panel.setBorder(new LineBorder(Color.black,1));
146                 panel.setLayout(new BorderLayout());
147                 gbc.gridx = i-1;
148                 gbc.gridy = j-1;
149                 gbl.setConstraints(panel, gbc);
150                 JLabel label = new JLabel(""+koma_many);
151                 ///駒の画像を表示させる。
152                 ImageIcon icon = Make_koma_image.make_koma_image(koma_number, teban, him);
153                 System.out.println(""+koma_number+", "+i+", "+j);
154                 Image image = icon.getImage().getScaledInstance(36, 40, Image.SCALE_DEFAULT);
155                 icon = new ImageIcon(image);
156                 JButton button = new JButton(icon);
157                 button.setContentAreaFilled(false);///背景透明化
158                 button.setBorderPainted(false);
159                 ///actionlistener 加える
160                 button.addActionListener(action_listener);
161                 button.setActionCommand(""+teban+"0"+koma_number);///駒台
162                 の駒の番号。盤の番号と同じ。先手の歩なら 11
163                 panel.add(button, BorderLayout.CENTER);
164                 panel.add(label, BorderLayout.NORTH);
165                 add(panel);
166                 panel_array[koma_number-1] = panel;
167             }else {
168                 ///駒台に駒がなくてもボタンは作る
169                 JPanel panel = new JPanel();
170                 panel.setOpaque(false);
171                 panel.setPreferredSize(new Dimension(45,50));
172                 panel.setBorder(new LineBorder(Color.black,1));
173                 panel.setLayout(new BorderLayout());
174                 gbc.gridx = i-1;
175                 gbc.gridy = j-1;
176                 gbl.setConstraints(panel, gbc);
177                 ///駒の画像を表示させる。駒はないのでボタンだけ表示

```

```

177         JButton button = new JButton("");
178         //actionlistener 加える
179         button.addActionListener(action_listener);
180         button.setActionCommand(""+teban+"0"+koma_number);//駒 台
        の駒の番号。盤の番号と同じ。先手の歩なら 11
181         panel.add(button, BorderLayout.CENTER);
182         add(panel);
183         panel_array[koma_number-1] = panel;
184     }
185     if(teban==1) {
186         koma_number++;
187     }else {
188         koma_number--;
189     }
190 }
191 }
192 }
193 }
• Make_koma_Image クラス
  1 package swing;
  2
  3 import java.awt.Window;
  4
  5 import javax.swing.ImageIcon;
  6
  7 /**
  8  * 駒の数字から駒の Image を作る。
  9  *
 10  */
 11 public class Make_koma_image {
 12
 13     public static ImageIcon make_koma_image(int koma_number,int teban, Window him) {
 14         ImageIcon image_icon = null;
 15         // ClassLoader cl = Make_koma_image.class.getClass().getClassLoader(); // to load image
 16         ClassLoader classloader = him.getClass().getClassLoader();
 17         // URL resUrl = classloader.getResource("hu.png");
 18         switch(koma_number) {
 19             case 1:
 20                 if(teban==1) {
 21                     image_icon = new ImageIcon(classloader.getResource("koma_image/hu.png"));
 22                 // image_icon = new ImageIcon("hu.png");
 23                 }else {
 24                     image_icon = new ImageIcon(classloader.getResource("koma_image/hu_t.png"));
 25                 }
 26                 break;
 27             case 2:
 28                 if(teban==1) {
 29                     image_icon = new ImageIcon(classloader.getResource("koma_image/gin.png"));
 30                 }else {
 31                     image_icon = new ImageIcon(classloader.getResource("koma_image/gin_t.png"));
 32                 }
 33                 break;
 34             case 3:
 35                 if(teban==1) {
 36                     image_icon = new ImageIcon(classloader.getResource("koma_image/kin.png"));
 37                 }else {
 38                     image_icon = new ImageIcon(classloader.getResource("koma_image/kin_t.png"));

```



```

39         }
40         break;
41     case 4:
42         if(teban==1) {
43             image_icon = new ImageIcon(classloader.getResource("koma_image/gyoku.png"));
44         }else {
45             image_icon = new ImageIcon(classloader.getResource("koma_image/gyoku_t.png"));
46         }
47         break;
48     case 5:
49         if(teban==1) {
50             image_icon = new ImageIcon(classloader.getResource("koma_image/kaku.png"));
51         }else {
52             image_icon = new ImageIcon(classloader.getResource("koma_image/kaku_t.png"));
53         }
54         break;
55     case 6:
56         if(teban==1) {
57             image_icon = new ImageIcon(classloader.getResource("koma_image/hisha.png"));
58         }else {
59             image_icon = new ImageIcon(classloader.getResource("koma_image/hisha_t.png"));
60         }
61         break;
62     case 11:
63         if(teban==1) {
64             image_icon = new ImageIcon(classloader.getResource("koma_image/tokin.png"));
65         }else {
66             image_icon = new ImageIcon(classloader.getResource("koma_image/tokin_t.png"));
67         }
68         break;
69     case 12:
70         if(teban==1) {
71             image_icon = new ImageIcon(classloader.getResource("koma_image/narigin.png"));
72         }else {
73             image_icon = new ImageIcon(classloader.getResource("koma_image/narigin_t.png"));
74         }
75         break;
76     case 15:
77         if(teban==1) {
78             image_icon = new ImageIcon(classloader.getResource("koma_image/uma.png"));
79         }else {
80             image_icon = new ImageIcon(classloader.getResource("koma_image/uma_t.png"));
81         }
82         break;
83     case 16:
84         if(teban==1) {
85             image_icon = new ImageIcon(classloader.getResource("koma_image/ryuu.png"));
86         }else {
87             image_icon = new ImageIcon(classloader.getResource("koma_image/ryuu_t.png"));
88         }
89         break;
90     }
91     return image_icon;
92 }
93 }

```

• Menu_panel クラス

```
1 package swing;
```

```

2
3 import java.awt.Color;
4
5 import javax.swing.BoxLayout;
6 import javax.swing.JButton;
7 import javax.swing.JPanel;
8
9 public class Menu_panel extends JPanel{
10     private JButton button_new;//新規対局ボタン
11     private JButton button_start;//現在の局面から対局開始
12     private JButton button_touryou;
13     private JButton button_read_kyokumen;
14     private JButton button_read_kihu;
15     private JButton button_calc;
16     private JButton button_tumi;
17     private JButton button_save_kyokumen;
18     private JButton button_save_kihu;
19     private JButton button_matta;
20     private JButton button_free;
21     /**
22      * 対局中の状態にする。
23      */
24     public void set_gaming() {
25         button_new.setVisible(false);
26         button_start.setVisible(false);
27         button_touryou.setVisible(true);
28         button_read_kyokumen.setVisible(false);
29         button_read_kihu.setVisible(false);
30         button_calc.setVisible(true);//人間同士の時は隠したほうがいい?
31         button_tumi.setVisible(true);
32         button_save_kyokumen.setVisible(true);
33         button_save_kihu.setVisible(true);
34         button_matta.setVisible(true);
35         button_free.setVisible(false);
36     }
37     public void set_not_gaming() {
38         button_new.setVisible(true);
39         button_start.setVisible(true);
40         button_touryou.setVisible(false);
41         button_read_kyokumen.setVisible(true);
42         button_read_kihu.setVisible(true);
43         button_calc.setVisible(true);
44         button_tumi.setVisible(true);
45         button_save_kyokumen.setVisible(true);
46         button_save_kihu.setVisible(true);
47         button_matta.setVisible(false);
48         button_free.setVisible(true);
49     }
50     public void set_free_before() {
51         button_new.setVisible(false);
52         button_start.setVisible(false);
53         button_touryou.setVisible(false);
54         button_read_kyokumen.setVisible(false);
55         button_read_kihu.setVisible(false);
56         button_calc.setVisible(false);
57         button_tumi.setVisible(false);
58         button_save_kyokumen.setVisible(true);

```

```

59         button_save_kihu.setVisible(false);
60         button_matta.setVisible(false);
61         button_free.setVisible(true);
62         ///button_free.setText("終了");
63     }
64
65     public void set_menu_panel(Action_listener_menu action_listener_menu) {
66         setBackground(Color.darkGray);
67         setBounds(50,10,830,30);//横、縦、幅、高さ
68         setLayout(new BorderLayout(this,BoxLayout.X_AXIS));
69         button_new = new JButton("新規");//新規対局ボタン
70         button_new.addActionListener(action_listener_menu);
71         button_new.setActionCommand("新規対局");//
72         add(button_new);
73         button_start = new JButton("現始");//現在の局面から対局ボタン
74         button_start.addActionListener(action_listener_menu);
75         button_start.setActionCommand("現在の局面から対局");
76         add(button_start);
77         button_touryou = new JButton("投了");//投了ボタン
78         button_touryou.addActionListener(action_listener_menu);
79         button_touryou.setActionCommand("投了");
80         add(button_touryou);
81         button_read_kyokumen = new JButton("局読");//局面読み込みボタン
82         button_read_kyokumen.addActionListener(action_listener_menu);
83         button_read_kyokumen.setActionCommand("局面読み込み");
84         add(button_read_kyokumen);
85         button_read_kihu = new JButton("棋読");//棋譜読み込みボタン
86         button_read_kihu.addActionListener(action_listener_menu);
87         button_read_kihu.setActionCommand("棋譜読み込み");
88         add(button_read_kihu);
89         button_calc = new JButton("評価");//評価ボタン
90         button_calc.addActionListener(action_listener_menu);
91         button_calc.setActionCommand("局面評価");
92         add(button_calc);
93         button_tumi = new JButton("詰み");//詰みチェックボタン
94         button_tumi.addActionListener(action_listener_menu);
95         button_tumi.setActionCommand("詰みチェック");
96         add(button_tumi);
97         button_save_kyokumen = new JButton("局保");//局面保存チェックボタン
98         button_save_kyokumen.addActionListener(action_listener_menu);
99         button_save_kyokumen.setActionCommand("局面保存");
100        add(button_save_kyokumen);
101        button_save_kihu = new JButton("棋保");//棋譜保存チェックボタン
102        button_save_kihu.addActionListener(action_listener_menu);
103        button_save_kihu.setActionCommand("棋譜保存");
104        add(button_save_kihu);
105        button_matta = new JButton("待た");//待ったチェックボタン
106        button_matta.addActionListener(action_listener_menu);
107        button_matta.setActionCommand("待った");
108        add(button_matta);
109        button_free = new JButton("自由");//自由に駒を動かせるチェックボタン
110        button_free.addActionListener(action_listener_menu);
111        button_free.setActionCommand("自由");
112        add(button_free);
113
114    }
115

```

```

116
117 }
• State_game クラス
1  package swing;
2
3  import board.Board;
4  import board.Move;
5  import main.Kihu;
6
7  /**
8   * 状態を保存するクラス。
9   * 対局中とか、ある駒を選択しているとか
10  */
11
12  public class State_game {
13      //1:何もしていない,2:対局中手番は cp,3:対局中手番は人間で何も選択していない,4:対局中手番は人間で何か
        の駒を選択している。5:棋譜読み込んでいる。6:フリー自由に動かせる。選択していない。7:選択されている
14      private int state;
15      private int before_place;
16      private Kihu kihu;//棋譜を読み込んだ時に棋譜が保存される。
17      private int count_tesuu;//棋譜を読み込んだ時になんて目のところにいるかを保存する。最初の局面にいる
        時は0。
18      private Board board;
19      private Frame_s frame;
20      public State_game(Board board,Frame_s frame) {
21          this.state = 1;
22          this.board = board;
23          this.frame = frame;
24          kihu = null;
25          count_tesuu = 0;
26      }
27      public void set_not_gaming() {
28          before_place = 0;
29          state = 1;
30      }
31      public void set_before_place(int before_place) {
32          //before_place を設定して手番が人間で駒を選択した状態にする。
33          this.before_place = before_place;
34          this.state = 4;
35      }
36      /**
37       * 対局中で人間が手番の時 true
38       * @return
39       */
40      public boolean check_gaming_player() {
41          if(state==3 || state == 4) {
42              return true;
43          }
44          return false;
45      }
46      public boolean check_chose_after_place() {
47          if(this.state == 4) {
48              return true;
49          }
50          return false;
51      }
52      /**

```

```

53     * 対局中かどうかを判断する。
54     * 対局をしていないなら true
55     * @return
56     */
57     public boolean check_not_gaming() {
58         if(state==1 || state==5) {
59             return true;
60         }
61         return false;
62     }
63     public boolean check_nothin() {
64         if(state==1) {
65             return true;
66         }
67         return false;
68     }
69     public boolean check_chose_before_koma() {
70         if(state==3) {
71             return true;
72         }
73         return false;
74     }
75     public boolean check_reading_kihu() {
76         if(state==5) {
77             return true;
78         }
79         return false;
80     }
81     public boolean check_free_before() {
82         if(state==6) {
83             return true;
84         }
85         return false;
86     }
87     public boolean check_free_after() {
88         if(state==7) {
89             return true;
90         }
91         return false;
92     }
93     public int get_before_place() {
94         /*
95         if(state != 4) {
96             return -1;
97         }
98         */
99         return before_place;
100    }
101    public int get_state() {
102        return state;
103    }
104    public void set_gaming(boolean player) {
105        //対局開始の状態にする。開始でない時も呼ばれる
106        if(player) {
107            this.state = 2;//cp
108            //次の一手を計算する。次の局面に進める。
109            String teban = board.get_teban_s());

```

```

110         if(board.go_next_board_from_swing()==0) {
111             //投了
112             frame.output_touryou(teban);
113             board.get_kihu().make_last_kyokumen();
114             set_reading_kihu(board.get_kihu().get_kihu_list().size());
115             frame.set_reading_kihu();
116             return;
117         }
118         Move move = board.get_before_move();
119         frame.change_panel(move.get_after_place_a(), move.get_after_place_b(),
120             board.get_kyokumen());
121         frame.change_panel(move.get_before_place_a(), move.get_before_place_b(),
122             board.get_kyokumen());
123         move.output_move_kihu();
124         if(move.get_get_koma() != 0) {
125             //駒を取っていた時
126             frame.change_panel((3-board.get_teban()*10, move.get_get_koma()%10,
127                 board.get_kyokumen());
128         }
129         //cp 同士でも反則があれば終了できる
130         //駒を動かしたら反則がないか確認あればそこで対局終了
131         if(board.check_foul()) {
132             System.out.println(board.get_teban_opposite_s()+"の反則負けで
133                 す。!!");
134             frame.output_message(board.get_teban_opposite_s()+"の反則負けで
135                 す。", "反則");
136             set_not_gaming();
137             frame.end_game();
138         }
139         int sennitite = board.check_sennitite();
140         if(sennitite==1) {
141             //千日手
142             frame.output_message("千日手です。", "千日手");
143             set_not_gaming();
144             frame.end_game();
145         }else if(sennitite==2) {
146             //連続王手の千日手。手番が王手している。
147             frame.output_message(board.get_teban_s()+"の反則負けです。", "反則:
148                 連続王手");
149             set_not_gaming();
150             frame.end_game();
151         }else if(sennitite==3) {
152             //連続王手の千日手。手番が王手されている。
153             frame.output_message(board.get_teban_opposite_s()+"の反則負けで
154                 す。", "反則:連続王手");
155             set_not_gaming();
156             frame.end_game();
157         }
158         //次も cp の時は待つために次へボタン表示
159         if(board.get_teban_player()) {
160             //次へ行くか確認してやめることもできるようにする。
161             if(frame.check_next_or_exit()) {
162                 //次へ行く
163                 set_gaming(board.get_teban_player());
164             }else {
165                 //そこで対局を終了する。
166                 frame.output_message("対局を終了します。", "対局終了");

```

```

163         board.get_kihu().make_last_kyokumen();
164         set_reading_kihu(board.get_kihu().get_kihu_list().size());
165         frame.set_reading_kihu();
166     }
167     }else {
168         //次が人の手番
169         set_gaming(board.get_teban_player());
170     }
171
172     }else {
173         this.state = 3;//人間
174         //入力を待つ
175     }
176     frame.set_next_te("手番: "+board.get_teban_s());
177 }
178 public void set_free_before() {
179     state = 6;
180     before_place = 0;
181 }
182 public void set_free_after() {
183     state = 7;
184 }
185 public void set_reading_kihu(int tesuu) {
186     state = 5;
187     before_place = 0;
188     this.kihu = board.get_kihu();
189     count_tesuu = tesuu;
190 }
191 public void set_tesuu_add() {
192     count_tesuu++;
193     if(count_tesuu>kihu.get_kihu_list().size()) {
194         count_tesuu = kihu.get_kihu_list().size();
195         System.out.println("error:count tesuu in state game class add ");
196     }
197 }
198 public void set_tesuu_decrease() {
199     count_tesuu--;
200     if(count_tesuu<0) {
201         count_tesuu = 0;
202         System.out.println("error:count tesuu in state game class decrease");
203     }
204 }
205 public void set_tesuu_first() {
206     count_tesuu = 0;
207 }
208 public void set_tesuu_end() {
209     count_tesuu = kihu.get_kihu_list().size();
210 }
211 public Kihu get_kihu() {
212     return kihu;
213 }
214 public int get_count_tesuu() {
215     return count_tesuu;
216 }
217 public Move get_move_next() {
218     if(count_tesuu >= kihu.get_kihu_list().size()) {
219         return null;

```

```
220         }
221         return kihu.get_kihu_list().get(count_tesuu);
222     }
223     public Move get_move_back() {
224         if(count_tesuu <= 0) {
225             return null;
226         }
227         return kihu.get_kihu_list().get(count_tesuu-1);
228     }
229     public Board get_board() {
230         return board;
231     }
232 }
233 }
```